

取扱説明書

GT01



はじめに

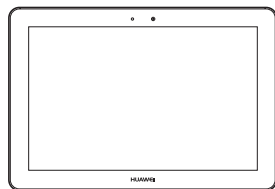
この度は、GT01（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたら、お問い合わせ先（☞P.197）までご連絡ください。

ご利用いただくにあたって

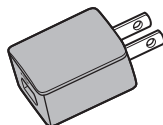
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときなどには登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いします。

お買い上げ品の確認

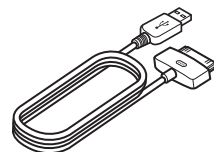
■GT01本体



■ACアダプタ (PCD01LPZ10)



■USBケーブル (PGA01GTZ10)



- GT01かんたんガイド
- ご利用いただくにあたって
- 保証書 (本体、ACアダプタ)

■お知らせ

- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先 (▶P.197) までご連絡ください。
-

目次

■ はじめに	1
■ ご利用いただくにあたって	1
■ お買い上げ品の確認	2
■ 目次	3
■ 本書の検索方法／見かた	5
■ 安全上のご注意	7
■ ご利用上のお願いとご注意	14
■ 注意事項	17
■ Bluetooth®および無線LAN使用に 関するご注意	17
■ 免責事項について	20
■ 著作権などについて	21
■ 商標・その他	22
■ 輸出管理規制について	23

1 ご使用前の確認

各部の名称と機能	25
microSDカード	27
充電機器のお取り扱い	29
電源を入れる／切る	30

2 基本的な画面表示と操作

ステータスバー	35
タッチパネルの使いかた	38

ホーム画面について	40
データの保存先を設定する	44
機能の呼び出しかた	45
検索のしかた	45
機内モード	47
音／画面の基本的な設定	48
画面の表示内容を画像で保存す る	49

3 文字入力

文字の入力方法	51
Androidキーボードでの入力	51
FSKARENでの入力	52
文字の編集	58
ユーザー辞書	59
文字入力の設定	62

4 アドレス帳

アドレス帳について	66
連絡先を登録する	66
連絡先を確認／編集する	67
連絡先を利用／管理する	71

5 オンラインサービスの利用

本機にアカウントを設定する	76
アカウントと同期の設定をする	80
アカウントを削除する	81

6 ソーシャルネットワーキングサービス (SNS) の利用

ソーシャルネットワーキング サービス (SNS) について	83
Facebookを利用する	83
Twitterを利用する	84
Google+を利用する	84
メッセージャーを利用する	85
Googleトークを利用する	85

7 メール

メールについて	87
Gmail	87
Eメール	87

8 インターネット接続

ブラウザについて	94
ブラウザを利用する	95
Chromeを利用する	102
Y!ブラウザを利用する	103
VPNに接続する	104

9 位置情報の利用

位置情報を有効にする	107
Googleマップの利用	107
Google Latitudeの利用	111
Googleマップナビの利用	111
ローカルの利用	112

10 Wi-Fi/Bluetooth®/ パソコン接続

Wi-Fi機能の利用	115
Bluetooth®機能の利用	117
パソコンとUSBケーブルで接続 する	120

11 カメラ

カメラについて	126
---------	-----

撮影画面の見かた	127
静止画を撮影する	128
動画を撮影する	128

12 ギャラリー

ギャラリーについて	131
静止画/動画を再生する	132
静止画を編集する	135

13 音楽

音楽について	137
音楽を再生する	138

14 アプリケーション

Google Play™の利用	143
Playムービー	144
BookLive!Reader for Partners	145
YouTube	145
Weather Clock	147
カレンダー	147
時計	151
電卓	153
Polaris Office	154
ファイルマネージャー	155
DLNA	157

音声レコーダー	159
ムービースタジオ	160
その他のアプリケーション	161

アプリケーションの管理	163
-------------	-----

15 セキュリティ

画面ロック	165
-------	-----

16 各種設定

設定メニューについて	168
無線とネットワーク	168
端末	169
ユーザー設定	172
システム	174

17 付録

故障かな?と思ったら	178
ソフトウェアの更新	181
仕様	183
保証とアフターサービス	185
GPL書面によるオファー	187
索引	194
お問い合わせ先	197

本書の検索方法／見かた

検索方法

本書では、次の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

■ 索引を利用する

画面に表示される機能や利用するサービス名から、説明が記載されている箇所を検索できます。

■ 目次から

説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

本書での表記について

- 本書において「GTO1」は「本機」と表記しています。
- 本書で説明している画面、操作手順などは、お買い上げ時の設定を例に掲載しています。
- 本書で説明しているアカウントの登録方法や内容、およびアプリケーションの操作などは、登録先の都合やアプリケーションのアップデートなどにより、事前の通知なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書内の画面やアイコンはイメージ画像であり、予告なく変更することがあります。
- キーを1秒以上押し続ける操作を本書では「長押し」と表記しています。

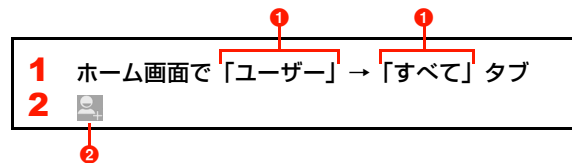
本書の説明の見かた

本書では、P.6のように本機の機能やサービスについて説明しています。

■ 操作手順の表記について

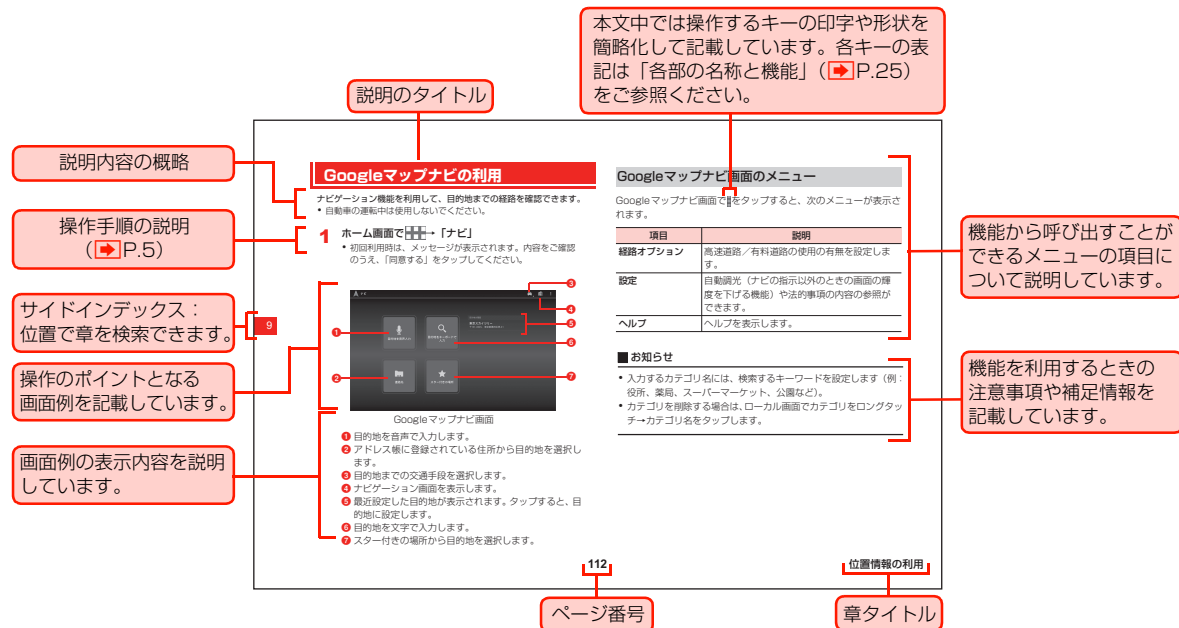
本書では、メニュー操作など続けて行う操作手順を簡略化して次のように表記しています。

(例) ホーム画面に表示されているアイコンを操作し、アプリケーションやメニュー項目などを続けて選択する操作手順



- 1 名称表示のあるアイコンやメニュー、タブなどの選択項目
- 2 名称表示のないアイコン

■ ページ内の記載内容





• 本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要などきにご覧になれるよう大切に保管してください。
- 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。

■ 表示区分の説明





次の表示区分は、表示内容を守らずに誤った取り扱いをした場合に生じる危害・損害の程度について説明しています。




 危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 図記号の意味

 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 水濡れ禁止	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。

 風呂、シャ ワ ー室での 使用禁止	本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけません。
 指示	本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。
 電源プラグ を必ずコン セントから 抜く	AC アダプタまたはパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

GT01、ACアダプタ、USBケーブルの 取り扱いについて（共通）

危険



分解、改造をしないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本機の改造は電波法違反になります。



強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、火のそば、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。

発熱、発火、変形、変色や故障の原因となります。また本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。



濡れた手で触れないでください。

感電や故障の原因となります。



浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。



発熱、発火、感電や故障の原因となります。



コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。

液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。



水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。


火災、やけど、けが、感電の原因となります。





無理な力や強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。


発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。


警告

 GTO1 に接続する AC アダプタは、必ず同梱の PCDO1LPZ10 を使用してください。他の AC アダプタは使用しないでください。


 必ず指定の機器をご使用ください。
指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。

 外部接続端子やイヤホン端子、および microSD カードスロットや、プラグなどの端子部分に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を触れさせないでください。また内部に入れないでください。
ショートによる火災や故障の原因となります。

 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。
発熱、発火、感電や故障の原因となります。

 ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、必ず事前に電源を切ってください。また、充電は中止してください。
爆発や火災の原因となります。



液がもれている、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに使用をやめて AC アダプタをコンセントから抜き、パソコンと USB ケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本機の電源を切り、お問い合わせ先（ P.197）にご連絡ください。

そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。



落雷のおそれがあるときは、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。
落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。




長時間使用しないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本機から取り外してください。また、本機をパソコンと USB ケーブル接続中の場合はパソコンから取り外してください。
感電、火災、故障の原因となります。


注意




小児や乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。

感電やけがの原因となります。

 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。

故障の原因となります。

 ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。


GTO1の取り扱いについて

危険


 火の中に投入しないでください。

発火、破裂、発熱、内蔵電池の漏液の原因となります。


警告

 車両の運転中に本機を使用しないでください。


交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。



 ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に、乳幼児を撮影するときは、1m以上離れてください。

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。


 自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。

運転の妨げとなり、事故の原因となります。

 歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。

 万が一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、お問い合わせ先（ P.197）にご連絡ください。


そのまま使用すると火災や感電の原因となります。


 航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では本機の電源を切ってください。


電子機器や医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。


なお、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。


⚠️ 注意

 自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。
安全走行を損なうおそれがあります。

 長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

 クレジットカードなどを本機に近づけないでください。
クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

 皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

 周囲温度0～35℃、湿度5～95%の範囲でご使用ください。

本機で使用している各部の材質および表面処理は、以下のとおりです。


使用箇所	材料／表面処理
外装ケース（裏面上部）	PC

使用箇所	材料／表面処理
外装ケース（裏面下部）	アルミニウム合金／アルマイト処理
外装ケース（前面上部、枠部分）	PC／ラッカー塗装
ディスプレイ／前面部	強化ガラス
microSDカードスロットカバー	PC
電源キー、音量上／下キー	アルマイト処理
イヤホン端子	銅合金、ステンレス
外部接続端子	ステンレス
背面カメラ	レンズ：ガラス リング部分：ステンレス
フラッシュ（レンズ部分）	PC


内蔵電池の取り扱いについて


本機にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。
取り扱いについて、次のことをお守りください。

⚠️ 危険


 内蔵電池から漏れた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。
失明のおそれがあります。


警告

 内蔵電池から液が漏れたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。

 充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。


注意


 充電は必ず周囲温度0～35℃の範囲で行ってください。
充電方法については、本書をよくお読みください。


 内蔵電池内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

ACアダプタの取り扱いについて


警告


 付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。
タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。


 指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
指定以外の電圧で使用した場合は、火災の原因となります。
ACアダプタ：100-240V


 長期間使用しないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。

注意

 ACアダプタをコンセントから抜くときは、USBケーブルを引っ張らずに、ACアダプタを持って抜いてください。
火災、感電の原因となることがあります。


 重いものを載せないでください。


 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。

 布などでくるましないでください。


USBケーブルの取り扱いについて


警告

 コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
コードを傷め、火災や感電の原因となります。

 雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

注意


 コードの根元部分を無理に曲げないでください。


 USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずにコネクタを持って抜いてください。
コードが傷つき、感電、火災の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠しています。

警告

 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

ご利用上のお願いとご注意

共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
 - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
 - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としてたり、強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。落としてたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、強い力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。

- 汚れたり、水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 強い力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

GT01

- お客さまご自身で本機に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- カバンの底など強い力がかかるような場所には入れないでください。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本機の上に書類などを載せないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れしないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつかけたり落としたりするなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホン端子、および microSD カードスロットにゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないでください。故障や記録内容の消失の原因となります。

内蔵電池

- はじめてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度によって異なります。極端な高温や低温環境では、内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間も短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。

カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
- 販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

ディスプレイ

- 本機のディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ディスプレイや本機に強い力を加えたとき、ディスプレイの一部が一瞬黒ずむことがあります。故障ではありません。

ACアダプタ

- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。

注意事項

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。

本書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、本書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。

無線機器を正しく安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」および「ご利用上のお願いとご注意」「Bluetooth® および無線LAN使用に関するご注意」をよくお読みください。

Bluetooth® および無線LAN使用に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

周波数帯域について

本機のBluetooth[®]機能／無線LAN機能（2.4GHz帯）が使用する周波数帯、変調方式、想定される与干渉距離、および周波数変更の可否は、次のとおりです。

項目	説明
使用周波数帯域	2400MHz帯
変調方式と想定される 与干渉距離	FH-SS方式：10m以下 DS-SS方式：40m以下 OFDM方式：40m以下
周波数変更の可否	2400MHz～2483.5MHzの全帯域 を使用し、かつ移動体識別装置の帯域 の回避可能

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 無線LANを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

良好な通信のために

- 他のBluetooth[®]機器とは見通しの良い場所で通信してください。障害物や建物の構造によっては通信距離が短くなる場合があります。
- 電子レンジからの影響を受けやすいので、少なくとも3m以上離れた場所でご使用ください。また、AV機器・OA機器などの電気製品からは2m以上離して通信をしてください。正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの受信障害（映像や音声にノイズが発生するなど）の原因になったりする場合があります。
- 他の無線機や、放送局の近くでは正常に通信ができない場合があります。このような場合には通信場所を変更してください。
- 他のBluetooth[®]機器との間に金属物や、鉄筋、コンクリートなどがある場合には電波が届かずに通信できない場合があります。

無線LANに関するお願い

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

無線LANとBluetooth®との干渉について

802.11b/g/nの無線LAN機器と、本機などBluetooth®機器は同一の2.4GHz帯を使用するため、近い場所に無線LANのアクセスポイントや端末があり、運用されている場合は、Bluetooth®機器との間で電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不良になる場合があります。このような場合は、本機を離れた場所でお使いいただくか、または使用していない機器の電源を切るなどにより電波障害による干渉を防ぐようにしてください。

セキュリティに関するご注意

- 本機のBluetooth®通信機能には、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetooth®による通信を行うときは十分ご注意ください。
- Bluetooth®を使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に進入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

免責事項について

- 洪水、地震などの自然災害および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逸したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した静止画、動画データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがございますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 連絡先など、お客さまが登録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。登録された内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はあらかじめメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。

著作権などについて

著作権について

動画、音楽、絵画、写真、プログラム、その他のデータベースなどは、著作権法により、その著作物及び著作権者の権利が保障されています。このような著作物は、個人的に、又は家庭内のみにおいて使用する目的の場合のみ複製することができます。このような目的以外で権利者の了解なくこれらを複製（データ形式の変換を含む）、複製の譲渡、改変、ネットワーク上での配信などを行う場合、著作権侵害や、著作者人格権侵害として刑事処罰や損害賠償の請求を受けることがあります。

肖像権について

肖像権は、他人が無断で写真を撮ったり、撮った写真を無断で公表したり、利用しない様に主張できる権利です。肖像権には誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮影したり、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、本機のカメラ機能の適切なご使用を心がけてください。

商標・その他

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.は、これら商標を使用する許可を受けています。



- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play™」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Google Calendar」、「Google Maps」、「Google Latitude」、「Google Checkout」、「Google トーク」、「Picasa」および「YouTube」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

- Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。



- 「Facebook」は、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Twitter」の名称とロゴはTwitter, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「FSKAREN」は、富士ソフト株式会社の登録商標です。
- Wikipedia®はWikimedia Foundation, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe, Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

- Microsoft®, Windows®, Windows Vista®, ActiveSync®, Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- 本書の本文中においては、各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。

Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 Starter、Microsoft® Windows® 7 Home Premium、Microsoft® Windows® 7 Professional、Microsoft® Windows® 7 Ultimateの略称です。

Windows Vistaは、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Businessの略称です。
Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略称です。

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

輸出管理規制について

海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。

また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

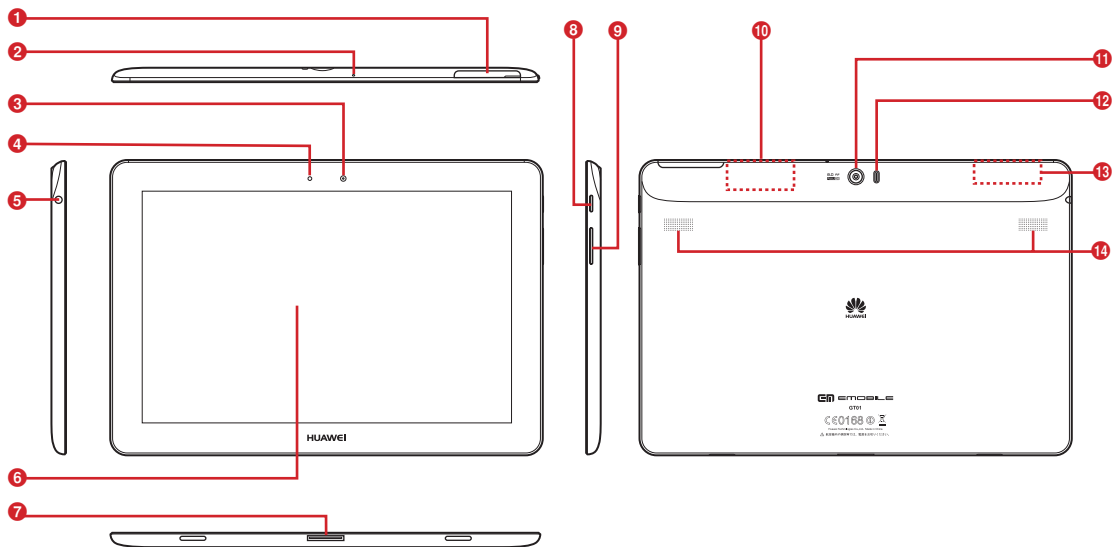
ご使用前の確認

1

各部の名称と機能	P.25
microSDカード	P.27
充電機器のお取り扱い	P.29
電源を入れる／切る	P.30

各部の名称と機能

1



1 microSDカードスロット

- microSDカードを取り付けます。

2 マイク

- 音声入力などのときに使用します。

3 インカメラ

- 自分を撮影するときなどに使用します。

4 調光センサー

- 周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。

5 イヤホン端子


- イヤホンマイク（3.5mm径端子）などを接続します。
- お使いのイヤホンマイクの仕様によっては、音が聞こえない場合があります。事前に使用できることをご確認ください。

6 ディスプレイ（タッチパネル）



- 指で直接触れて操作できます（▶ P.38）。

7 外部接続端子

- 付属のUSBケーブルを接続して、パソコンなどへの接続や充電に使用します（▶ P.29、P.120）。

8 電源キー 

- 本機の電源が切れているときに長押しすると、電源が入ります。
- 本機の電源が入っているときに長押しすると、電源を切ることができます。
- 本機の電源が入っているときに押しとディスプレイの点灯／消灯ができます。「画面ロック」（▶ P.165）が設定されている場合は、消灯すると自動的に画面ロックがかかります。

9 音量上／下キー  

- 通知音の音量や音楽の再生音量などを調節します。

10 Bluetooth®／Wi-Fiアンテナ部分[※]**11 アウトカメラ**

- 静止画や動画の撮影などに使用します。

12 フラッシュ

- カメラの撮影時に点灯できます。

13 GPSアンテナ部分[※]**14 スピーカー**

- 着信音や再生中の音楽などが流れます。

※：アンテナ付近を手で覆うと、通信品質に影響を及ぼす場合があります。

microSDカード

本機では市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。

撮影した静止画／動画、ダウンロードした音楽／動画などをmicroSDカードに保存することができます。

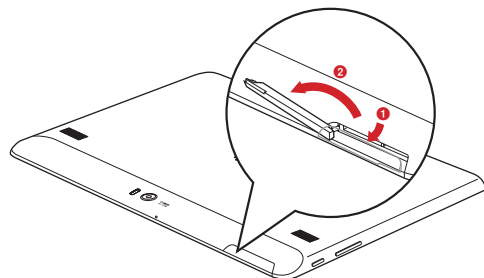
- 市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。
- 市販のmicroSDカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください (▶P.124)。

microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

取り付けかた

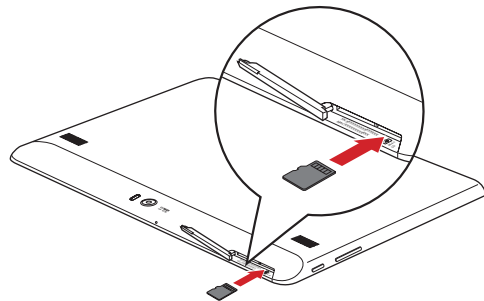
1 microSDカードスロットカバーを開く

- microSDカードスロットのとなりのスロットには、回路や基板などを保護するためにウレタン素材のフォームが充填されています。ウレタン素材のフォームを取り出したり、物を押し込んだりしないでください。故障の原因となる場合があります。



2 microSDカードの金属端子を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

- microSDカードが完全に取り付けられていることを確認してください。

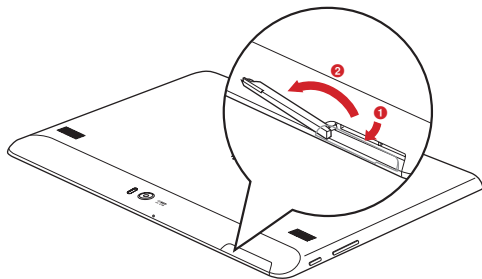


3 microSDカードスロットカバーを閉じる

取り外しかた

- microSDカードの取り外しは、必ずmicroSDカードのマウントを解除してから行ってください (▶P.123)。

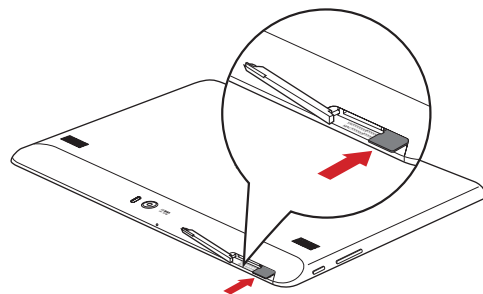
1 microSDカードスロットカバーを開く



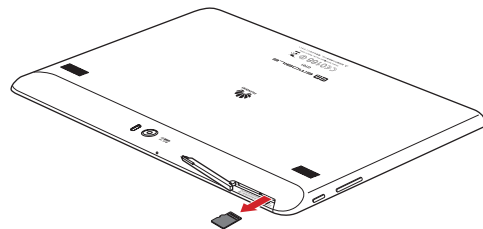
2 microSDカードを押し込む

microSDカードが少し出てきます。

- 押し込んだ後は、ゆっくり指を離してください。



3 microSDカードを引き出して取り外す



4 microSDカードスロットカバーを閉じる

充電機器のお取り扱い

充電機器をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間お使いにならなかったときは、必ず充電してからお使いください。

- 充電時間、連続待機時間の目安は、「主な仕様」(▶P.183) をご参照ください。
- 本機、ACアダプタ、USBケーブルの金属部分(充電端子)が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがありますので、乾いた綿棒などで拭いてください。
- 本機の利用可能時間は、充電/放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

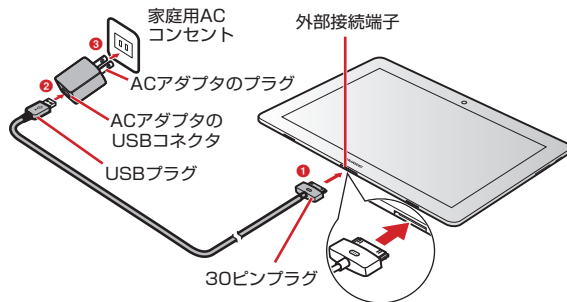
内蔵電池の残量表示について

本機の内蔵電池の残量は、ステータスバーのステータスアイコン(▶P.37)で確認できます。また、ホーム画面で \square →「設定」→「タブレット情報」→「端末の状態」をタップすると、「電池残量」の下にパーセント表示で内蔵電池の残量が表示されます。

- 電池残量が約20%未満になると、画面ロック解除画面に充電を促すメッセージが表示されます。
- 電池残量が5%以下になると、画面が暗くなり、通知音とともに充電を促すメッセージが表示されます。メッセージ表示後も充電しない場合は、電池残量が一定量減るごとにメッセージが表示されます。
- 電池残量が約2%未満になると、通知音とともに電池が空になったため、約60秒後にシャットダウンする旨のメッセージとカウントダウンが表示された後、自動的に本機の電源が切れます。本機を再起動する場合は、充電してから電源を入れてください。

充電する

付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。





1 本機の外部接続端子にUSBケーブルの30ピンプラグを差し込む(①)

- USBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。
- 外部接続端子にUSBケーブルを取り付けた状態で、USBケーブルを無理な方向に曲げたり、強い力をかけたりしないでください。破損や故障の原因となります。

2 ACアダプタのUSBコネクタにUSBケーブルのUSBプラグを差し込む(②)

3 ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込む (3)

充電が開始され、ステータスバーにが表示されます。充電が完了すると、ステータスバーにが表示されます。

4 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜く

■ お知らせ

- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。
- USBケーブルを使用して本機とパソコンを接続しても、本機を充電できません。ただし、一部の機種を除いて、パソコンの電源を切った状態では充電できません。
- 充電には必ず本機に付属のACアダプタおよびUSBケーブルをご使用ください。

電源を入れる / 切る



電源を入れる

1 を長押し


- はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います (▶P.31)。

■ 画面ロックがかかっている場合

を押してディスプレイを点灯させます。

- お買い上げ時は、画面ロックのセキュリティが「2Dロック解除」に設定されています。を円の外の右方向に表示されるの位置までドラッグして、ロックを解除してください。
- 画面ロックのセキュリティを「2Dロック解除」以外に設定している場合は、設定されている解除方法を入力してください (▶P.165)。

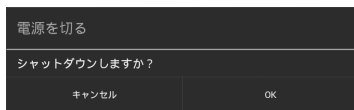
■ お知らせ

- 電源を入れてからホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。
- を押した後、本機の反応がない場合は、充電が不十分なことがあります。充電完了後、再び操作を行ってください。

電源を切る

1

1 電源を切る



2 「OK」

■ お知らせ

- 電源を切るボタンを長押ししても本機の反応がない場合は、電源ボタンを10秒以上押し続けると、強制的に電源を切ることができます。

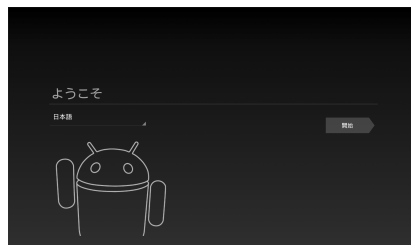
初期設定

はじめて電源を入れたときや、「データの初期化」(▶ P.174)を行った後は、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、「ようこそ」画面(初期設定の開始画面)が表示されます。画面の指示に従って設定します。

- ここでは、Wi-Fi(無線LAN)に接続できる状態で、はじめて電源を入れたときの初期設定を説明します。

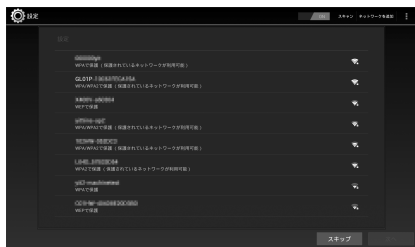
1 「開始」

- 日本語以外の言語を表示させたい場合は、「日本語」をタップして言語を選択します。



2 接続するWi-Fiネットワークをタップ→パスワードを入力→「接続」

- アクセスポイントとの接続方法の詳細については、「アクセスポイントに自動で接続する」(▶P.115)、「アクセスポイントに手動設定で接続する」(▶P.116)をご参照ください。



3 「次へ」



4 「日本標準時」を選択→「次へ」



5 「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)の操作を行う

- お持ちのGoogleアカウントを利用する場合は「ログイン」をタップして「既存のアカウントを使う」(▶P.76)操作2~4を、新規に作成する場合は「アカウントを作成」をタップして「新しいアカウントを作成する」(▶P.77)操作2~9をご参照ください。
- 後で設定する場合は、「今は設定しない」をタップして、操作7に進みます。

6 データのバックアップ※を行うかどうかを設定→「次へ」

※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

7 Googleの位置情報サービスの利用を設定→「次へ」

8 本機の所有者（ユーザー）の名前を確認→「次へ」

- 名前を入力／変更する場合は、入力欄をタップして入力します。

■ 操作5で「今は設定しない」をタップした場合

- ① 本機の所有者（ユーザー）の名前を入力→「次へ」
- ② Googleサービスのプライバシーポリシーおよびその他の規約を確認→「次へ」

9 「完了」

初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

基本的な画面表示と操作





ステータスバー.....	P.35
タッチパネルの使いかた	P.38
ホーム画面について	P.40
データの保存先を設定する.....	P.44
機能の呼び出しかた	P.45
検索のしかた.....	P.45
機内モード.....	P.47
音／画面の基本的な設定	P.48
画面の表示内容を画像で保存する	P.49

ステータスバー

ディスプレイ下部に表示されるステータスバーには、本機を操作するためのソフトキー、メールの受信やデータの送受信の結果などをお知らせする通知アイコン、および本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。



ソフトキー

ソフトキー	機能
	直前の画面表示に戻るときに使用します。
	キーボードなどが表示されないようにします。本ソフトキーは、操作が有効な場合にのみ、表示されます。
	ホーム画面に戻るときに使用します。
	最近使用したアプリケーションや機能の一覧を表示します。

主な通知アイコン

アイコン	状態
	新着Gmailあり
	新着Eメールあり
	新着チャット (Googleトーク) あり
	予定 (カレンダー) の通知あり
	音楽再生中
	画面表示を画像として保存完了
	アカウント同期不具合などのエラーあり
	本機内のメモリがいっぱい
	VPN接続中
	USBケーブルでパソコンに接続中
	設定メニューの「開発者向けオプション」で「USBデバッグ」を有効にしてUSBケーブルでパソコンに接続

アイコン	状態
	Bluetooth®でデータ受信あり
	データのアップロード
	データのダウンロード
	Google Play™に更新可能なソフトウェア/アプリケーションあり
	アプリケーションのインストール完了
	更新するソフトウェアあり
	インスタントアップロードから追加通知あり
	Facebookの到着情報あり
	microSDカードマウント状態
	削除した連絡先あり
	アラーム画面表示中、スヌーズ設定中のアラームあり、本機が電源OFFのため起動しなかったアラームあり
	DLNA起動中

アイコン	状態
	Twitterに連絡先をアップロード
	キーボード表示中 <ul style="list-style-type: none"> • タップしてキーボードの種類を選択やキーボードの設定画面の表示ができます。
	拡大表示可能なアプリケーションを表示中 <ul style="list-style-type: none"> • タップして拡大表示の方法を切り替えられます。 • アプリケーションを起動したとき、拡大表示（ズーム）に関する説明が表示された場合は、「OK」をタップすると有効になります。
	ACアダプタ、またはUSBケーブルなど接続中
	GPS機能起動中
	GPS測位中

主なステータスアイコン

アイコン	状態
 ※	Wi-Fiネットワーク接続中
 ※	Wi-Fiネットワーク使用中
	(グレー) Bluetooth®起動中
	(青) Bluetooth®対応機器に接続中
	データ同期中
	データ同期失敗
	電池残量ほとんどなし • 充電してください。
	電池残量少 • 残量が少なくなると、電池アイコンの色が青→オレンジに変化します。
	電池残量十分
	充電中 • 電池残量に応じて、アイコンの青い部分の高さが変化します。

※：Googleのサーバーに接続されている場合は青く表示されます。
また、表示されるバーの本数で電波の強弱を示します。

通知パネル

ステータスバーに表示されている時刻やステータスアイコンをタップすると通知パネルが表示され、通知情報の確認や設定画面の起動、および設定などができます。



通知パネル

- 時刻、日付、電池残量、接続中のWi-Fiネットワーク名などの情報が表示されます。
- アイコンをタップして、画面の明るさの設定を切り替えたり、機内モード、Wi-Fi機能、Bluetooth®機能、GPS機能、画面の自動回転のON/OFFや通知アイコンの表示/非表示を切り替えたりすることができます。各機能を無効に設定した場合は、アイコンがグレーに表示されます。
- 通知情報や実行中の情報が表示されます。タップすると、通知情報の確認や関連機能の操作ができます。
- タップして、関連機能の設定画面を呼び出すことができます。

- 5 タップして、Dolbyモバイルの音響設定を「オフ」「音楽」「映画」から選択できます。イヤホン端子にイヤホンマイクやヘッドフォンなどを接続した場合は、音響設定に応じた効果を設定することができます。
- 6 通知情報などを消去して、通知パネルを閉じます。
 - 消去できない情報のみが表示されている場合は、表示されません。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイは、指で直接触れて操作するタッチパネルとなっています。タッチパネルは、触れかたによってさまざまな操作ができます。

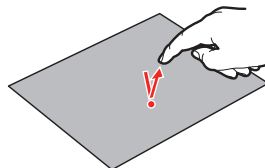
タッチパネルをご利用になる前に

本機は静電気を使って指の動作を感知することで、タッチパネルを操作する仕様となっています。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先がとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールを貼ったままでの操作

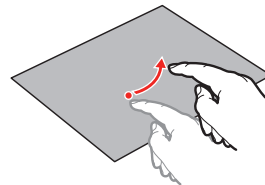
タップ／ダブルタップ

項目やアイコンに軽く触れて指を離します。2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。



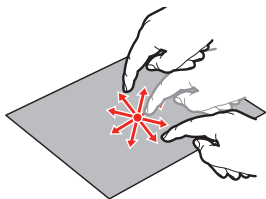
スワイプ

ディスプレイを指ですばやくはらうように操作します。



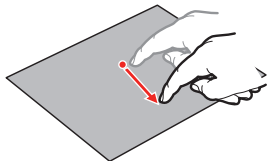
スライド

ディスプレイに軽く触れたまま、目的の方向になぞります。



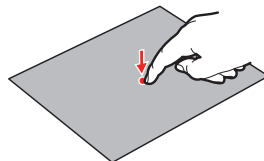
ドラッグ

アイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞります。



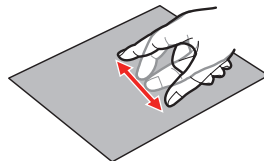
ロングタッチ

アイコンやキーに触れた状態を保ちます。



ピンチ

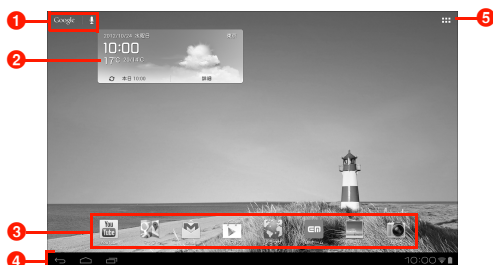
ディスプレイに2本の指で触れたまま、その指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。画像などを拡大／縮小するとき 사용합니다。



ホーム画面について

本機の起動が完了すると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面は、さまざまな操作をはじめのための基本画面です。主な機能は次のとおりです。

- アプリケーションのショートカットアイコンを配置して、アプリケーションを起動することができます。
- ウィジェットを追加して、ホーム画面上で表示／動作させることができます。
- 左右にスワイプ／スライドして複数（7枚まで）のホーム画面を切り替えて使用することができます。



ホーム画面

1 Google検索ボックス

文字や音声を入力して、本機内やウェブページの情報を検索できます。

2 ウィジェット

ホーム画面で動作するアプリケーションです。タップして起動させたり、操作したりすることができます。

3 ショートカットアイコン

アイコンをタップして、アプリケーションや機能を起動したり本機の設定項目を表示させたりできます。

また、フォルダを追加して、複数のショートカットアイコンを1箇所にまとめることができます (▶P.42)。

4 ステータスバー (▶P.35)

5 ランチャーアイコン (田字)

アプリケーション／ウィジェットの一覧が表示されます。アプリケーションを起動したり、アプリケーションのショートカットアイコンやウィジェットをホーム画面に追加したりできます (▶P.41)。

ホーム画面のメニュー

ホーム画面の背景部分※をロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

※：ホーム画面のうち、アプリケーションやショートカットのアイコン、またはウィジェットなどが配置されていないタスクバー以外の部分を示します。なお、ホーム画面の端のウィジェットやショートカットのアイコンが配置できない部分は除きます。

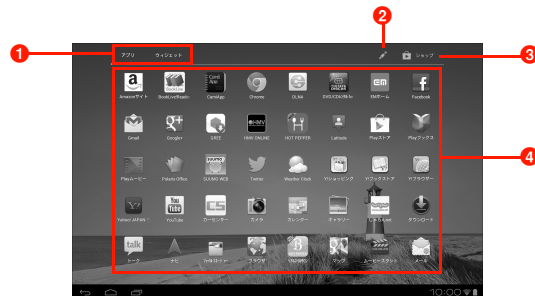
項目	説明
壁紙	ホーム画面背景の壁紙を変更します (▶P.44)。
テーマ設定	画面デザインのテーマを変更します (▶P.44)。
アプリの管理	アプリケーションを管理します (▶P.163)。
システム設定	設定メニューを表示します (▶P.168)。

ホーム画面をカスタマイズする

ウィジェットやショートカットを追加したり、壁紙を変更したりすることで、ホーム画面を用途にあわせて変更できます。

ホーム画面にウィジェットやショートカットを追加する

1 ホーム画面右上の☰(ランチャーアイコン)をタップ



アプリケーション/ウィジェットの一覧画面

- 1 アプリケーションの一覧画面とウィジェットの一覧画面を切り替えます。画面を左右にスワイプして切り替えることもできます。

- 2 アプリケーションをアンインストールできます。
 - アプリケーションによっては、アンインストールできない場合があります。アンインストールできるアプリケーションのアイコンには **X** が表示されます。
- 3 Google PlayTMを起動します。
- 4 アプリケーションまたはウィジェットの一覧が表示されます。アプリケーションのアイコンをタップすると、アプリケーションが起動します。アプリケーション/ウィジェットをホーム画面に追加するには、追加したいアプリケーション/ウィジェットをロングタッチします。

2 画面を操作して、ウィジェット/ショートカットをホーム画面に配置

ホーム画面のショートカットアイコンやウィジェットを移動する

- 1 ホーム画面で移動したいアイコンまたはウィジェットをロングタッチ
移動できる状態になると、ホーム画面が編集状態の表示に変わります。
- 2 そのままアイコンやウィジェットを移動先までドラッグして指を離す
ホーム画面の左右の端までドラッグして、ホーム画面のページを切り替えることができます。

アプリケーションやショートカットのアイコンをフォルダにまとめる

- 1 ホーム画面のフォルダにまとめたいアイコンをロングタッチ
まとめられる状態になると、ホーム画面が編集状態の表示に変わります。
- 2 そのまま同じフォルダにまとめたいアイコンの上にドラッグして指を離す
同様の操作で、別のアイコンを1つのフォルダにまとめることができます。
 - フォルダをタップすると、フォルダにまとめたいアイコンが表示されます。
 - フォルダ内のアイコンをロングタッチして、フォルダ外に移動することもできます。

フォルダ名を変更する


- 1 ホーム画面でフォルダをタップ
フォルダにまとめられているアイコンが表示されます。
- 2 フォルダ名の部分をタップ
- 3 フォルダ名を入力して確定


アプリケーションやショートカットのアイコン、ウィジェットを削除する

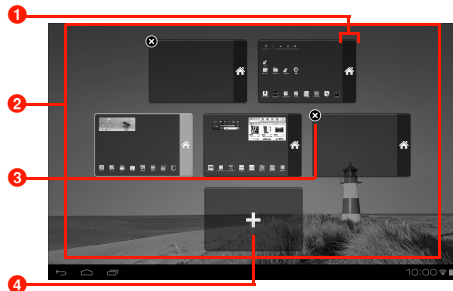
2


- 1 ホーム画面で削除したいショートカットやウィジェットなどをロングタッチ
削除できる状態になると、ホーム画面が編集状態の表示に変わります。
- 2 そのままショートカットやウィジェットなどを画面上部の「削除」までドラッグ
- 3 ショートカットやウィジェットなどが赤色に変わったら指を離す

ホーム画面を管理する

ホーム画面を1～7枚の間で追加／削除したり、ホーム画面でをタップしたときに表示される画面を指定したりすることができます。

- 1 ホーム画面で
ホーム画面の管理画面（一覧画面）が表示されます。次の操作ができます。




- 1 タップして、ホーム画面でをタップしたときに表示される画面に設定できます。設定された画面は、管理画面で周囲が青く表示されます。
- 2 ホーム画面が一覧で表示されます。各画面をドラッグして指を離すと、表示位置を変更することができます。
- 3 ホーム画面を削除できます。
 - ショートカットアイコンやウィジェットが配置されている画面は削除できません。
- 4 ホーム画面を追加できます。すでにホーム画面が7枚設定されている場合は、追加できません。

2 必要な操作を行う

壁紙を変更する

ホーム画面の背景の壁紙を変更できます。

1 ホーム画面のメニュー ( P.41) で「壁紙」

2 設定する壁紙の種類をタップ

3 壁紙に設定する画像をタップ

■「ギャラリー」の画像の場合

- ① 画像をタップ→画像のサイズに応じて周囲の枠をドラッグして調整→「保存」

■「ライブ壁紙」の画像の場合

- ① 画像をタップ→「壁紙に設定」

■「壁紙」の画像の場合

- ① 画面下側の画像の縮小表示をスライドして選択→「壁紙に設定」

テーマを変更する

ホーム画面の壁紙やアイコンのデザインを、テーマに合わせて切り替えることができます。

- 本書の画面例などは、テーマが「Android」に設定されている状態について説明しています。


1 ホーム画面のメニューで「テーマ設定」

2 設定するテーマをタップ

データの保存先を設定する

各アプリケーションから保存操作を行ったときのデータの保存先を、内部ストレージまたはSDカード（microSDカード）から選択できます。

- 内部ストレージは本機内のメモリに確保されている擬似的なSDカード領域です。お客さまによる取り外し／取り付けはできません。
- お買い上げ時は、内部ストレージに設定されています。
- 本機にmicroSDカードを取り付けていない場合は、保存先をSDカードに設定できません。

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「ストレージ」 → 「データ保存先設定」

2 「内部ストレージ」 / 「SDカード」


■ お知らせ

- カメラの保存先は本機能で変更できません。


機能の呼び出しかた

2

ホーム画面から起動する

- 1 ホーム画面のショートカットアイコン、ウィジェット、または  → アプリケーションアイコンをタップ

最近使用したアプリケーションを起動する

- 1  最近使用したアプリケーションの記録が一覧表示されます。

2 起動するアプリケーションのアイコンをタップ

■ お知らせ

- 最近使用したアプリケーションの記録を左右にスワイプして各記録を削除できます。

検索のしかた

Google検索ボックスを利用して、本機内やウェブページの情報を検索できます。

文字を入力して検索する

- ウェブページの情報を検索する場合や、音声検索を利用する場合は、あらかじめインターネットに接続できる状態にしてください (▶P.115)。

- 1 ホーム画面左上のGoogle検索ボックスのGoogleロゴ部分をタップ



クイック検索ボックス

- 1 テキスト入力エリア
検索する文字列を入力できます。
- 2 音声検索
検索する文字列を音声で入力できます。

2 検索する文字列を入力


- クイック検索ボックスの下に表示される検索候補をタップしても、検索できます。

■ お知らせ

- 起動中の機能や画面によって、検索する対象が異なる場合やクイック検索ボックスが起動できない場合があります。


音声を入力して検索する（音声検索）

- 音声の入力状況によって、正確に変換できないことがあります。あらかじめご了承ください。

1 Google検索ボックスの  をタップ

2 検索する文字列を音声で入力

検索の設定を変更する

1 クイック検索ボックス表示中に  → 「設定」

2 項目を設定

	項目	説明
	検索対象	表示されているアプリケーションが管理するデータを検索対象に含める場合には、その項目にチェックを付けます。
Google 検索	Googleアカウント	複数のGoogleアカウントを登録している場合に使用するアカウントの切り替えができます。
	ウェブ履歴を使用	Googleアカウントのウェブ履歴を検索候補として使用する場合は、チェックを付けます。
	ウェブ履歴の管理	「ウェブ履歴を使用」にチェックを付けている場合に表示され、ウェブ履歴の一時停止や削除ができます。
	端末上の検索履歴を消去する	本機内に記録されている検索履歴を消去します。
	現在地情報を使用	現在地の位置情報を検索結果やサービスに利用する場合は、チェックを付けます。

	項目	説明
Google 検索	google.com で検索	www.google.comを利用して検索する場合は、チェックを付けます。
	利用規約	利用規約を確認します。
	オープンソース ライセンス	オープンソースの使用許諾条件(英語)を確認します。

機内モード

マナーについて

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切りましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

機内モードを設定する

本機の電源が入った状態で電波の送受信を停止します。設定すると、インターネット接続、メールの送受信など電波の送受信が必要な機能は利用できなくなります。

1 ステータスバーの時刻／ステータスアイコンの部分タップ

2

有効になると、アイコンが緑色に変わり、アイコンの下部に青い線が表示されます。

■ 機内モードを解除する場合

①


音／画面の基本的な設定

通知音、音量、バイブレーションの設定

通知音の種類や各種の音量、バイブレーションなどを設定できます。

通知音を設定する

メールの新着通知を受信したときなどに鳴る通知音を設定します。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「音」
- 2 「デフォルトの通知音」
- 3 「通知音」／「音楽」
 - 「通知音」を選択するとあらかじめ登録されている音の一覧が、「音楽」を選択すると音楽の一覧が表示されます。
- 4 音や音楽を選択 → 「OK」

音量を調節する

通知音量やメディア音量などを個別に調節できます。







- 音楽、動画、ゲーム、その他のメディア：各種メディアの再生音
- 通知：メール受信時などの通知音
- アラーム：アラームの鳴動音

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「音」

2 「音量」


- 3 音量バーのスライダーを左／右にドラッグ → 「OK」

■ お知らせ

- 通知音の音量は、通知音が鳴っているときに  /  を押しても調節できます。通知音の音量が最小のときに  を押すとバイブレーションに設定され、さらに  を押すと消音（ミュート）に設定されます。
- 音楽や動画、ゲームの音楽などの再生中に  /  を押すと、再生音量を調節できます。

バイブレーションを設定する

通知時の本機のバイブレーション動作を設定します。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「音」
- 2 「通知時のバイブレーション」にチェックを付ける

■ お知らせ

- メール受信時、カレンダーの予定の通知時にバイブレーション動作を設定するには、各機能のバイブレーション動作を設定する必要があります。

画面の明るさの調整

- 1 ホーム画面で ⊕ →「設定」→「表示」→「画面の明るさ」
 - 2 「明るさを自動調整」にチェックを付ける→「OK」
 - チェックを付けると、周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に調整されます。
- 画面の明るさを手動で設定する場合
- ① 「明るさを自動調整」のチェックを外す
 - ② スライダーを左/右にドラッグ→「OK」

ディスプレイの消灯時間を設定する

ディスプレイが自動的に消灯（スリープ）するまでの時間を設定することができます。消灯しないように設定することもできます。

- 1 ホーム画面で ⊕ →「設定」→「表示」→「スリープ」
- 2 ディスプレイが消灯するまでの時間をタップ

画面の表示内容を画像で保存する

ディスプレイに表示されている画面表示を画像として保存することができます。保存した画像は、ギャラリーで確認することができます（▶P.131）。

- 1 ⌂ と ⏏ を同時に押す
シャッター音が鳴り、画面の表示内容が保存されます。

■ お知らせ

- 画像は、「データ保存先設定」（▶P.170）の設定にかかわらず、本機の内部ストレージの「Pictures/Screenshots」フォルダに保存されます。

文字入力

3

文字の入力方法.....	P.51
Androidキーボードでの入力.....	P.51
FSKARENでの入力.....	P.52
文字の編集.....	P.58
ユーザー辞書.....	P.59
文字入力の設定.....	P.62

文字の入力方法


文字を入力するときは、画面に表示されるキーボードを利用します。キーボードには、次の2種類があります。

- Androidキーボード
- FSKAREN（エフエスカレン）

お知らせ

- お買い上げ時は、FSKARENに設定されています。
- 日本語を入力するときはFSKARENをご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。
- 使用状況によって各キーボードの表示や動作が異なる場合があります。また、利用するアプリケーションや機能によっては、専用のキーボードが表示される場合があります。

キーボードを変更する

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」 → 「デフォルト」
- 2 「Androidキーボード」 / 「FSKAREN」

Androidキーボードでの入力

パソコンのキーボードと同様のキー配列のQWERTYキーボードや電話番号の入力に便利な数字キーボードが使用できます。半角英字や半角数字・記号を入力できます。

- 入力項目や画面によって、表示されるキーが異なる場合があります。




半角英字入力



半角数字・記号入力



半角数字・記号入力（電話番号入力）

- 1 文字入力キーをタップすると、入力候補の文字が表示されます。
- 2 画面に複数の入力項目がある場合、次の入力項目に進みます。
 - 画面によっては、進めない場合があります。
- 3 入力モードを半角英字入力／半角数字・記号入力に切り替えます。
- 4 小文字／大文字を切り替えます。ダブルタップすると大文字固定に切り替えます。
- 5 Android キーボードの設定、または入力言語の設定を行います。
- 6 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 7 入力中の文字の確定や改行、カーソルの移動を行います。
- 8 が表示されている場合は、音声で文字を入力できます。
- 9 スペースを入力します。
- 10 半角記号入力キーボードに表示を切り替えます。

■ お知らせ

- スペースキーまたはピリオドキーをタップすると、入力した文字がそのまま確定されます（オートコンプリート機能）。
- キーによってはロングタッチすることで、別の文字を表示して入力することができます。

FSKARENでの入力

FSKARENでは、次の3種類のキーボードを利用できます。

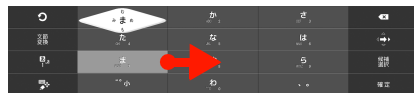
■ 10キー

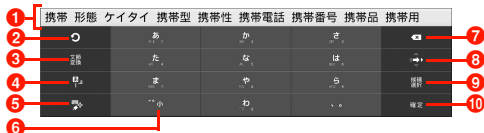
複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。






- フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上／下／左／右にスワイプして、入力する文字を選択する入力方法です。キーに触れたときに、キーの上にポップアップが表示されますので、入力したい文字の方向にスワイプします。ポップアップ中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。


（例）「め」を入力する場合

「ま」のキーをタップしたままで、「め」が表示されている方向（右）にスワイプします。







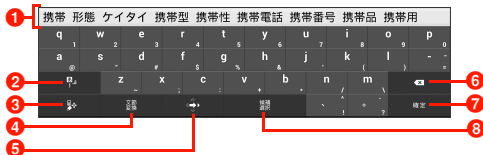
- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
 - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
- 2 トグル入力時、キーに割り当てられている 1 つ前の文字に戻ります。
 - 「Undo」が表示されているときは、確定した文字を変換中に戻します。
- 3 文節別に変換を行います。
 - が表示されている場合は、記号／顔文字／定型文一覧 (P.56) を利用します。
 - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を 1 文字縮小します。
- 4 文字入力モード (P.56) を変更します。
 - ロングタッチすると、文字変換モード (P.57) を変更できます。
- 5 キーボードの種類を変更します (P.56)。
 - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
 - 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。



- 6 入力中の文字の大文字／小文字、濁点／半濁点などを切り替えます。
- 7 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 8 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
 - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を 1 文字拡大します。
- 9 変換候補のカーソルを順番に移動します。
 - 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。
- 10 入力中の文字を確定します。
 - が表示されている場合は、改行または実行します。





■ QWERTY

パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。

- 英字のキーを上にはスワイプすると、大文字で入力できます。また、キーを下にはスワイプするとキーに割り当てられている数字や記号が入力できます。
- 半角英数／全角英数入力時に表示される「Shift」をタップすると、英字の大文字／小文字を切り替えます。
- 数字入力時に表示される「Alt」をタップすると、別の記号を入力できます。
- 記号入力時、が表示されている場合は、記号を連続して入力できます。タップして表示をにすると、連続入力の設定を解除できます。



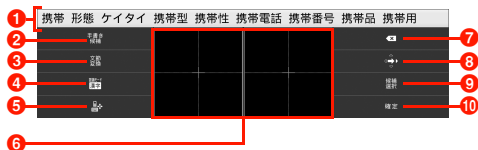
- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
 - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
- 2 文字入力モード ( P.56) を変更します。
 - ロングタッチすると、文字変換モード ( P.57) を変更できます。

- 3 キーボードの種類を変更します ( P.56)。
 - 右にはスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
 - 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。
- 4 文節別に交換を行います。
 - が表示されている場合は、記号／顔文字／定型文一覧 ( P.56) を利用します。
 - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。
- 5 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
 - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
- 6 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 7 入力中の文字を確定します。
 - が表示されている場合は、改行または実行します。
- 8 変換候補のカーソルを順番に移動します。
 - 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。

■ 手書き

手書きで文字を入力します。

- タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正確に認識できない場合があります。



- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
 - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
- 2 手書き中の文字の候補を表示します。
 - 「Undo」が表示されているときは、確定した文字を変換中に戻します。
- 3 文節別に変換を行います。
 - が表示されている場合は、記号／顔文字／定型文一覧 (▶P.56) を利用します。
 - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。
- 4 文字認識モード (▶P.56) を変更します。
 - ロングタッチすると、文字変換モード (▶P.57) を変更できます。




- 5 キーボードの種類を変更します (▶P.56)。
 - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
 - 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。
- 6 手書きで文字を入力します。
- 7 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 8 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
 - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
- 9 変換候補のカーソルを順番に移動します。
 - 「Space」が表示されているときは、タップするとスペースが入力できます。
- 10 入力中の文字を確定します。
 - が表示されている場合は、改行または実行します。

キーボードの種類を変更する


1 キーボード表示中に  /  /  をロングタッチ

2 「10キー」 / 「QWERTY」 / 「手書き」

■ お知らせ


-  /  /  をタップ、または上/下にスワイプしてもキーボードを切り替えられます。

文字入力モードを変更する

1 10キー/QWERTYのキーボード表示中に  をロングタッチ


2 文字種をタップ

■ お知らせ

-  をタップ、または上/右/下にスワイプしても、入力モードをひらがな/半角英数/数字に切り替えられます。


文字認識モードを変更する

手書きのキーボード利用時、手書きする文字に適切な文字認識モードに設定します。

1 手書きのキーボード表示中に  をロングタッチ


2 文字種をタップ

■ お知らせ

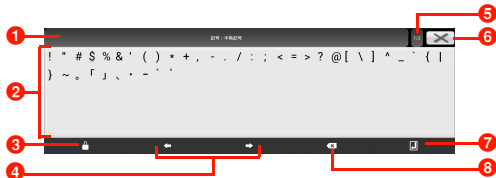
-  をタップしても、認識モードを日本語/半角英数/記号に切り替えられます。

記号/顔文字/定型文を利用する

- 文字未入力時に利用できます。

1 キーボード表示中に  をロングタッチ

2 カテゴリをタップ



記号／顔文字／定型文の一覧画面

- ① 利用中のカテゴリが表示されます。タップするとカテゴリ一覧が表示されます。
- ② タップして入力します。
 - 半角記号／全角記号の場合は、上部に利用履歴が表示されます。
- ③ 連続入力を切り替えます。🔒が表示されているときは、入力しても一覧が閉じません。
- ④ カーソルを左／右に移動します。
- ⑤ ページが表示されます。タップして次のページに切り替えます。
- ⑥ 記号／顔文字／定型文の一覧を閉じます。
- ⑦ 改行または実行をします。
- ⑧ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

お知らせ

- 🗑️ をタップしても記号の一覧を表示できます。🗑️ を上／下にスワイプすると顔文字／定型文の一覧を表示できます。

文字変換モードを変更する

文字変換モードを変更すると、文字入力時に表示される変換候補を変更できます。

- 1 キーボード表示中に🗑️をロングタッチ
 - 手書きのキーボード表示中は、🗑️をロングタッチします。
- 2 パーソナルモードをタップ

項目	説明
ノーマル	通常の変換候補を表示
男性	男性向けの変換候補を表示
女性	女性向けの変換候補を表示
ビジネス	ビジネス向けの変換候補を表示

音声で入力する




音声で文字を入力することができます。

- 1 キーボード表示中に🗑️／🗑️／🗑️をロングタッチ
- 2 「音声入力」
- 3 文字列を音声で入力

区点コードで入力する

区点コード（4桁の数字）を使って、かな漢字変換で表示されない漢字や記号などを入力できます。

- 文字未入力時に利用できます。

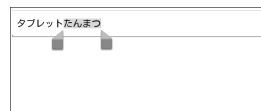
- 1 キーボード表示中に  /  /  をロングタッチ
- 2 「区点入力」 → 区点コードを入力

文字の編集



文字列の選択／切り取り／コピー／貼り付けをする

文字列を直接選択する場合




入力した文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付けして利用できます。



文字列選択中の状態

- 1 文字入力欄をロングタッチ
- 2  /  をドラッグして文字列を選択
- 3 アイコンをタップ

- 利用状況によって、表示されるアイコンは異なります。




アイコン	説明
全件選択	入力した文字列をすべて選択します。
 (カット)	選択した文字列を切り取ります。
 (コピー)	選択した文字列をコピーします。
 (ペースト)	切り取り／コピーした文字列を、選択した場所に貼り付けます。

お知らせ

- 切り取り／コピーした文字列がある場合は、文字入力欄をロングタッチすると「ペースト」というポップアップが表示されます。「ペースト」をタップすると文字列を貼り付けます。

カーソルキーを使用する場合

FSKARENのカーソルキーを使用して、入力した文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付けすることもできます。



- 1 文字列が入力されている文字入力欄をタップ
- 2 キーボード表示中に  /  /  をロングタッチ
- 3 「カーソルキー」
- 4 矢印キーで文字列選択の開始位置にカーソルを移動 → 「範囲選択」
- 5 矢印キーで文字列の選択範囲を指定 → 「コピー」／「切り取り」
 - 「選択解除」をタップして、文字列選択を解除することもできます。
- 6 矢印キーで文字列の挿入箇所にカーソルを移動 → 「貼り付け」

ユーザー辞書



ユーザー辞書 (FSKAREN) を利用する

単語をユーザー辞書に登録する

特殊な読みかたをする漢字や、よく使う略語などを登録しておく便利です。登録した単語を呼び出すには、文字入力欄にユーザー辞書に登録した見出し語を入力し、変換します。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」 → 「FSKAREN」の右に表示されている  をタップ
- 2 「辞書設定」 → 「ユーザー辞書」
- 3 「新規登録」 → 単語・見出し語を入力し、品詞を選択 → 「登録」
- 4 「OK」 → 「閉じる」

ユーザー辞書を編集する

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されている  をタップ

2 「辞書設定」 → 「ユーザー辞書」

3 目的の編集を行う

■ 登録内容を編集する場合

- ① 編集する項目をタップ → 「編集」
- ② 内容を変更 → 「決定」 → 「OK」

■ 登録内容を削除する場合

- ① 削除する項目にチェックを付ける
- ② 「削除」 → 「OK」 → 「OK」

■ 登録内容をユーザー変換辞書として登録する場合

- ① 「変換」 → 「OK」
 - ユーザー辞書に登録した単語をまとめて、1つの辞書（ユーザー変換辞書）として登録できます。登録しておく、辞書ごとに使い分けすることができます（▶P.60）。

■ microSDカードまたは内部ストレージに登録内容を保存する場合

- ① 「保存」 → 「OK」

■ microSDカードまたは内部ストレージに保存した登録内容を復元する場合

- ① 「復元」 → 復元する項目をタップ
- ② 「復元」 → 「OK」 → 「閉じる」

■ microSDカードまたは内部ストレージに保存した登録内容を削除する場合



- ① 「復元」 → 削除する項目をタップ
- ② 「削除」 → 「OK」 → 「OK」 → 「閉じる」

■ お知らせ

- ユーザー辞書（拡張子：.suj）を保存した場合は、microSDカードまたは内部ストレージ内の「FSKAREN_UserDic」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（▶P.44）の設定により異なります）。

ユーザー変換辞書を使用する



ユーザー辞書から登録したユーザー変換辞書を、文字入力時に使用するかどうかを設定します。

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されている  をタップ

2 「辞書設定」 → 「ユーザー変換辞書」

3 使用する辞書にチェックを付ける

ユーザー変換辞書を確認／編集する

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されているをタップ

2 「辞書設定」 → 「ユーザー変換辞書」

3 目的の確認／編集を行う

■ 辞書を確認する場合

① 確認する辞書をタップ → 「表示」 → 「閉じる」

■ 辞書名を変更する場合

① 編集する辞書をタップ → 「辞書名変更」

② 辞書名を変更 → 「OK」 → 「OK」



■ 辞書を削除する場合

① 削除する辞書をタップ → 「削除」 → 「OK」 → 「OK」

定型文／顔文字を追加／編集／リセットする

定型文や顔文字を追加／編集します。お買い上げ時の状態に戻すこともできます。

• FSKARENの場合に利用できます。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されているをタップ

2 「辞書設定」 → 「定型文」

3 目的の追加／編集を行う

■ 追加する場合

① カテゴリを選択 → 「追加」

② 文字を入力 → 「OK」 → 「OK」

■ 変更する場合

① カテゴリを選択 → 変更する項目をタップ → 「変更」

② 内容を変更 → 「OK」 → 「OK」

■ 削除する場合

① カテゴリを選択 → 削除する項目をタップ → 「削除」

■ 移動する場合



① カテゴリを選択 → 移動する項目をタップ → 「↑」「↓」をタップ

■ 定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻す場合

「初期化」 → 「OK」 → 「OK」

文字入力の設定

キーボードの設定を変更する

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「Androidキーボード」 / 「FSKAREN」 / 「Google音声入力」の右に表示されている  を
タップ

2 項目を設定


■ Androidキーボードの場合

項目	説明
入力言語	入力する言語を選択します。
自動大文字変換	英字入力時、文頭文字を大文字にするかどうかを設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
キー操作音	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
自動修正	誤入力をスペースキーまたは句読点キーで自動的に修正する機能を設定します。
修正候補を表示する	文字の入力候補（修正候補）の表示方法を設定します。

項目	説明
詳細設定	
キーのポップアップ時間	キーをタップしたときにポップアップ表示される時間を設定します。
候補の連絡先名を表示	連絡先の名前を入力候補や自動修正の候補に使用するかどうかを設定します。
バイグラム入力候補表示	直前の単語から入力候補を予測するかどうかを設定します。
再修正の有効化	再修正の候補を挿入するかどうかを設定します。
キー操作バイブの振動時間の設定	キーをタップしたときのバイブレーションの長さを設定します。
キー操作音の音量設定	キーをタップしたときの操作音の音量を設定します。

■ FSKARENの場合

項目	説明	
キーボード設定	テーマ	キーボードのデザインを設定します。
	キーボードタイプ	縦画面で使用するキーボードの種類を設定します。
	変換候補の行数	縦画面で変換候補を表示する行数を設定します。
	キーボードタイプ	横画面で使用するキーボードの種類を設定します。
	10キー入力方式	10キー利用時の入力方式を「フリック入力」／「トグル入力」／「2タッチ入力」から設定します。
	フリック入力設定	10キー利用時、入力方式を指をスワイプして入力する方式（フリック入力）に設定中にトグル入力を有効にするかどうかや、フリック入力の感度を設定します。
	トグル入力設定	10キー利用時、文字入力後にカーソルを自動で右に移動させるかどうかや、カーソルを移動させるまでの時間を設定します。
画面タイプ	手書き利用時の文字入力枠の画面タイプを「シングル」（1面表示）、「ダブル」（2面表示）から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 横向きの画面表示の場合は、「シングル」に設定していても文字入力枠は2面表示されます。 	

項目	説明	
キーボード設定	自動確定	手書き利用時に、自動確定するかどうかを設定します。
	自動確定時間	手書き利用時、自動確定するまでの時間を設定します。
キー操作設定	バイブレーション	キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
	効果音	キーをタップしたときに効果音を鳴らすかどうかを設定します。
	キーポップアップ	キー操作時にキーをポップアップ表示するかどうかを設定します。
	Enterキーで改行	連携予測候補を表示中、  キーで改行するかどうかを設定します。
	Spaceキーで候補選択	連携予測候補を表示中、Spaceキーで変換候補を選択するかどうかを設定します。

項目	説明	
変換 設定	近似予測	予測変換候補として表示する優先候補を設定します。
	英語予測	英語の予測変換候補を表示するかどうかを設定します。
	連携予測	確定した文字から予測して、入力候補を表示するかどうかを設定します。
	顔文字 連携	確定した文字から予測して、顔文字の入力候補を表示するかどうかを設定します。
	英語連携	確定した文字から予測して、英語の入力候補を表示するかどうかを設定します。
	1文字 学習	1文字入力して文節変換を行ったときに、1文字学習で記憶した候補を表示するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 1文字学習とは、以前に入力した文字列を1文字で記憶することです。
辞書 設定	ユーザー 辞書	ユーザー辞書 (FSKAREN) を利用します (▶P.59)。
	ユーザー 変換辞書	ユーザー変換辞書を利用します (▶P.60)。
	定型文	定型文／顔文字を追加／編集／リセットします (▶P.61)。
リセット	学習 リセット	FSKARENで記憶された学習内容を消去します。
	設定 リセット	FSKARENの設定項目をリセットします。

項目	説明
コミュニティサイト	FSKARENのコミュニティサイトにアクセスします。

■ Google音声入力の場合

項目	説明
入力言語の選択	入力する言語を選択します。
不適切な語句を ブロック	音声認識の不適切な結果を表示するかどうかを設定します。

アドレス帳

4

アドレス帳について	P.66
連絡先を登録する	P.66
連絡先を確認／編集する	P.67
連絡先を利用／管理する	P.71

アドレス帳について

メールアドレスなど、相手の情報を連絡先として登録しておく、メールを作成するときに、相手を検索してメールアドレスを簡単に入力できるなど、便利に利用できます。


また、Googleアカウントなどのオンラインアカウントの連絡先と同期して、利用することもできます。

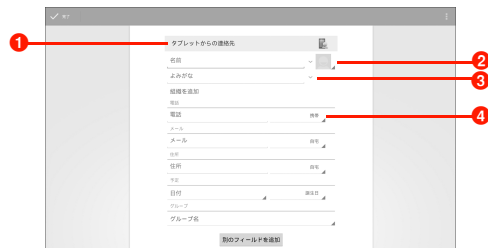
お知らせ

- 本機内、microSDカード、オンラインアカウントの連絡先をインポート/コピーすることもできます (P.71、P.72)。
- 本機に登録できる連絡先の件数は、本機の空き容量によって異なります。

連絡先を登録する

- 1 ホーム画面で☰→「ユーザー」→「すべて」タブ
連絡先画面が表示されます (P.67)。

- 2 
 - 連絡先の登録/同期ができるアカウントを登録した場合、初回登録時、連絡先の登録先を選択する画面が表示されます。「タブレット」を選択すると、本機が登録先として設定されます。



連絡先登録画面

- 1 登録先
連絡先の登録先が表示されます。アカウントが登録されている場合は、タップして登録先を変更することができます。

2 画像

画像を登録できます。

「写真を撮影」をタップすると、写真を撮影して登録できます。「ギャラリーから画像を選ぶ」をタップすると、本機やmicroSDカードに保存されている画像を選択して登録できます。

3 詳細情報入力アイコン

タップすると詳細情報の入力欄が表示されます。「名前」欄の場合は、「敬称」「姓」「ミドルネーム」「名」などの入力欄が表示されます。

4 ラベル

入力内容のラベル（種類）を選択できます。

3 必要な項目を入力

- 入力した項目に「新しく追加」が表示された場合は、タップすると入力欄が追加されます。
- ✕ をタップすると、入力した項目を削除できます。
- 「別のフィールドを追加」をタップすると、「チャット」「メモ」「ニックネーム」などの項目を追加できます。

4 「完了」

連絡先を確認／編集する

連絡先を確認する

連絡先に登録されている情報を利用して、メールやインスタントメッセージの送信やWebサイトの表示などをすることができます。

1 ホーム画面で → 「ユーザー」 → 「すべて」 タブ



連絡先画面

1 「グループ」 タブ

グループ画面（ P.73）が表示されます。

2 「すべて」 タブ

連絡先画面が一覧表示されます。

3 「お気に入り」 タブ

お気に入り一覧画面（ P.71）が表示されます。

4 画像

登録した画像が表示されます。

5 名前**6 検索アイコン**

タップすると、画面左上に検索ボックスが表示されます。名前などの一部を入力すると、検索された連絡先が表示されます (▶P.69)。

7 連絡先登録アイコン

タップすると、連絡先登録画面 (▶P.66) が表示されます。

8 編集アイコン

タップすると、連絡先を編集できます (▶P.70)。

9 メニューアイコン

連絡先画面のメニューが表示されます (▶P.69)。

10 スライドバー

スライドすると、連絡先のリストをスクロールして表示できます。

11 プロフィール

タップすると、プロフィールを登録できます。

初期設定で「携帯端末の所有者」を設定した場合、またはGoogleアカウントを設定した場合は、設定した名前が表示されます。

12 見出し

連絡先が、五十音→数字→アルファベットの順で分類表示されます。ふりがなを入力していない場合や頭文字が記号の場合は、空欄または「他」として分類されることがあります。

13 連絡先

タップすると、画面右側に登録情報などが表示されます。

14 お気に入りアイコン

タップすると、連絡先をお気に入りに追加／お気に入りから削除できます (▶P.70)。

15 登録情報

メールアドレスや電話番号、住所などの登録情報が表示されます。

- 電話番号とメールアドレスなどの登録情報は、ロングタッチすると、登録内容がクリップボードにコピーできます。
- メールアドレスをタップすると、メールを作成できます。

16 連結連絡先

複数の連絡先を1つにまとめることができます。複数のアカウントに分散した連絡先をまとめる場合などに使用します (▶P.70)。

■ お知らせ

- 電話番号、メールアドレス以外のタップまたはロングタッチに対応した登録項目は、操作に応じた動作を行います。

連絡先画面のメニュー

連絡先画面で をタップすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明
この連絡先を共有	連絡先をBluetooth®やメールなどを使って共有します。
この連絡先を削除	連絡先を削除します。
タブレットにコピー／XXXにコピー／コピー	本機のアドレス帳の連絡先、またはGmailなど本機に登録されているアカウントの連絡先をそれぞれ他方にコピーできます。 <ul style="list-style-type: none">• 本機に1件のみ登録されているアカウントの連絡先を表示している場合は「タブレットにコピー」と表示され、選択すると本機のアドレス帳にコピーできます。• 本機に1件のみアカウントが登録されているときに、本機のアドレス帳の連絡先を表示している場合は、「XXXにコピー」と表示され、XXXには登録されているアカウント名がコピー先として表示されます。• 本機に複数のアカウントが登録されている場合は、「コピー」と表示され、コピー先の選択画面が表示されます。タップして連絡先のコピー先を選択します。• 複数の連絡先が統合されている連絡先は、コピーできません。

項目	説明
表示する連絡先	連絡先を登録先ごとに切り替えて表示します。 <ul style="list-style-type: none">• 「すべての連絡先」を選択すると、すべての登録先に保存されている連絡先を表示します。• 「カスタマイズ」→登録先をタップ→表示するグループにチェックを付ける→「OK」をタップすると、各登録先の表示する連絡先を設定できます。
アカウント	アカウントと同期の設定をします (P.80)。
連絡先を削除	連絡先を選択して削除します。「全て選択」→「削除」をタップすると、連絡先をまとめて削除できます。
連絡先の共有	連絡先をBluetooth®やメールなどを使って共有します。
連絡先の管理	連絡先のインポート／エクスポートやコピーなどを行います (P.71、P.72)。

連絡先を検索する

登録されている名前などの一部を入力して、目的の連絡先を検索できます。

1 連絡先画面で


2 検索ボックスに名前などの一部を入力

検索結果が表示されます。

■ お知らせ

- 名前を記号のみで登録している場合は、名前の検索はできません。

連絡先を編集する

- 1 連絡先画面で編集する連絡先をタップ
- 2  連絡先登録画面が表示されます。
- 3 入力内容を編集
- 4 「完了」

基本メールアドレスを設定する

基本メールアドレスは、他のアプリケーションからアドレス帳にアクセスしてメールアドレスを引用するときなどに、優先的に使用されません。

- 1 連絡先の登録情報から基本メールアドレスとして使うメールアドレスをロングタッチ
- 2 「デフォルトに設定」
ラベルの左側にチェックマークが表示されます。
 - 基本メールアドレスを解除する場合は、基本メールアドレスをロングタッチ→「デフォルトを解除」をタップします。



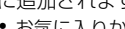
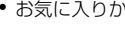
複数の連絡先を統合する

複数の連絡先を統合して1つの連絡先にまとめることができます。複数のアカウントに分かれた連絡先をまとめる場合などに便利です。


- 1 連絡先画面で「結合された連絡先の管理」
- 2 「連絡先を追加」
- 3 統合する連絡先をタップ
 - 統合を解除するには、連絡先画面で「結合された連絡先の管理」→結合を解除する連絡先の×をタップします。

連絡先をお気に入りに追加する

よく使う連絡先をお気に入りにして登録しておく、簡単に呼び出すことができます。

- 1 連絡先画面でお気に入りに追加する連絡先をタップ
- 2  (グレー)
 (グレー) が  (青) に変わり、連絡先がお気に入りに追加されます。
 - お気に入りにから削除する場合は、 (青) をタップします。

お気に入りの連絡先を確認する

- 1 ホーム画面で  → 「ユーザー」 → 「お気に入り」タブ

お気に入り一覧画面が表示されます。

連絡先を利用／管理する

連絡先からメールを作成する


- 1 連絡先画面でメールを送信する連絡先をタップ
- 2 メールアドレスをタップ→メール作成に使用するアプリケーションをタップ

以降の操作については、「Gmail」( P.87) / 「Eメールを作成／送信する」( P.90) をご参照ください。

連絡先をインポート／エクスポートする

microSDカード／内部ストレージから連絡先を取り込む

microSDカード／内部ストレージにファイルとして保存された連絡先を、本機で管理する連絡先として取り込みます。


- 1 連絡先画面で  → 「連絡先の管理」 → 「ストレージからインポート」
- 2 連絡先のインポート先をタップ
 - microSDカード／内部ストレージ内にvCardファイルが複数ある場合は、画面の指示に従ってファイルを選択します。

■ お知らせ

- インポートできるファイル形式は、vCard形式（拡張子：vcf）のみです。
- Googleアカウントが設定されている場合は、連絡先をGoogleアカウントに取り込むことができます。

microSDカード／内部ストレージにエクスポートする

本機で管理している連絡先を、microSDカード／内部ストレージにバックアップできます。

- 「データ保存先設定」が「内部ストレージ」の場合は、連絡先のファイルは内部ストレージにエクスポートされます。microSDカードにエクスポートする場合は、ホーム画面で  → 「設定」 → 「ストレージ」 → 「データ保存先設定」 → 「SDカード」 をタップしてから操作してください。

1 連絡先画面で → 「連絡先の管理」

2 「ストレージにエクスポート」

3 「OK」

■ お知らせ

- 連絡先は、vCard形式（拡張子：vcf）でエクスポートされます。

連絡先をコピーする

本機で管理している連絡先のコピー元／コピー先を選択して、1件または複数件を一括してコピーできます。

1 連絡先画面で → 「連絡先の管理」

2 「連絡先のコピー」

3 連絡先のコピー元をタップ



コピーする連絡先の選択画面

- 1 連絡先のコピー元が表示され、タップして切り替えることができます。
- 2 コピーする連絡先をタップして選択します。
- 3 「全て選択」をタップして、表示されている連絡先を一括して選択できます。

4 コピーする連絡先をタップ→「コピー」→コピー先をタップ

■ お知らせ

- 連絡先画面で☰→「連絡先の管理」→「Bluetooth でインポート」をタップすると、Bluetooth®経由で連絡先をインポートできます。
- 連絡先画面で☰→「連絡先の管理」→「メモリ状況」をタップすると、連絡先の登録状況を確認できます。
- 連絡先画面で☰→「連絡先の管理」→「重複連絡先の削除」→連絡先を削除するアカウントをタップすると、重複した連絡先を削除できます。重複した連絡先が削除されると、ステータスバーに📶が表示されます。

グループを利用する

連絡先をグループ分けして管理できます。

グループを追加する

- 1 ホーム画面で☰→「ユーザー」→「グループ」タブ



グループ画面

- 1 グループ名
- 2 登録メンバー


- 2 🗑️→グループを作成するアカウントをタップ
- 3 「グループの名前」欄をタップ→グループの名前を入力

4 「メンバーを追加」→追加する連絡先をタップ→「メンバーを追加」

- ✕ をタップすると、追加した連絡先を削除できます。

5 「完了」

■ お知らせ

- グループ画面でグループ名をタップ→→連絡先をタップ→「メンバーを追加」をタップすると、グループにメンバー（連絡先）を追加できます。

グループを削除する

1 グループ画面で削除するグループ名をタップ

2 →「削除」→「OK」

■ お知らせ

- グループ画面で削除するグループ名をロングタッチ→「削除」→「OK」をタップしても、グループを削除できます。ただし、オンラインサービスのアカウントのグループなど、削除できない場合があります。

グループの登録内容を編集する

1 グループ画面で編集するグループ名をタップ

2

3 登録内容を編集→「完了」

■ お知らせ

- グループ画面で編集するグループ名をロングタッチ→「編集」をタップしても、グループを編集できます。

グループからメールを作成する

1 グループ画面でメールを送信するグループ名をタップ

2 →「メール送信」

連絡先の実選択画面が表示されます。

3 メールを送信する連絡先をタップ→「追加」

メールを送信する場合は、メール作成に使用するアプリケーションをタップします。

以降の操作については、「Gmail」(P.87) / 「Eメールを作成／送信する」(P.90) をご参照ください。

オンラインサービスの利用

5

本機にアカウントを設定する.....	P.76
アカウントと同期の設定をする.....	P.80
アカウントを削除する.....	P.81

本機にアカウントを設定する

GoogleやMicrosoft Exchange ActiveSync、および、Facebook、Twitterなどオンラインサービスのアカウントを本機に設定し、情報の同期やアップデートができます。

Googleアカウントを設定する

「初期設定」(▶P.31)でGoogleアカウントの設定をスキップした場合は、GmailやGoogle Play™などGoogleサービスの初回利用時に、Googleアカウントの設定画面が表示されます。

Googleアカウントを設定すると、GmailやGoogle Play™などGoogleが提供するオンラインサービスを利用できます。

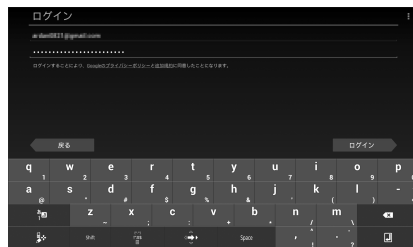
既存のアカウントを使う

Googleアカウントをすでにお持ちの場合は、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

1 Googleアカウントの追加画面が表示されたら「既存のアカウント」

ログイン画面が表示されます。

2 ユーザー名 (@より前の文字) とパスワードを入力 → 「ログイン」



3 Google+に参加する画面が表示された場合は「今は設定しない」

- Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。

4 Google Play™での購入を行う場合は必要な項目を入力 → 「保存」

- 購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。

5 データのバックアップ※を行うかどうかを設定 → 「次へ」

- ※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

新しいアカウントを作成する

Googleアカウントをお持ちでない場合は、新しいアカウントを作成できます。

1 Googleアカウントの追加画面が表示されたら「新しいアカウント」

本機の端末情報が取得された後、登録画面が表示されません。

2 姓と名を入力→「次へ」

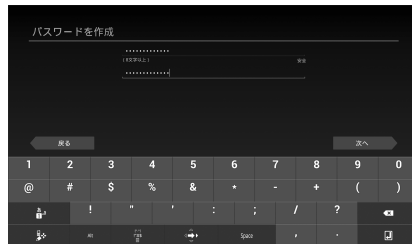


3 ユーザー名 (@より前の文字) を入力→「次へ」



- ユーザー名を入力すると、Gmailのメールアドレスとして利用できるようになります。

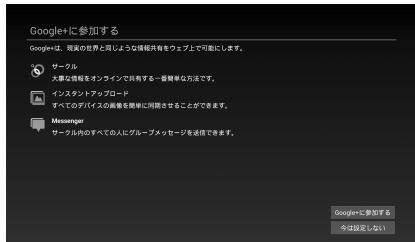
4 「パスワード」「パスワードの再入力」を入力→「次へ」



- 5 「予備のメールアドレス」にお持ちのメールアドレスを入力→「セキュリティ保護用の質問を選んでください」→質問をタップ→「回答」を入力→「次へ」



- 6 「今は設定しない」



- Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。

- 7 「同意する」



- 「利用規約」「Googleのプライバシーポリシー」「追加規約」をタップすると、規約やプライバシーポリシーを確認できます。
- 「ウェブ履歴を有効にする。」にチェックを付けると、ウェブ履歴を利用できます。また、「詳細」をタップすると、ウェブ履歴について確認できます。

8 表示されている文字を入力欄に入力→「次へ」



- 本画面は、表示されない場合があります。表示されない場合は、操作9へ進んでください。
- Googleサーバーと通信します。アカウントが作成されます。
- 入力された文字に間違いがある場合は、別の文字列で再度入力画面が表示されます。

9 Google Play™での購入を行う場合は必要な項目を入力→「保存」


- 購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。

10 データのバックアップ※を行うかどうかを設定→「次へ」

- ※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

アカウントを追加する

オンラインサービスのアカウントを本機に追加します。


- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「アカウントと同期」
- 2 「アカウントを追加」
- 3 追加するアカウントのサービスをタップ

以降の操作については、画面の指示に従ってください。

- Google、Microsoft Exchange ActiveSync、Facebook、Twitterなどから選択できます。
- Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントを設定する場合は、「コーポレート」を選択します。設定情報などについては、ネットワーク管理者やサービス提供者にお問い合わせください。


アカウントと同期の設定をする

オンラインサービスのアカウントと同期の設定をします。

- 1 ホーム画面で → 「設定」 → 「アカウントと同期」
- 2 「OFF」 / 「ON」

Googleアカウントの同期を設定する

同期を「ON」に設定すると、Googleアカウントにログインしているときに、本機とウェブの間でGmail（連絡先やメール）、Googleカレンダーなどを同期させることができます。



- 1 ホーム画面で → 「設定」 → 「アカウントと同期」
- 2 Googleアカウントをタップ
- 3 同期する項目にチェックを付ける

■ お知らせ

- Google以外のサービスのアカウントも、同様の操作で同期を設定できます。

アカウントを手動で同期する



同期を「OFF」に設定しているときは、手動で同期させることができます。

- 1 ホーム画面で → 「設定」 → 「アカウントと同期」
- 2 同期するアカウントをタップ
- 3  → 「今すぐ同期」
 - 同期する項目をタップして、機能ごとに同期することもできます。

アカウントを削除する

本機からオンラインサービスのアカウントや、メッセージ、連絡先、設定情報などを削除します。

- 本機からアカウントを削除しても、ウェブ上から情報は削除されません。

- 1 ホーム画面で → 「設定」 → 「アカウントと同期」
- 2 削除するアカウントをタップ
- 3  → 「アカウントを削除」 → 「アカウントを削除」

ソーシャルネットワークワーキング サービス (SNS) の利用

6

ソーシャルネットワークワーキングサービス (SNS) について.....	P.83
Facebookを利用する	P.83
Twitterを利用する	P.84
Google+を利用する.....	P.84
メッセージャーを利用する.....	P.85
Googleトークを利用する	P.85

ソーシャルネットワーキングサービス (SNS) について

ソーシャルネットワーキングサービス (SNS) とは、インターネットを利用して、テキストメッセージや画像などのデータをやり取りして、他のユーザーとコミュニケーションできるサービスです。

お買い上げ時は、Facebook、Twitter、Google+、メッセージャー、Google トークを利用するためのアプリケーションが本機にインストールされています。これらのアプリケーションを利用して、SNS をお楽しみいただけます。

- 各サービスのご利用には、アカウント登録が必要です。登録を行うてからご利用ください。
- 各サービスの詳細については、各オンラインヘルプをご確認ください。
- 各サービスによって、提供する内容が異なりますのでご注意ください。


Facebookを利用する

Facebookとは、会員制の情報共有サイトで、プロフィールを公開することで友達とコミュニケーションできるサービスです。詳細については、Facebookのオンラインヘルプなどをご確認ください。

1 ホーム画面で → 「Facebook」

初回利用時は、画面の指示に従ってログインしてください。

■ お知らせ

- Facebookのログイン完了後のトップ画面で  → 「設定」をタップすると、更新間隔やお知らせの設定などができます。

Twitterを利用する


Twitterとは、つぶやき（ツイート）と呼ばれる最大140文字までのメッセージを投稿したり、他のユーザーのつぶやきを閲覧したりできるサービスです。

1 ホーム画面で→「Twitter」

初回利用時は、画面の指示に従ってログインしてください。

Google+を利用する

Google+とは、他のユーザーとの情報共有やチャット、写真の共有などを利用できるサービスです。



- Google+を利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(P.76)を行ってください。

1 ホーム画面で→「Google+」

初回利用時は、初期設定の画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

- Googleアカウントの選択画面が表示された場合は、利用するGoogleアカウントをタップしてください。
- Googleプロフィールの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。

■ お知らせ

- Google+のトップ画面で→「設定」をタップすると、Google+やメッセージの通知設定、写真設定などができます。
- Google+の詳細については、Google+のトップ画面で→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

メッセージャーを利用する

メッセージャーとは、Google+のメッセージャー機能を利用して、複数の友だちとグループチャットができるサービスです。


- メッセージャーを利用するには、Google アカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)を行ってください。

1 ホーム画面で→「メッセージャー」

初回利用時は、初期設定の画面が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

- Googleアカウントの選択画面が表示された場合は、利用するGoogleアカウントをタップしてください。
- Googleプロフィールの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。
- Google+のトップ画面で「メッセージャー」をタップしても、メッセージャー画面を表示できます。

■ お知らせ

- メッセージャーの詳細については、メッセージャー画面で→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。



Googleトークを利用する

Googleトーク(Android向け)とは、会員どうしでテキストチャットができるサービスです。携帯電話やウェブサイトで、Googleトークを利用している他のユーザーとチャットができます。

- Google トークを利用するには、Google アカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)を行ってください。

1 ホーム画面で→「トーク」

■ お知らせ

- Google トークの画面で→「設定」をタップすると、ログインの設定や通知の設定などができます。
- Googleトークの詳細については、Googleトーク画面で→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

メール

7

メールについて	P.87
Gmail.....	P.87
Eメール.....	P.87

メールについて

本機で使用できるメールには次の種類があります。

■ Gmail

Gmailは、Googleのウェブメールサービスです。同期設定によって、本機のGmailとウェブ上のGmailを自動で同期できます(▶P.80)。

- Gmailを利用するにはGoogleアカウントの設定が必要です。

■ Eメール (POP3/IMAP4)

パソコンで使用されているEメール (POP3/IMAP4) に対応しており、会社や自宅のパソコンと同じEメールを送受信できます。また、添付ファイルにも対応しています*。

※：すべての添付ファイルについて動作を保証するものではありません。

- Eメールを使用するには、事前にEメールアカウントを設定する必要があります (▶P.87)。
- 本機でEメールを送受信すると、本機とメールサーバーとで同期が行われ、「受信トレイ」などをメールサーバーと同じ状態に保つように動作します。

■ お知らせ

- 一定の間隔でメールサーバーに接続するように設定することで、自動的にメールを自動受信できます。
- Eメールは、送信するときもメールサーバーとの同期が必要です。
- 他の携帯電話やパソコンなどとメールを送受信した場合、メールの内容が正しく表示されない場合があります。

Gmail

Gmailを利用して、Eメールの送受信ができます。

- Gmailを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)を行ってください。

1 ホーム画面で「Gmail」

Gmail画面が表示されます。

Eメール

Eメールアカウントを設定する

メールアドレスとパスワードを入力すると、Eメールアカウントの設定を自動的に取得し、簡単に設定できます。

- 自動で設定できない場合や、手動で設定する場合は、受信設定や送信設定を入力する必要があります。あらかじめ必要なEメールアカウントの設定情報をご確認ください。



1 ホーム画面で→「メール」


2 アカウントの種類をタップ

- Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントのメール設定を行う場合は「Exchange」、それ以外のアカウントの場合は「その他」をタップしてください。



- 3** メールアドレスとパスワードを入力→「次へ」
- 設定を手動で行う場合は、「手動セットアップ」をタップして設定を行い、操作4に進みます。
 - アカウントタイプの選択画面が表示された場合は、「POP」／「IMAP」をタップしてサーバーの設定を行い、操作4に進みます。
 - Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントのメール設定を行う場合は、「ドメイン名」と「ユーザー名」も入力して「次へ」をタップし、画面の指示に従って設定してください。
- 4** 「受信トレイを確認する頻度」欄をタップ→確認の間隔を選択→必要に応じて項目にチェックを付ける→「次へ」
- サーバーの設定画面などが表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。
- 5** 「あなたの名前」欄に名前を入力→「次へ」
- 設定したメールアドレスに名称を付ける場合は、「このアカウントに名前を付ける」欄に入力します。


Eメールアドレスを追加する

- 1** ホーム画面で→「メール」
Eメール一覧画面が表示されます。
- 2** →「設定」
メールアカウント一覧画面が表示されます。

- 3** 「アカウントを追加」
「Eメールアカウントを設定する」(P.87) の操作2に進みます。

Eメールアカウントを管理する

- 1** ホーム画面で→「メール」
Eメール一覧画面が表示されます。
- 2** →「設定」
メールアカウント一覧画面が表示されます。
- 3** 管理するメールアドレスをタップ→項目を設定
- メールアドレスによって、表示される項目は異なります。

項目	説明
アカウント名	アカウント名を設定します。
名前	ユーザー名を設定します。
署名	署名を登録します。登録すると、Eメール作成時に自動的に追加されます。
クイック返信	頻繁に入力する文章を登録します。登録すると、Eメール作成画面で  →「クイック返信を挿入」をタップすると追加されます。
デフォルトのアカウント	送信時、通常のアカウントとして使用するかどうかを設定します。
受信トレイの確認頻度	新着メールを自動受信する時間の間隔を設定します。

項目	説明
添付ファイルのダウンロード	Wi-Fi接続時にEメールを受信した場合に、自動的に添付ファイルをダウンロードするように設定します。
メール着信通知	Eメールを受信したとき、ステータスバーに通知アイコンを表示するなどして通知するかどうかを設定します。
着信音を選択	Eメールを受信したときの着信音を設定します。
バイブレーション	Eメールを受信したときのバイブレーション動作を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 「画面OFF時にスリープする」に設定すると、ディスプレイが消灯している状態（スリープ中）でもバイブレーションが動作します。 バイブレーションを「常に使用しない」以外に設定する場合は、「通知時のバイブレーション」(▶P.48)も合わせて設定する必要があります。
受信設定	受信サーバーの設定を変更します。
送信設定	送信サーバーの設定を変更します。
アカウントを削除	メールアカウントを削除します(▶P.89)。

Eメールアカウントの共通設定を行う



- 1 ホーム画面で  → 「メール」
Eメール一覧画面が表示されます。

- 2  → 「設定」
メールアカウント一覧画面が表示されます。

3 「全般」→項目を設定

項目	説明
自動的に行う	Eメールを削除した後に表示される画面を設定します。
メッセージの文字サイズ	Eメール詳細画面のメッセージの文字サイズを設定します。
【画像を表示】をデフォルト設定に戻す	Eメール詳細画面で「画像を表示」をタップして送信者からの画像を常に表示するように設定している場合、設定をお買い上げ時の状態（画像を自動的に表示しない）に戻します。

Eメールアカウントを削除する

- 1 ホーム画面で  → 「メール」
Eメール一覧画面が表示されます。
- 2  → 「設定」
メールアカウント一覧画面が表示されます。
- 3 削除するメールアカウントをタップ→「アカウントを削除」→「OK」

Eメールを作成／送信する

1 ホーム画面で→「メール」

Eメール一覧画面が表示されます。

2

Eメール作成画面が表示されます。


■ メールアカウントを切り替える場合

- ① 「送信元」欄をタップ
- ② メールアカウントをタップ

3 「宛先」欄をタップ→メールアドレスを入力

- 名前やメールアドレスなどの一部を入力すると、一致する連絡先が表示されます。表示された連絡先をタップすると、宛先に追加できます。
- 複数の相手に送信する場合は、メールアドレスをカンマ(,)で区切ります。

■ アドレス帳から宛先を選択する場合

- ① →送信する連絡先をタップ→「OK」

■ Cc／Bccを追加する場合

- ① 「CC／BCCを追加」
- ② 「Cc」／「Bcc」欄をタップ→メールアドレスを入力

4 「件名」欄をタップ→件名を入力



5 「件名」欄の下の入力欄をタップ→本文を入力

- 署名が設定されている場合は表示されます。

■ ファイルを添付する場合

- ① 
- ② アプリケーションを選択→ファイルを選択


■ クイック返信を挿入する場合

- ① →「クイック返信を挿入」
 - 「クイック返信」(P.88)を登録していない場合は、「クイック返信を挿入」は表示されません。
- ② 挿入する文章をタップ

■ 下書き保存する場合

- ① 「下書きを保存」

■ 作成を中止する場合

- ① →「OK」

6

受信したEメールを確認する

1 ホーム画面で → 「メール」



Eメール一覧画面

1 未読メールの件数

未読メールがある場合、未読メールの件数が表示されます。

2 アカウント名

複数のメールアカウントが登録されている場合は、タップするとアカウントの一覧が表示され、メールアカウントを切り替えることができます。

「総合ビュー」をタップすると、すべてのメールアカウントの受信メールをまとめて表示できます。

3 フォルダー一覧

メールアカウントに設定されているフォルダが表示されます。タップすると、フォルダ内のメールなどの一覧が右側に表示されます。

4 チェックボックス

タップするとチェックが付き、メールオプションの表示が切り替わります。

5 メールオプション

表示されるアイコンをタップすると、以下の操作ができます。

- ✉: Eメール作成
- 🔍: Eメール検索
- 📧: 新着Eメール確認
- ☑: チェック付きEメール削除
- 📧/📧: チェック付きメールの未読/既読切り替え
- ☆/★: チェック付きメールのスター付け外し

6 メニューアイコン

メールアカウントの設定を行います。

7 未読メール

背景が青色で表示されます。




8 既読メール

背景がグレーで表示されます。

9 スター

タップして★(黄色)にしたメールは分類され、「スター付き」フォルダに表示されます。



10 返信/転送アイコン

返信したメールには, 転送したメールには、返信と転送の両方を行ったメールにはが表示されます。

2 Eメールをタップ

Eメール詳細画面が表示されます。

お知らせ

- Eメールを受信すると、ステータスバーにが表示されます。
- ファイルが添付されているEメールには、Eメール一覧画面でが表示されます。Eメール詳細画面で「添付ファイル」タブをタップし、「表示」をタップすると、ファイルを開いて確認できます。「保存」をタップすると、microSDカード/内部ストレージの「Download」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」([▶](#)P.44)の設定により異なります)。
- Eメール詳細画面で画面下部の「次」 / 「前」をタップすると、前 / 後のEメールを表示します。
- Eメール詳細画面で画像をタップ→「メールを作成します」 / 「電話帳表示」をタップすると、送信者宛でのメールを作成したり、連絡先を表示したりできます。送信者がアドレス帳に登録されていない場合は、「連絡先を追加」をタップすると連絡先に登録できます。

Eメールを削除する


1 Eメール詳細画面で

Eメールに返信する

1 Eメール詳細画面で

Eメール作成画面が表示されます。

■ 宛先の全員に返信する場合

① Eメール詳細画面で

2 「件名」欄の下の入力欄をタップ→本文を入力

• 署名が設定されている場合は表示されます。

3

Eメールを転送する

1 Eメール詳細画面で

Eメール作成画面が表示されます。

2 「宛先」欄をタップ→メールアドレスを入力

3 「件名」欄の下の入力欄をタップ→本文を入力

• 署名が設定されている場合は表示されます。

4

インターネット接続

8

ブラウザについて	P.94
ブラウザを利用する	P.95
Chromeを利用する	P.102
Y!ブラウザーを利用する	P.103
VPNに接続する	P.104

ブラウザについて

本機には、標準の「ブラウザ」の他、「Chrome」や「Y!ブラウザ」がインストールされています。お好みのブラウザをご利用いただけます。

- ウェブページによっては、表示できない場合や正しく表示されない場合があります。

ブラウザの選択画面

他のアプリケーションからの操作でウェブページにアクセスする場合には、「アプリケーションを選択」という画面が表示され、項目をタップしてブラウザを選択することができます。




標準のブラウザを設定する

標準のブラウザを設定しておく、「アプリケーションの選択」画面が表示されなくなります。「アプリケーションの選択」画面で、以下の操作を行います。

- 1 「常にこの操作で使用する」にチェックを付ける
- 2 設定するブラウザをタップ

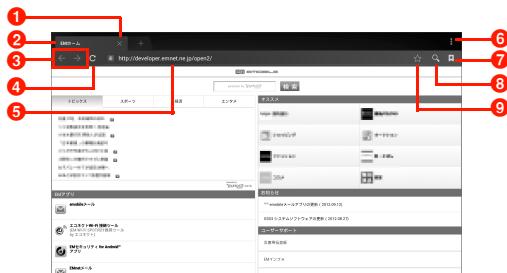
標準ブラウザの設定を解除する

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「アプリ」
- 2 標準に設定されているブラウザをタップ
- 3 「設定を消去」
「アプリケーションの選択」画面が表示されるようになります。

ブラウザを利用する

ブラウザを起動する

1 ホーム画面で「ブラウザ」



ブラウザ画面

1 ブラウザタブ

☰をタップすると新しいウェブページを追加表示できます。タブをタップすると表示するウェブページを切り替えることができます。

2 ウェブページのタイトル

3 戻る／進むアイコン

以前に表示したウェブページが記録されている場合は、操作により表示させることができます。

4 更新アイコン

ウェブページの表示を更新することができます。

5 アドレスバー

表示するウェブページのURLを入力します。キーワードを入力して、ウェブページを検索することもできます。

6 メニューアイコン

ブラウザの設定メニューを表示できます。

7 ブックマークアイコン

登録されているブックマークや記録されている履歴、保存されているウェブページを表示することができます。

8 検索アイコン

文字や音声を入力して、ウェブページを検索することができます。

9 ブックマーク登録アイコン

表示しているウェブページをブックマークに登録することができます。


お知らせ


- アドレスバーをタップした後や、アドレスバーに文字列を入力している途中で、アドレスバーの下に入力履歴や入力候補が表示されることがあります。タップすると、履歴またはブックマークのウェブページやキーワード検索したウェブページを表示します。

ブラウザ画面表示中の操作


ブラウザ画面では、次の操作ができます。

- 表示中のウェブページによっては、操作できない場合があります。





目的	操作
ウェブページをスクロールする	画面を上/下/左/右にスライドします。
前の画面に戻る	 をタップします。
ウェブページを縮小表示/拡大表示する	画面をピンチイン/ピンチアウトします。 <ul style="list-style-type: none">• ウェブページによっては操作できない場合があります。
ウェブページを全体表示する	画面をダブルタップします。 <ul style="list-style-type: none">• 全体表示している状態でダブルタップすると、拡大表示します。


目的	操作
テキストの選択/コピーする	テキストをロングタッチします。 <ul style="list-style-type: none">• をドラッグしてコピーする範囲を指定し、「コピー」をタップするとテキストがコピーされます。• 「全件選択」をタップすると、ウェブページ内のすべてのテキストを選択できます。• 「共有」をタップすると、選択したテキストを他のサービスや機能、およびアプリケーションで共有するための選択画面が表示されます。• 「検索」をタップすると、選択したテキストをキーワードとした表示中のウェブページ内の検索、「ウェブ検索」をタップすると、インターネット検索ができます。• 1回の操作でコピーできる件数は1件です。

ブラウザ画面のメニュー

ブラウザ画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明
再読み込み/停止	ウェブページの情報を更新/更新停止します。

項目	説明
進む	 をタップして、以前表示したウェブページを表示している場合、直前に表示していたウェブページに戻ります。
新しいタブ	新しいタブ画面を追加して、ウェブページを追加表示します。
新しいシークレットタブ	新しいシークレットタブ画面を追加して、ウェブページを追加表示します。シークレットタブ画面で表示した内容は、ブラウザの閲覧履歴や検索履歴に記録されません。
ページを共有	ウェブページのURLなどを、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って共有します。
ページ内を検索	ウェブページ内のテキストを検索します。検索する文字列を入力すると、一致する文字列が青色でハイライト表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> 一致する文字列が複数ある場合は、 /  をタップすると、前/後の一致項目に進みます。
PC版サイトを表示	パソコン用のウェブページを開くように設定します。
ページを保存	表示中のウェブページを保存して、オフラインで読めるようにします。 <ul style="list-style-type: none"> タップすると、保存ページ画面 ( P.99) が表示されます。保存されたウェブページをタップすると、内容を確認できます。


項目	説明
ページ情報	表示中のウェブページのタイトルやURLを表示します。
設定	ブラウザの設定を行います ( P.100)。
ブラウザ情報	ブラウザのバージョン情報などの詳細を表示します。
終了	ブラウザを終了します。

ウェブページのリンクを利用する

1 ブラウザ画面でリンクをロングタッチ

2 項目をタップ

- リンクによって、表示される項目は異なります。

項目	説明
開く	表示中の画面でウェブページを表示します。
新しいタブで開く	新しいタブ画面でウェブページを追加表示します。
リンクを保存	リンク先のウェブページを保存します。 <ul style="list-style-type: none"> • 保存したウェブページは、ホーム画面で  → 「ダウンロード」をタップして確認できます。
URLをコピー	ウェブページのURLをコピーします。

項目	説明
画像を保存	<p>画像を保存します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保存した画像は「ギャラリー」(▶ P.131)、または「ダウンロード」(▶ P.162)で確認できます。
画像を表示	画像を表示します。
壁紙として設定	画像をホーム画面の壁紙に設定します。
テキストを選択	<p>ウェブページ内のテキストをコピーします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■/■をドラッグしてコピーする範囲を指定し、「コピー」をタップするとテキストがコピーされます。 「全件選択」をタップすると、ウェブページ内のすべてのテキストを選択できます。 「共有」をタップすると、選択したテキストを他のサービスや機能、およびアプリケーションで共有するための選択画面が表示されます。 「検索」をタップすると、選択したテキストをキーワードとした表示中のウェブページ内の検索、「ウェブ検索」をタップすると、インターネット検索ができます。 1回の操作でコピーできる件数は1件です。

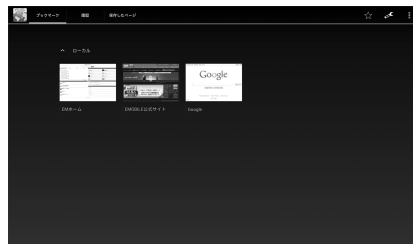
ブックマークと閲覧履歴を管理する

ブックマークに追加する

- 1 ブラウザ画面でブックマークに追加するウェブページを表示→★
- 2 ラベル、アカウント、追加先を確認／変更→「OK」
ブックマークが保存されます。

ブックマークからウェブページを開く

- 1 ブラウザ画面で★



ブックマーク一覧画面



- 2 表示するウェブページをタップ

閲覧履歴からウェブページを開く

1 ブックマーク一覧画面で「履歴」タブをタップ

閲覧履歴画面が表示されます。

2 表示するウェブページをタップ


-  /  をタップすると、ブックマークに追加／ブックマークから削除できます。

保存したウェブページを開く

1 ブックマーク一覧画面で「保存したページ」タブをタップ

保存ページ画面が表示されます。

2 表示するウェブページをタップ

-  → 「最新版を表示」をタップすると、ウェブページの情報を更新できます。

ブックマーク一覧画面／閲覧履歴画面／保存ページ画面のメニュー

ブックマーク一覧画面／閲覧履歴画面／保存ページ画面でウェブページをロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

- ウェブページによって、表示される項目は異なります。

項目	説明
開く※1、2	表示中の画面でウェブページを開きます。

項目	説明
新しいタブで開く ※1、2	新しいタブ画面を追加して、ウェブページを追加表示します。
ブックマークの編集 ※1	ブックマークの名前／URLなどを編集します。
ホームにショートカットを追加※1	ブックマークへのショートカットをホーム画面に追加します。
ブックマークへ登録※2	ブックマークに追加します。
ブックマークから削除※2	ブックマークから削除します。
リンクを共有※1、2	ウェブページのURLなどのリンク情報を他のサービスや機能、およびアプリケーションで共有するための選択画面が表示されます。
URLをコピー※1、2	ウェブページのURLをコピーします。
履歴から消去※2	ウェブページを閲覧履歴から消去します。
ブックマークの削除 ※1	ブックマークから削除します。
ホームページとして設定※1、2	ウェブページをホームページとして設定します。
保存したページを削除※3	保存したウェブページを削除します。

※1：ブックマーク一覧画面で表示されます。

※2：閲覧履歴画面で表示されます。

※3：保存ページ画面で表示されます。


ブラウザを設定する

1 ブラウザ画面で→「設定」

2 項目を設定

項目		説明
全般	ホームページを設定	ホームページを設定します。
	フォームの自動入力	ウェブフォームの入力欄をタップしたとき、「自動入力テキスト」に登録した内容を自動的に入力するかどうかを設定します。
	自動入力テキスト	ウェブフォームに自動的に入力する内容を登録します。

項目	説明	
プライバシーとセキュリティ	キャッシュを消去	キャッシュデータを消去します。
	履歴消去	ウェブページの閲覧履歴を消去します。
	セキュリティ警告	ウェブページの安全性に問題がある場合に、警告を表示するかどうかを設定します。
	Cookieを受け入れる	Cookieの保存・読み取りを許可するかどうかを設定します。
	Cookieをすべて消去	保存されているCookieをすべて消去します。
	フォームデータを保存	ウェブフォームに入力したデータを保存して、後で呼び出せるようにするかどうかを設定します。
	フォームデータを消去	保存されているフォームデータをすべて消去します。
	位置情報を有効にする	ウェブサイトには、現在位置情報へのアクセスを許可するかどうかを設定します。
	位置情報アクセスをクリア	位置情報サービスにアクセスした際に収集したデータを消去します。
	パスワードを保存	ウェブページに入力したユーザー名・パスワードを記憶するかどうかを設定します。
パスワードを消去	記憶されているユーザー名・パスワードを消去します。	

項目	説明	
ユーザー補助	ズームの有効化を強制	「ユーザー補助」の設定を有効にして、すべてのウェブページで拡大／縮小できるようにするかどうかを設定します。
	テキストの拡大縮小	文字のサイズを設定します。
	ダブルタップでズーム	ブラウザ画面をダブルタップしたときの拡大率を設定します。
	最小フォントサイズ	文字の最小サイズを設定します。
	反転レンダリング	ブラウザ画面を反転レンダリングするかどうかを設定します。
	コントラスト	「反転レンダリング」にチェックを付けた場合に、コントラストを設定します。
詳細設定	検索エンジンの設定	アドレスバーで検索する際の検索エンジン（Google、Yahoo! JAPAN、Bing、goo）を選択します。
	バックグラウンドで開く	リンクをロングタッチして「新しいタブで開く」（  P.97）をタップしたとき、表示中のウィンドウの後ろに新しいウィンドウを開くかどうかを設定します。
	JavaScriptを有効にする	JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。


項目	説明	
詳細設定	表示モード	ウェブページの表示方法の初期設定を、タブレット／デスクトップ／モバイルの3種類から選択します。
	プラグインを有効にする	プラグインを有効にするかどうかを設定します。
	ウェブサイト設定	位置情報にアクセスしたウェブページなどの詳細設定を行います。
	ズーム設定	ウェブページの表示倍率を設定します。
	ページを全体表示で開く	新しく開くウェブページを、全体表示するかどうかを設定します。
	ページの自動調整	画面に合わせて、ウェブページを調整するかどうかを設定します。
	ポップアップをブロック	ポップアップウィンドウをブロックするかどうかを設定します。
	テキストエンコード	テキストエンコードを設定します。
	初期設定にリセット	ブラウザの設定を初期設定に戻します。
	帯域幅の管理	検索結果のプリロード
画像の読み込み		ウェブページの画像を表示するかどうかを設定します。

項目	説明
ラボ	<p>クイックコントロール</p> <p>クイックコントロールを表示してブラウザを操作できるようにするかどうかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 画面の左端／右端をロングタッチするとクイックコントロールが表示され、そのまま実行したい操作アイコンまで指をドラッグして離すと、各種操作ができます。 チェックを付けると、アドレスバーやウィンドウアイコンが表示されなくなります。

Chromeを利用する

ここでは、基本的な操作方法について説明しています。詳細については、ブラウザのオンラインヘルプをご確認ください。

Chromeを起動する

- ホーム画面で  → 「Chrome」
初回利用時は、「ログイン」または「スキップ」をタップしてください。
 - 「ログイン」をタップすると、Googleアカウントでログインしているときに、タブやブックマークの設定が、パソコンで利用しているChromeと同期されます。
 - 「スキップ」をタップすると、パソコンで利用しているChromeと同期しないで使用することができます。

ウェブを検索する

- 「検索またはURLを入力」をタップし、検索キーワードを入力



- 2 検索結果の一覧が表示されたら、目的のページをタップ
ウェブページが表示されます。

ブックマークに登録する

- 1 ブラウザ画面でブックマークに登録するウェブページを表示→ ☆
- 2 表示された内容を確認し、「保存」
表示しているページが、ブックマークに登録されます。

Y!ブラウザを利用する

ここでは、基本的な操作方法について説明しています。詳細については、ブラウザのオンラインヘルプをご確認ください。

Y!ブラウザを起動する

- 1 ホーム画面で  → 「Y!ブラウザ」

ウェブを検索する

- 1 「Yahoo!検索」をタップし、検索キーワードを入力



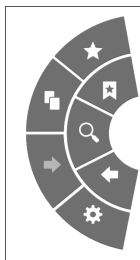
- 2 検索結果の一覧が表示されたら、目的のページをタップ
ウェブページが表示されます。

クイックコントロールメニューを表示する

クイックコントロールメニューからウェブページ表示の戻る／進むや検索、ブックマークの登録／呼び出し、新しいウィンドウの追加／削除などを行うことができます。

1 画面の左右の端を指でスライドする

クイックコントロールメニューが表示されます。



ブックマークに登録する

1 ブラウザ画面でブックマークに登録するウェブページを表示→クイックコントロールメニューの★

2 表示された内容を確認し、「OK」

表示しているページが、ブックマークに登録されます。

VPNに接続する

VPN (Virtual Private Network) は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。本機からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を入手する必要があります。

- 本機で対応しているVPNプロトコルは次のとおりです。ただし、すべての環境で動作を保証するものではありません。
PPTP、IPSec Xauth PSK、IPSec Xauth RSA、IPSec Hybrid RSA

VPNを追加する

1 ホーム画面で☰→「設定」→「その他...」

2 「VPN」

VPN設定画面が表示されます。

- ロック解除PINまたはパスワード未設定の注意画面が表示された場合は、注意内容を確認→「OK」→「パターン」／「暗証番号」／「パスワード」から画面ロックの解除方法を選択し、設定を完了してください。


3 「VPNネットワークの追加」

4 ネットワーク管理者の指示に従って項目を設定

- 「キャンセル」をタップすると、設定を中止します。

5 「保存」

VPNに接続する

- 1 VPN設定画面で接続するVPNをタップ
- 2 必要な認証情報を入力→「接続」
VPNに接続するとステータスバーにが表示されます。

VPNを切断する

- 1 VPN設定画面で切断するVPNをタップ→「切断」
VPNが切断されます。

VPN設定画面のメニュー

VPN設定画面でVPNをロングタッチすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明
ネットワークの編集	VPN設定の各項目を編集します。
ネットワークを削除	VPNを削除します。


位置情報の利用

9

位置情報を有効にする	P.107
Googleマップの利用.....	P.107
Google Latitudeの利用	P.111
Googleマップナビの利用.....	P.111
ローカルの利用.....	P.112

位置情報を有効にする

Googleマップなどで位置情報を取得する場合は、あらかじめ本機で位置情報を有効にしておく必要があります。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「位置情報サービス」

2 項目にチェックを付ける




項目	説明
Googleの位置情報サービス	Wi-Fi／モバイルネットワークなどのデータを使用して位置情報を検出します。
GPSサテライト	GPS機能を使用します。
位置情報とGoogle検索	Googleが現在地情報を使用することを許可します。

■ お知らせ

- 「GPSサテライト」にチェックを付けると、電池の消費が早くなります。電池の消費を節約する場合は、チェックを外してください。
- GPS機能は人工衛星からの電波を利用します。電波の受信状況が悪い場所では測位できなかつたり、測位情報の精度が落ちたりする場合があります。

Googleマップの利用

Googleマップを利用して、現在地の位置情報を確認したり、場所を検索したりできます。また、Googleマップを利用して、次のアプリケーションを使用できます。

- Google Latitude ( P.111)
- Googleナビ ( P.111)
- Googleローカル ( P.112)

■ お知らせ









- Google マップを利用するには、Wi-Fi 接続などによる通信が必要です。
- 地域によっては、一部の機能が利用できない可能性があります。




Googleマップを表示する

1 ホーム画面で「マップ」

マップ画面が表示されます。

- マップ画面のアイコンをタップして、次の操作ができます。


アイコン	説明
	文字列を入力して地図上を検索します。
	音声で入力して地図上を検索します。
	レイヤ機能を利用します ( P.109)。
	目的地までの経路を表示します ( P.110)。
	ローカルを利用します ( P.112)。

アイコン	説明
	現在地表示に切り替えます。
 / 	現在地表示中に、北方向を上／自分の向いている方角を上にして表示します。

■ お知らせ



- マップ画面で、タッチパネルを使って次の操作ができます。
 - スライド：地図をスクロールして他のエリアを表示
 - ロングタッチ：表示中の場所の情報を表示
 - ピンチイン／ピンチアウト：地図を縮小表示／拡大表示
 - ダブルタップ：地図を拡大表示
 - 2本の指で同時にタップ：地図を縮小表示
 - 2本の指で下方向にドラッグ：地図を傾けて3D表示
 - 2本の指で画面を回転させるようにドラッグ：地図を回転表示

マップ画面のメニュー

マップ画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
地図をクリア	地図を初期表示に戻します。
オフラインで使用する	一定地域のマップを記録して、ネットワークに接続していない状態でも利用できるようにします。 <ul style="list-style-type: none"> • 地域によっては、利用できない場合があります。

項目	説明
Latitudeに参加／Latitude	Google Latitudeを利用します ( P.111)。
ロケーション履歴	Google Latitudeのロケーション履歴を確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • Google Latitudeのロケーション履歴が保存されている場合に表示されます。
マイブレイス	スター付きの場所として登録している場所を一覧表示します。
クーポン	取得したクーポンの確認やクーポン設定を行います。
設定	設定を変更／確認します ( P.110)。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

■ お知らせ

- 場所やお店などの情報画面に表示される★をタップすると☆に変わり、スター付きの場所として登録できます。


レイヤ機能を利用する

地図表示に道路の渋滞情報などを追加したり、地図表示を航空写真表示に切り替えたりできます。

1 マップ画面で

2 項目をタップ

- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
交通状況	リアルタイムの渋滞状況を確認できます。 <ul style="list-style-type: none">• 地域によっては、渋滞状況が提供されていない場合があります。
航空写真	航空写真表示に切り替えます。
地形	地形表示に切り替えます。
路線図	地図上に路線図を表示します。
Latitude	Google Latitudeに参加します。
マイマップ	マイマップ（自分で作成した地図）を表示します。
ウィキペディア	地図上にWikipediaの情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none">• 地図上のをタップ→ふきだしをタップすると情報が表示されます。
地図をクリア	地図を初期表示に戻します。

お知らせ

- 航空写真表示は、リアルタイムの画像ではありません。

場所を検索する

1 マップ画面で「地図を検索」

2 検索する場所を入力→検索候補をタップ

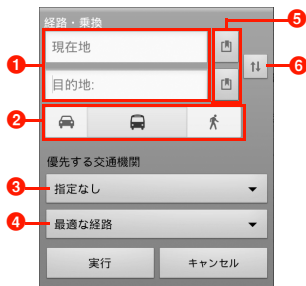
地図が表示されます。

- 地図上のふきだしをタップすると、場所の情報画面が表示されます。
- 情報画面のアイコンや項目をタップして、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って場所の情報を共有できます。
- 情報画面の★/☆をタップすると、スター付きの場所として登録/登録解除します。



経路を調べる

出発地と到着地を設定して、その経路を調べます。

1 マップ画面で



Googleマップ経路設定画面

- 1 出発地／到着地を入力します。
- 2 タップすると、交通手段を選択できます。
- 3 交通手段として  をタップした場合、優先する交通機関を選択できます。
- 4 交通手段として  をタップした場合、経路の選択条件を選択できます。
- 5 タップすると、出発地／到着地を「現在地」「連絡先」「地図上の場所」「マイプレイス」から設定できます。
- 6 タップすると、現在地と目的地を入れ替えます。

2 出発地と目的地を設定

3 交通手段 (/ /) をタップ→「実行」

「経路・乗換」が表示されます。

設定を変更／確認する

1 マップ画面で → 「設定」

2 項目をタップ

項目	説明
表示	ズームボタン、スケールバーの表示／非表示、バルーンの表示設定を行います。
オフラインとキャッシュ	キャッシュの設定を行います。
ログイン	Googleアカウントにログインします。 <ul style="list-style-type: none">• Googleアカウントにログインしていない場合に表示されます。
アカウントの切り替え	Googleアカウントを切り替えます。 <ul style="list-style-type: none">• 本機に複数のGoogleアカウントを設定している場合に表示されます。
現在地設定	位置情報の送信について設定します。Latitudeでの位置情報の共有／ロケーション履歴の共有／チェックイン機能の利用について、共有の可否や共有相手を設定できます。
Labs	新機能の試験運用バージョンを有効／無効に設定します。

項目	説明
新機能	Playストアに接続して更新の有無を確認できます。
Googleマップについて	バージョン情報などを表示します。
ご意見・ご感想	フィードバックする内容を記入し、送信します。
法的事項	利用規約、プライバシーポリシーなどを表示します。

Google Latitudeの利用

友人がいる場所を地図上で確認したり、Bluetooth®やFacebook、メールなどを使って位置情報を共有できます。また、友人がいる場所への経路検索などもできます。

- Google Latitudeを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Google アカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)を行ってください。
- 位置情報を共有するには、Latitude に参加して位置情報を共有する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。

1 ホーム画面で☰→「Latitude」

マップ上にLatitude画面が表示されます。

- 初回利用時は、現在地共有の設定画面が表示されます。「家族や友だちと現在地を共有できます」をタップし、画面の指示に従って設定してください。

お知らせ

- Latitudeの詳細については、マップ画面で☰→「ヘルプ」→「操作手順」→「検索して地図を使ってみる」→「Latitude」をタップして、ヘルプをご確認ください。

Googleマップナビの利用

ナビゲーション機能を利用して、目的地までの経路を確認できます。

- 自動車の運転中は使用しないでください。

1 ホーム画面で☰→「ナビ」


- 初回利用時は、メッセージが表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。



Googleマップナビ画面

- 1 目的地を音声で入力します。
- 2 アドレス帳に登録されている住所から目的地を選択します。
- 3 目的地までの交通手段を選択します。
- 4 ナビゲーション画面を表示します。
- 5 最近設定した目的地が表示されます。タップすると、目的地に設定します。
- 6 目的地を文字で入力します。
- 7 スター付きの場所から目的地を選択します。


Googleマップナビ画面のメニュー

Googleマップナビ画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。



項目	説明
経路オプション	高速道路／有料道路の使用の有無を設定します。
設定	自動調光（ナビの指示以外のときの画面の輝度を下げる機能）や法的事項の内容の参照ができます。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

ローカルの利用

レストランやカフェ、観光スポットなど現在地の周辺情報を調べることができます。

- 1 ホーム画面で→「ローカル」
マップ上にローカル画面が表示されます。
- 2 カテゴリをタップ
検索結果の一覧画面が表示されます。
- 3 確認する情報をタップ
お店などの情報画面が表示されます。
 - 情報画面のアイコンや項目をタップして、クチコミ情報を調べたり、経路を検索したりできます。

検索するカテゴリを追加する

- 1 ローカル画面で→「検索を追加」
- 2 追加するカテゴリをタップ
 - カテゴリを入力する場合は、入力欄にカテゴリを入力→をタップします。

■ お知らせ

- 入力するカテゴリ名には、検索するキーワードを設定します（例：役所、薬局、スーパーマーケット、公園など）。
 - カテゴリを削除する場合は、ローカル画面でカテゴリをロングタッチ→カテゴリ名をタップします。
-

Wi-Fi／Bluetooth[®]／パソコン接続

10

Wi-Fi機能の利用	P.115
Bluetooth [®] 機能の利用	P.117
パソコンとUSBケーブルで接続する	P.120

Wi-Fi機能の利用

Wi-Fiを利用してインターネットへ接続できます。

- 対応周波数帯は2.4GHzです (▶P.18)。
- 本機で対応している無線LAN規格は次のとおりです。
IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n
- 本機で対応している暗号化方式は次のとおりです。
WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK、
802.1x EAP

アクセスポイントに自動で接続する


1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「Wi-Fi」

2 「OFF」

「ON」が表示され、Wi-FiがONになります。
利用可能なアクセスポイントを自動的にスキャンします。



Wi-Fi設定画面

- 1 検出されたアクセスポイントが表示されます。
- 2 電波強度を示します。セキュリティで保護されているアクセスポイントには、右側に  が表示されます。

3 接続するアクセスポイントをタップ

- オープンなアクセスポイントをタップした場合は、アクセスポイントに接続されます。
- **セキュリティで保護されているアクセスポイントに接続する場合**
 - ① パスワードを入力 → 「接続」
 - 「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードをそのまま表示します。
 - 「詳細オプションを表示する」にチェックを付けると、プロキシ設定やIP設定 (DHCP / 静的) などの設定項目を表示できます。


■ Wi-Fi Protected Setup (WPS) を利用して接続する場合

アクセスポイントがWPSに対応している場合は、以下の操作で接続できます。

- ① 「詳細オプションを表示する」にチェックを付ける
- ② 「WPS」欄をタップ
- ③ 接続方式をタップ
 - 「プッシュボタン」を選択した場合は、「接続」 → 「OK」をタップします。
 - 「アクセスポイントのPIN」を選択した場合は、アクセスポイントのPINを入力 → 「接続」 → 「OK」をタップします。

- 「このデバイスのPIN」を選択した場合は、「接続」→「OK」をタップし、アクセスポイントで本機に表示される暗証番号を入力した後、「OK」をタップします。

■ お知らせ

- 利用可能なアクセスポイントを手動でスキャンする場合は、Wi-Fi設定画面で「スキャン」をタップします。
- Wi-Fiのスリープ設定をする場合は、Wi-Fi設定画面で→「詳細設定」→「スリープ時にWi-Fi接続を維持」→スリープの条件をタップして設定できます。

アクセスポイントに手動設定で接続する

非公開に設定されているアクセスポイントに接続する場合は、設定を手動入力する必要があります。

- 設定に必要な情報は、お使いのWi-Fiアクセスポイントの取扱説明書をご参照ください。社内LANに接続する場合や公衆無線LANサービスをご利用の場合は、接続に必要な情報をあらかじめネットワーク管理者またはサービス提供者から入手してください。


- 1 Wi-Fi設定画面で「ネットワークを追加」
- 2 ネットワークSSIDを入力→「セキュリティ」欄をタップ→セキュリティ方式を選択→パスワードを入力
- 3 「保存」

Wi-Fi接続を切断する

- 1 Wi-Fi設定画面で切断するアクセスポイントをタップ→「切断」

Wi-Fi接続の状況を確認する

以下で現在のWi-Fi接続の状況を確認できます。



- ステータスバー
本機がWi-Fiで接続している場合、ステータスバーに電波強度を示すが表示されます。
- アクセスポイント
Wi-Fi設定画面で、現在接続しているアクセスポイントをタップすると、接続状況、セキュリティ、電波強度などの情報が表示されます。

Wi-Fiの詳細設定をする

Wi-Fiのアクセスポイントを通知する

利用可能なアクセスポイントが検出されたことを通知するように設定できます。

- Wi-FiがONの状態でもWi-Fiのアクセスポイントに接続していない場合に通知します。

- 1 Wi-Fi設定画面で→「詳細設定」→「ネットワークの通知」にチェックを付ける
 - 利用可能なアクセスポイントが検出されると、ステータスバーにを表示して通知します。

静的IPアドレスを使用する

本機の静的IPアドレスを指定してWi-Fiのアクセスポイントに接続するように本機を設定できます。

- 1 Wi-Fi設定画面で接続するアクセスポイントをタップ
- 2 「詳細オプションを表示する」にチェックを付ける
- 3 「IP設定」欄をタップ→「静的」→項目をタップして入力

Bluetooth[®]機能の利用

Bluetooth[®]対応機器と無線接続して、データの送受信ができます。

- Bluetooth[®]機能を利用する前に、「Bluetooth[®]および無線LAN使用に関するご注意」(▶P.17)をよくお読みください。
- 接続する機器の操作については、機器の取扱説明書などをご参照ください。
- 本機と相手側の機器との通信できる距離は、約10m以内です。ただし、壁などの障害物や電波状況などにより変化する可能性があります。
- 市販されているすべてのBluetooth[®]対応機器との接続・動作を保証するものではありません。
- 本機におきましても、Bluetooth[®]機能と無線LAN(Wi-Fi)機能は同じ無線周波数帯を使用していますので、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や通信が切断される場合があります。

主な仕様と機能



項目	説明
対応バージョン	Bluetooth [®] 標準規格 Ver.3.0 準拠
出力	Bluetooth [®] 標準規格 Power Class 1
通信距離 [*]	約10m以内
使用周波数帯	2400MHz~2483.5MHz
対応プロファイル	GAP : Generic Access Profile HSP : Headset Profile GAVDP : Generic AV Distribution Profile GOEP : Generic Object Exchange Profile PBAP : Phone Book Access Profile SDAP : Service Discovery Application Profile OPP : Object Push Profile A2DP : Advanced Audio Distribution Profile AVRCP : Audio/Video Remote Control Profile HID : Human Interface Device Profile PAN : Personal Area Network Profile

^{*}：壁などの障害物や電波状況などにより変化する可能性があります。

Bluetooth®機能をONにする


- 1 ホーム画面で → 「設定」 → 「Bluetooth」 → 「OFF」
「ON」が表示され、Bluetooth®機能がONになります。
ステータスバーに (グレー)が表示されます。

本機を検出可能にする

- 1 ホーム画面で → 「設定」 → 「Bluetooth」
Bluetooth設定画面が表示されます。
- 2 「GT01」
「GT01」の下に「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」と表示され、右側には本機が検出可能な状態の残り時間が表示されます。お買い上げ時、検出可能な時間は、2分に設定されています。
 - Bluetooth設定画面で → 「表示のタイムアウト」をタップすると、本機を検出可能にする時間を設定できます。

端末の名前を変更する

他のBluetooth®対応機器で、本機を検出したときに表示される名前を変更します。

- 1 Bluetooth設定画面で → 「タブレットの名前を変更」
- 2 端末の名前を入力 → 「名前を変更」

ペアリング／接続

本機と他のBluetooth®対応機器でデータのやり取りが行えるように、他の機器とペアリング／接続を行います。


他のBluetooth®対応機器とペアリング／接続する

- 1 Bluetooth設定画面で「デバイスの検索」
「使用可能なデバイス」欄に、検出されたBluetooth®対応機器が一覧表示されます。
- 2 ペアリング／接続を行う機器をタップ
- 3 画面の指示に従ってペアリング／接続
「ペアリングされたデバイス」欄にペアリング／接続したBluetooth®機器の名前が表示されます。
 - 必要に応じてBluetooth®パスキー（認証用コード）を入力します。データのやり取りを行う機器どうしが、同じBluetooth®パスキーを入力する必要があります。
Bluetooth®パスキーは、機器の取扱説明書などをご確認ください。


ペアリング／接続を解除する

1 Bluetooth設定画面で解除操作を行う


■ Bluetooth®対応機器とのペアリングを解除する場合

- ① 「ペアリングされたデバイス」欄のペアリングを解除する機器名称の
- ② 「ペアを解除」

■ Bluetooth®対応機器との接続を解除する場合

- ① 「ペアリングされたデバイス」欄の接続を解除する機器名称をタップ
 -  → 「ペアを解除」をタップすると、接続とペアリングの両方を解除できます。
- ② 「OK」

■ お知らせ

- 相手側の機器によっては、をタップして名前の変更や、プロフィールの設定変更などができます。

データの送受信

- あらかじめ本機のBluetooth®機能をONにし、データを送信する相手側の機器とペアリングしておいてください。


データを受信する

1 相手側の機器からデータを送信


2 ステータスバーにが表示されたら通知パネルを開く

3 受信するファイルをタップ→「承諾」

ファイルの受信が開始されます。

受信が完了するとステータスバーにが表示されます。

■ お知らせ

- 本機で受信したデータは、microSDカード／内部ストレージの「bluetooth」フォルダ内の対応するフォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」(P.44)の設定により異なります)。


受信したデータを確認する

- 1 Bluetooth設定画面で「受信済みファイルを表示」

データを送信する

アドレス帳、静止画、動画などのデータを、他のBluetooth®対応機器に送信できます。

- 1 各アプリケーションのメニューから「Bluetooth」

• 機能によっては、が表示される場合があります。

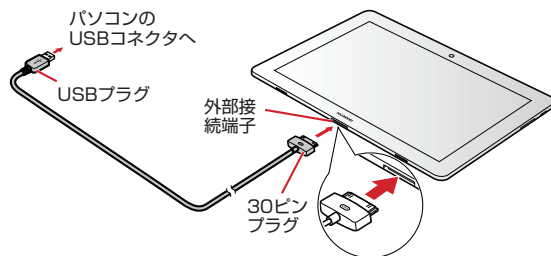
- 2 データを送信する相手側の機器をタップ

相手側の機器で受信操作を行うと、データの送信が開始されます。

送信が完了するとステータスバーにが表示されます。

パソコンとUSBケーブルで接続する

付属のUSBケーブルを使用して、本機とパソコンなどの外部機器を接続します。




- 本機と接続可能なパソコンの動作環境は次のとおりです。

項目	説明
パソコン本体	USBポートを搭載したPC-AT互換機
OS	Windows 7 (32ビットおよび64ビット)、Windows Vista (32ビットおよび64ビット)、Windows XP (SP3以降/32ビット)の各日本語版
メモリ容量※	64Mバイト以上 (128Mバイト以上を推奨)
ハードディスクの空き容量※	64Mバイト以上

※：動作に必要なメモリ容量、ハードディスクの空き容量です。

本機をUSBストレージとして使用する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられているmicroSDカードとデータをやり取りできます。

- 1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続
「ストレージの設定」画面が表示されます。
- 2 「USBマストレージ」→「OK」
「USBマストレージ」の右側にが表示されます。
- 3 パソコンを操作して、microSDカード内のファイルに対してコピー／編集／削除などの操作を行う
 - USBストレージの操作を終了する場合
 - ① パソコンのタスクトレイで本機を安全に取り外すための操作を行う
 - ② 操作の完了を確認後、USBケーブルを取り外す


本機をデジタルオーディオデバイスとして使用する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、MTP (Media Transfer Protocol) モードにすると、音楽や動画などのデータを本機の内部ストレージ (本機内のメモリ) またはSDカード (microSDカード) に転送できます。

パソコンにドライバをインストールする

Windows XPで動作するパソコンにMTPモードで接続する場合は、事前に以下の操作を行い、パソコンにドライバをインストールしてください。

- 本機用のドライバは、Windows OS日本語版に対応しています。
- Windows 7、Windows Vistaで動作するパソコンにおいても、MTPモードで接続できない場合は、同様の操作手順でパソコンにドライバをインストールしてください。

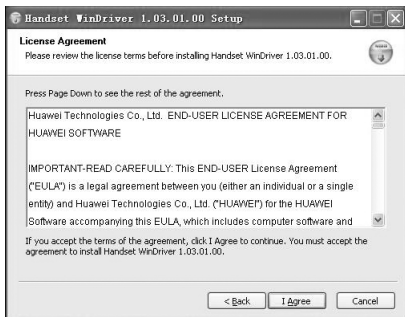
- 1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続
「ストレージの接続」画面が表示されます。
- 2 「コンピュータドライバ」
「コンピュータドライバ」の右側にが表示されます。
- 3 パソコンの「スタート」→「マイ コンピュータ」
→「cd (X :)」をクリック
 - Xにはパソコンの環境や設定によって、任意のドライブ名 (「E」など) が表示されます。

4 「HandsetWinDriver.exe」をダブルクリック

5 「NEXT」をクリック

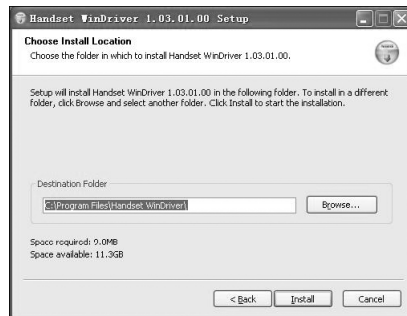


6 「I Agree」をクリック



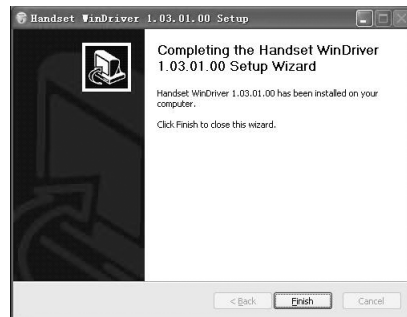
7 「Install」をクリック

ドライバのインストールが開始され、完了すると Completing画面が表示されます。



10

8 「Finish」をクリック



本機をデジタルオーディオデバイスとして接続する

- 1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続
「ストレージの設定」画面が表示されます。
- 2 「メディアデバイス (MTP)」
「メディアデバイス (MTP)」の右側にが表示されます。
- 3 「SDカード」(microSDカード) / 「内部ストレージ」(本機内のメモリ) → パソコンでデータのやり取りなど操作を行う
 - Windows Media Playerとの同期操作を行うこともできます。


■ お知らせ


- 著作権が保護されているデータを本機に転送すると、再生できない場合があります。また、データを本機以外に転送すると、再生できない場合があります。

本機をデジタルカメラとして使用する


本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、PTP (Picture Transfer Protocol) モードにすると、本機で撮影した静止画や動画をパソコンに転送できます。


- 1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続
「ストレージの設定」画面が表示されます。

- 2 「カメラ (PTP)」
「カメラ (PTP)」の右側にが表示されます。

- 3 「SDカード」(microSDカード) / 「内部ストレージ」(本機内のメモリ) → パソコンでデータのやり取りなど操作を行う
 - パソコンからは、内部ストレージ / microSDカードの「DCIM」 / 「Pictures」フォルダに保存されているデータにアクセスできます (アクセス先は「データ保存先設定」( P.44) の設定により異なります)。

microSDカードのマウントを解除する

microSDカードの認識を解除して本機から安全に取り外せるようにします (マウント解除)。microSDカードのマウントを解除した後、取り外しを行ってください ( P.28)。

- 1 ホーム画面で → 「設定」
- 2 「ストレージ」 → 「SDカードのマウント解除」
 - メッセージが表示されます。内容をご確認ください。
- 3 「OK」

■ お知らせ

- microSDカードのマウントを解除すると、microSDカードのデータを再生したり、microSDカードにデータを保存したりできなくなります。

microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマット（初期化）します。

- フォーマットを行うと microSD カード内のデータがすべて消去されますのでご注意ください。

1 ホーム画面で  → 「設定」

2 「ストレージ」 → 「SDカード内データを消去」 → 「SDカード内データを消去」

3 フォーマット形式を選択 → 「OK」

「FAT32」、 「NTFS」 から選択できます。

- 「FAT32」 は、より多くのOSに対応したフォーマット形式ですが、最大ファイルサイズが4GBに制限されます。
「NTFS」 は、より新しいフォーマット形式で、データの信頼性や安全性が向上しています。

4 「全て削除」

フォーマットが終了すると自動的にマウントされ、microSDカードが使用可能な状態になります。

- 消去されたデータは元に戻せません。

カメラ

11

カメラについて	P.126
撮影画面の見かた	P.127
静止画を撮影する	P.128
動画を撮影する	P.128

カメラについて

本機に内蔵されているカメラを使って、静止画や動画を撮影できます。本機の前面にあるインカメラと、背面にあるアウトカメラの2種類があります。

- 本機で撮影した静止画／動画は、microSDカードまたは内部ストレージに保存されます。保存先は変更できます(▶P.129)。「データ保存先設定」(▶P.44)で設定した保存先とは異なりますのでご注意ください。

microSDカードの取り付けかたは、「microSDカードの取り付けかた／取り外しかた」(▶P.27)をご参照ください。

- カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付いていると、きれいに撮影できません。撮影前に柔らかい布できれいに拭いてください。
- 撮影時に本機を動かすと、画像が乱れます。本機を動かさないようにしてください。
- 本機を日の当たる所や高温の所に放置すると、画質が劣化することがあります。
- インカメラ／アウトカメラの仕様の詳細については、「主な仕様」(▶P.183)の「■インカメラ」および「■アウトカメラ」をご参照ください。

カメラを起動する

- 1 ホーム画面で「カメラ」
撮影画面が表示されます。

カメラを終了する

- 1 撮影画面で  / 

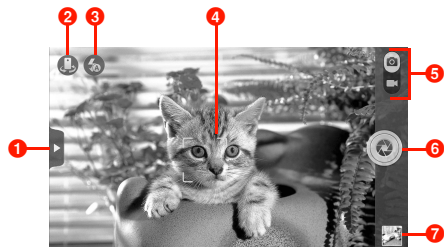
使用するカメラを切り替える

インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

- 1 撮影画面で 

撮影画面の見かた

撮影画面に表示されているアイコンをタップして次の設定や操作が行えます（画面はアウトカメラを使用し、本機を横向きにした場合です）。



静止画撮影画面



動画撮影画面

- 1 メニュー**
タップすると、撮影画面のメニューが表示されます（▶P.128）。
- 2 カメラを選択**
背面（アウトカメラ）／前面（インカメラ）を切り替えます。
- 3 フラッシュモード**
フラッシュモードを切り替えます。
- 4 フォーカス枠**
撮影画面をタップするとフォーカス枠が表示されます。そのままドラッグして目的の位置で指を離すと、ピントが合ってフォーカス枠が白色から緑色に変わります（静止画撮影でアウトカメラ使用時のみ）。
- 5 撮影モード**
スライダーを上／下にドラッグして撮影モード（静止画撮影／動画撮影）を切り替えます。
- 6 シャッター**
静止画撮影の場合は撮影、動画撮影の場合は撮影を開始／停止します。
- 7 撮影画像表示**
撮影直後の画像が縮小表示され、タップすると「ギャラリー」に保存された撮影画像を確認できます。
◀をタップすると撮影画面に戻ります。

■ お知らせ

- 撮影画面に表示されているアイコンは本機の向きに合わせて回転します。
- 撮影モードによって、設定できる項目は異なります。

静止画を撮影する

1 静止画撮影画面で被写体を画面に表示

- /□を押すと、ズームを設定できます。

2 シャッターをタップ

シャッター音が鳴り、静止画がギャラリーに保存されます。

動画を撮影する

1 動画撮影画面で被写体を画面に表示

- /□を押すと、ズームを設定できます。

2 シャッターをタップ

撮影開始音が鳴り、動画の撮影が開始されます。

- 動画撮影画面には、撮影時間／指定した保存先に保存可能な録画時間が表示されます。


3 撮影が終わったら、シャッターをタップ

撮影終了音が鳴り、動画がギャラリーに保存されます。

■ お知らせ



- 動画の撮影可能時間は、microSDカードや内部ストレージの空き容量によって異なります。





撮影画面のメニュー


撮影画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

- インカメラ／アウトカメラによって、表示されるアイコン／項目は異なります。





■ 静止画の場合

アイコン／項目	説明
<input type="checkbox"/> シングル	通常撮影モードに設定します。
<input type="checkbox"/> グループ	複数の人物を撮影する場合に適した撮影モードに設定します。1回のシャッターで5枚の写真を連続撮影します。撮影した5枚の中から、被写体ごとにもっとも良い表情などを選択し、組み合わせで1枚の写真として保存できます。 <ul style="list-style-type: none">プレビュー画面で5枚の画像から1枚を選択→被写体（顔など）の上に表示されている白い枠をタップ→拡大表示された部分に表示される丸い枠をタップして、その部分の5枚の画像から1枚を選択→→をタップすると組み合わせた画像がギャラリーに保存されます。
HDR	HDR（高ダイナミックレンジ）撮影モードに設定します。
バースト	1回のシャッターで10枚の写真を連続撮影するモードに設定します。10枚すべてが保存されます。
スマイル	笑顔を検出して自動で撮影するモードに設定します。

アイコン/項目	説明
 ビューティー	肌をきれいに撮影するモードに設定します。
パノラマ	パノラマ撮影モードに設定します。
微光	光の少ない場所でも撮影できるモードに設定します。
	効果を設定します。
	画像の変形を設定します。
	シーンモードを設定します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
ISO	ISOを設定します。
画像調整	露出や彩度、コントラスト、画面の明るさを設定します。
タイマー	セルフタイマーを設定します。
確認	撮影後、プレビュー画面を表示する時間を設定します。プレビュー画面表示中は、撮影した静止画の共有、設定、削除ができます。
写真の画質	画質を設定します。
表示サイズ	表示サイズを設定します。
オートフォーカス	オートフォーカスを起動するかどうかを設定します。
顔検出	顔検出を行うかどうかを設定します。
赤目軽減	赤目軽減を行うかどうかを設定します。
HDR	HDR（高ダイナミックレンジ）撮影時に、HDR画像と元画像の両方を保存するかどうかを設定します。
グリッド	グリッド線を表示するかどうかを設定します。

アイコン/項目	説明
 GPSタグ	撮影した静止画に位置情報を記録するかどうかを設定します。
保存先	撮影した静止画の保存先を設定します。
初期設定に戻す	設定を初期設定に戻します。

■ 動画の場合

アイコン/項目	説明
 1920 1080	解像度を設定します。
	ホワイトバランスを設定します。
	画像の変形を設定します。
 確認	撮影後、プレビュー画面を表示する時間を設定します。プレビュー画面表示中は、撮影した動画の共有、再生、削除ができます。
GPSタグ	撮影した動画に位置情報を記録するかどうかを設定します。
保存先	撮影した動画の保存先を設定します。
初期設定に戻す	設定を初期設定に戻します。

ギャラリー

12

ギャラリーについて	P.131
静止画／動画を再生する	P.132
静止画を編集する	P.135

ギャラリーについて

ギャラリーでは、本機で撮影した静止画／動画、ダウンロードしたデータなどを再生できます。また、静止画の編集や、静止画／動画の共有ができます。

- ギャラリーでは、microSDカードまたは内部ストレージに保存しているデータを再生します。
microSDカードの取り付けかたは、「microSDカードの取り付けかた／取り外しかた」(▶P.27)をご参照ください。
- 本機で対応しているファイルの形式は次のとおりです。ただし、ファイルによっては利用できない場合があります。

種類	ファイル形式
静止画	JPEG、PNG、BMP、WBMP、GIF
動画	MPEG-4、H.263、H.264、DivX、Real Video、VP8、WMV

ギャラリーを開く

1 ホーム画面で「ギャラリー」




アルバム一覧画面



- 1 タップすると、選択したテーマでフォルダ分けします。
- 2 「カメラ」フォルダには、本機で撮影した静止画／動画が保存されています。
- 3 「Download」フォルダには、本機でダウンロードしたデータが保存されています。
 - また、「bluetooth」フォルダにはBluetooth®で受信したデータ、「Screenshots」フォルダには画面の表示内容の保存画像がそれぞれ保存されます。
- 4 カメラを起動します。

■ お知らせ

- 保存されているデータの種類によって、アルバム一覧画面で表示されるフォルダやフォルダ名は異なります。

アルバム一覧画面のメニュー

アルバム一覧画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

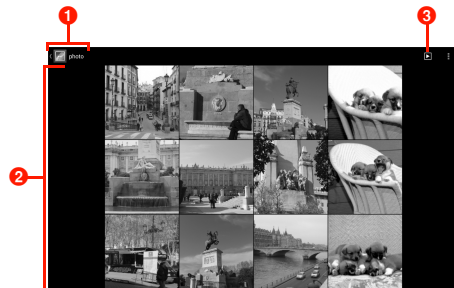
項目	説明
項目を選択	フォルダをタップして複数選択し、まとめて共有、削除します。 <ul style="list-style-type: none">「XX件選択済み」→「全件選択」をタップすると、すべてのフォルダを選択できます。「XX」には選択中の画像数が表示されます。をタップすると、選択したフォルダのデータをPicasaやBluetooth®、メールなどを使って共有できます。をタップすると、選択したフォルダのデータの削除や詳細情報の確認ができます。

お知らせ

- アルバム一覧画面で1つずつフォルダをロングタッチしても、複数選択できません。
- フォルダ内に保存されているデータの種類によっては、共有に使用するアプリケーションが一部、表示されないことがあります。

静止画／動画を再生する

1 アルบั้ม一覧画面で再生するフォルダをタップ



サムネイル画面


- 現在のフォルダの階層を表示します。上の階層が左側に表示され、タップして表示することができます。
- 静止画／動画がサムネイル（縮小画像の一覧）で表示されます。サムネイルをタップすると再生できます。左／右にスライドすると、画面をスクロールできます。
- フォルダ内の画像をスライドショーで表示します。

2 静止画／動画をタップ





再生画面にアイコンが表示され、次の操作ができます。

12

■ 静止画再生の場合

アイコン	説明
	静止画をPicasaやBluetooth®、メールなどを使って共有します。


■ 動画再生の場合



アイコン	説明
	動画をYouTubeやBluetooth®、メールなどを使って送信します。
	一時停止/再生します。
	スライダーを左/右にドラッグして巻き戻し/早送ります。
	動画再生中のタッチパネル操作の無効/有効を設定します。

■ お知らせ

- 画面のアイコンが非表示になった場合は、画面をタップすると再表示できます。
- 静止画再生の場合は、タッチパネルを使って次の操作ができます。
 - 左/右にスワイプ：前/後の静止画/動画を表示
 - ダブルタップ：拡大表示/縮小表示
 - ピンチイン/ピンチアウト：縮小表示/拡大表示

サムネイル画面のメニュー


サムネイル画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。


項目	説明
項目を選択	サムネイルをタップして複数選択し、まとめて共有、削除、回転します。 <ul style="list-style-type: none">• 「XX件選択済み」→「全件選択」をタップすると、すべてのサムネイルを選択できます。「XX」には選択中の画像数が表示されます。• をタップすると、選択したサムネイルのデータをPicasaやBluetooth®、メールなどを使って共有できます。• をタップすると、選択したサムネイルのデータの削除や詳細情報の確認ができます。静止画を選択している場合は、回転や編集などの操作もできます。
グループ化	選択したテーマでフォルダ内の画像をグループ分けします。

■ お知らせ


- サムネイル画面で1つずつサムネイルをロングタッチしても、複数選択できます。
- 選択したサムネイルのデータの種類によっては、共有に使用するアプリケーションが一部、表示されないことがあります。

静止画再生画面のメニュー

静止画再生画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明
削除	静止画を削除します。
スライドショー	フォルダ内の画像をスライドショーで表示します。画像をタップすると、スライドショーが停止します。「XX」には選択中の画像数が表示されます。
編集	静止画を編集します ( P.135)。
左に回転	静止画を左に90度回転します。
右に回転	静止画を右に90度回転します。
トリミング	静止画をトリミングします。
画像を設定	静止画を壁紙や連絡先の画像に設定します。
詳細情報	静止画の詳細情報を表示します。

動画再生画面のメニュー

動画再生画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明
削除 ^{※1}	動画を削除します。
詳細情報 ^{※1}	動画の詳細情報を表示します。
サイズ変更 ^{※2}	動画の再生サイズを変更します。
ジェスチャー設定 ^{※2}	再生画面上で指を上下にスライドさせて再生音量と画面の明るさを変更できます。再生画面の右半分/左半分に、それぞれ変更する機能を設定できます。
サブタイトルのロード ^{※2}	動画に、本機またはmicroSDカードに保存されている字幕ファイル (srt、sub形式) を読み込みます。
自動回転 ^{※2}	本機の向きにあわせて、動画再生の向きを自動的に縦/横に切り替えます。

※1：動画の再生前/再生後の画面で表示されます。

※2：動画の再生中/一時停止中の画面で表示されます。

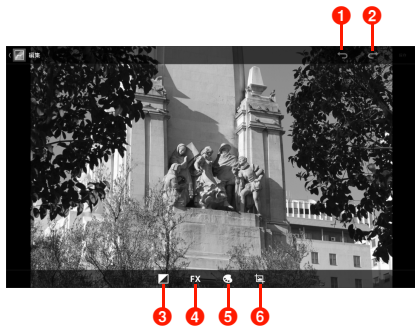
静止画を編集する

1 サムネイル画面で静止画をタップ

2 𠄎→「編集」

3 画像を編集

4 「保存」



静止画編集画面

- 1 設定した編集を解除して1つ前の状態にします。
- 2 解除した編集内容を解除前の状態に戻します。
- 3 明るさ調整、ハイライト、シャドウを設定します。
- 4 表現手法を設定します。
- 5 色の効果を設定します。
- 6 トリミング、赤目処理、傾き調整、回転、反転、シャープを設定します。

音楽について.....	P.137
音楽を再生する.....	P.138

音楽について

「音楽+」を利用して、microSDカードまたは内部ストレージに保存している音楽を再生できます。

- あらかじめパソコンなどからmicroSDカードまたは内部ストレージに、再生するファイルをコピーしてください。
- 本機で対応している音楽ファイルの形式は次のとおりです。ただし、ファイルによっては利用できない場合があります。

ファイル形式

OGG Vorbis、AMR-NB、AMR-WB、AAC-LC、AAC+、enhanced AAC+、MP3、LPCM、Real Audio

- 圧縮形式のファイルで利用できる最大ビットレートは以下のとおりです。
MP3：320kbps
AMR-NB：12.2kbps
AMR-WB：23.85kbps
AAC-LC、AAC+、eAAC+：160kbps
OGG：128kbps
- 拡張子が「.rm」のファイルは再生できません。

本機にファイルをコピーする

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられているmicroSDカードまたは内部ストレージに、パソコンからファイルをコピーします。

1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続

- 本機とパソコンの接続方法については、「パソコンとUSBケーブルで接続する」(▶P.120)をご参照ください。

2 microSDカードまたは内部ストレージをファイルの保存先として設定

- 「本機をUSBストレージとして使用する」(▶P.121)、「本機をデジタルオーディオデバイスとして使用する」(▶P.121)をご参照ください。

3 パソコンで「SDカード」(microSDカード)または「内部ストレージ」を開く


4 保存先にファイルをコピー

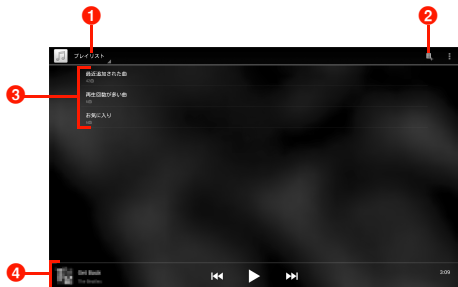
- 音楽+の「フォルダ」タブで分類表示したい場合は、フォルダを作成してからファイルをコピーしてください。

5 コピーが終わったら、本機をパソコンから安全に取り外す


- パソコン側で本機を安全に取り外すための操作を行い、操作の完了を確認後、USBケーブルを取り外してください。

音楽を再生する

- 1** ホーム画面で  → 「音楽+」
お買い上げ時は、「プレイリスト」の画面が表示されます。



音楽+画面

- 1 タップして、音楽+画面の表示方法を「プレイリスト」「アーティスト」「曲」「アルバム」「ジャンル」「フォルダ」から選択します。
- 2 「プレイリスト」の画面の場合、タップして、新しいプレイリストを作成できます。
- 3 表示方法に応じて、音楽の分類やプレイリスト、アルバム名、曲名などが表示されます。
- 4 前回、再生した音楽が再生バーとして表示されます。続きを再生する場合は、をタップします。

2 再生する音楽をタップ





音楽再生画面


- 1 ライブラリ画面に戻ります。
- 2 アルバムジャケット画像をカバーフロー表示します。タップすると、再生中の音楽のアルバム内容が表示されます。
- 3 再生中の音楽のアーティスト名、曲名、アルバム名が表示されます。
- 4 再生中の音楽の経過時間を表示します。
- 5 左/右にドラッグすると、巻き戻し/早送りします。
- 6 再生画面を切り替えます。
- 7 歌詞が表示されます。
- 8 再生中の音楽の残り再生時間を表示します。
- 9 シャッフル機能のオン/オフを切り替えます。
- 10 前の音楽の先頭にジャンプします。ロングタッチすると巻き戻しします。

- ⑪ 再生／一時停止します。
- ⑫ 次の音楽を再生します。ロングタッチすると早送りします。
- ⑬ リピート機能を切り替えます。

■ お知らせ


- 音楽再生中に別の画面を表示しても、音楽の再生は続きます。停止するには、音楽再生画面・ライブラリ画面で  をタップしてください。
- 音楽再生中はステータスバーに  が表示されます。別の画面から音楽再生画面を表示する場合は、通知パネルを開いて再生中の項目をタップしてください。

音楽+画面のメニュー

- 音楽+画面で  をタップすると、次のメニューが表示されます。
- 表示方法や選択した項目によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
再生バーを表示／再生バーを非表示	再生バーを表示または非表示にします。
複数選択	ライブラリ内にある音楽を複数選択します。
検索	ライブラリ内にある音楽を検索します。
終了	音楽+アプリケーションを終了します。

音楽再生画面のメニュー


音楽再生画面で  をタップすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明
プレイリストに追加	音楽をプレイリストに追加します。
共有	音楽をBluetooth®やメールなどを使って共有します。
削除	音楽を削除します。
情報	音楽の詳細情報を表示します。
終了	音楽+アプリケーションを終了します。

プレイリストを利用する

複数のアルバムやフォルダに保存されている音楽を連続再生する場合は、プレイリストを利用すると便利です。また「プレイリスト」の画面からは、「お気に入り」や「再生回数が多い曲」などを利用することもできます。

プレイリストに音楽を追加する

- 1 音楽+画面でプレイリストに追加するアルバム／曲／フォルダなどをロングタッチ
 - 「プレイリスト」の画面で新しくプレイリストを作成する場合
 - ①  をタップしてプレイリスト名を入力→「保存」
 - ② 「OK」→登録する音楽をタップ→「完了」

2 「プレイリストに追加」

■ 新しくプレイリストを作成して追加する場合

- ① 「新規プレイリスト」
- ② プレイリスト名を入力→「保存」

■ すでに保存されているプレイリストに追加する場合

- ① 追加するプレイリストをタップ

プレイリストを再生／編集する

1 音楽+画面で「プレイリスト」

2 目的の操作を行う

■ プレイリストを再生する場合

- ① 再生するプレイリストをロングタッチ→「再生」

■ プレイリストを削除する場合

- ① 削除するプレイリストをロングタッチ→「削除」→「OK」

■ プレイリスト名を変更する場合

- ① 変更するプレイリストをロングタッチ→「名前の変更」
- ② プレイリスト名を変更→「保存」

■ プレイリストから音楽を削除する場合

- ① 削除する音楽があるプレイリストを選択→削除する音楽をロングタッチ→「削除」

「お気に入り」に音楽を登録する

気に入った音楽を「お気に入り」に登録しておく、簡単な操作で再生することができます。

1 音楽+画面で「プレイリスト」

2 「お気に入り」→

3 登録する音楽をタップ→「完了」

「お気に入り」を再生／編集する


1 音楽+画面で「プレイリスト」

2 目的の操作を行う

■ 「お気に入り」を再生する場合

- ① 「お気に入り」をロングタッチ→「再生」

■ 「お気に入り」から音楽を削除する場合

- ① 「お気に入り」→
- ② 削除する音楽をタップ→「完了」

「最近追加された曲」「再生回数が多い曲」を再生する

- 1 音楽+画面で「プレイリスト」
- 2 「最近追加された曲」または「再生回数が多い曲」をロングタッチ→再生
 - 「最近追加された曲」の適用期間を設定する場合
 - ① 「最近追加された曲」をロングタッチ→「編集」
 - ② 適用する期間をタップ

音楽を削除する

microSDカードまたは内部ストレージから音楽を削除します。

- 1 音楽+画面で削除する音楽をロングタッチ
- 2 「削除」 → 「OK」

■ お知らせ

- プレイリスト内の音楽をロングタッチ→「削除」をタップしても、microSDカードまたは内部ストレージから音楽は削除されません。

音楽を共有／確認する

音楽をBluetooth®やメールなどで送信して他人と共有したり、詳細情報を確認したりできます。

- 1 音楽+画面で共有／確認する音楽をロングタッチ
 - 共有する場合
 - ① 「共有」
 - ② 共有方法をタップし、操作を行う
 - 情報を確認する場合
 - ① 「情報」

アプリケーション

14


Google Play™の利用	P.143
Playムービー.....	P.144
BookLive!Reader for Partners.....	P.145
YouTube	P.145
Weather Clock	P.147
カレンダー.....	P.147
時計	P.151
電卓	P.153
Polaris Office.....	P.154
ファイルマネージャー	P.155
DLNA	P.157
音声レコーダー.....	P.159
ムービースタジオ	P.160
その他のアプリケーション.....	P.161
アプリケーションの管理	P.163

Google Play™の利用

Google Play™で公開されているアプリケーションを本機にインストールして利用できます。


- Google Play™を利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)を行ってください。
- Google Play™では、本機で動作しない仕様のアプリケーションについてはダウンロードできない場合があります。
- アプリケーションの自動アップデートにより、表示や操作方法が変更されることがあります。
- アプリケーションのインストールは安全であることをご確認のうえ、自己責任で行ってください。
- 万が一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションにより自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、本機で正常に動作しない場合があります。
- アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- 有料アプリケーションの購入、返品、払い戻し請求などの詳細については、ホーム画面で「Playストア」→☰→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

アプリケーションをインストールする



- 1** ホーム画面で「Playストア」→「アプリ」
 - 初回利用時は、Google Play™の利用規約への同意を確認する画面が表示されます。「Google Play利用規約」をタップして利用規約の内容を確認してから、「同意する」をタップしてください。
- 2** 画面の内容に従ってインストールするアプリケーションを表示してタップ→内容を確認
 - 画面を左右にスワイプ/スライドすると、「カテゴリ」「注目」「人気(有料)」などの画面に切り替えることができます。
- 3** 「インストール」/金額表示欄をタップ→内容を確認
アプリケーションの詳細画面が表示されます。
 - アプリケーションによっては、ボタンの表示が異なる場合があります。
- 4** 画面の指示に従ってダウンロード
インストールが完了すると、ステータスバーにが表示されます。
 - 多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションには特にご注意ください。ダウンロードすると、本機でこのアプリケーションの使用に関する責任を負うこととなります。

- インストールしたアプリケーションは、ランチャーの「アプリ」タブに追加されます。

■ お知らせ

- Google Playの詳細については、ホーム画面で「Playストア」→→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

アプリケーションを更新／削除する


- 1 ホーム画面で→「Playストア」
- 2 
- 3 更新／削除するアプリケーションをタップ
- 4 アプリケーションを更新／削除
 - 更新する場合
①「更新」→画面の指示に従って更新
 - 削除する場合
①「アンインストール」→「OK」



■ お知らせ

- お買い上げ時にインストールされているアプリケーションは、一部を除きアンインストールできません。


Playムービー

Google Play™の映画レンタルサービスを利用できます。

- Playムービーを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。
Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(P.76)を行ってください。

- 1 ホーム画面で→「Playムービー」
Playムービーの画面が表示されます。
 - ホーム画面で「Playストア」→「映画」をタップすると、映画の検索などができます。
 - Googleアカウントの選択画面が表示された場合は、利用するGoogleアカウントをタップしてください。
- 2 「映画」タブをタップ
おすすめの映画一覧が表示されます。
 - をタップするとGoogle Play™を起動して、映画の検索などができます。
 - 「個人の動画」タブをタップすると、内部ストレージやmicroSDカードに保存されている動画の一覧が表示されます。
- 3 視聴する映画をタップ→画面の指示に従って操作

■ お知らせ

- Playムービーの詳細については、Playムービーの画面で→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。

BookLive!Reader for Partners

Google Play™の電子書籍サービスを利用できます。

- BookLive!Reader for Partnersを利用するには、Googleアカウントの設定が必要です。


Googleアカウントの設定画面が表示された場合は、「Googleアカウントを設定する」(▶P.76)を行ってください。

1 ホーム画面で→「BookLive!Reader for Partners」

BookLive!Readerの画面が表示されます。

- 初回利用時は、アプリケーションの詳細画面が表示されます。「更新」をタップしてアプリケーションをダウンロードし、画面の指示に従って操作してください。

■ お知らせ

- BookLive!Reader for Partnersの詳細については、BookLive!Readerの画面で→「ヘルプ」をタップして、ヘルプをご確認ください。
-

YouTube

YouTubeは、オンライン動画ストリーミングサービスです。動画を再生したり投稿したりできます。

動画を再生する


- 1 ホーム画面で「YouTube」
YouTubeのホーム画面が表示されます。

- 2 再生する動画をタップ
動画再生画面が表示されます。
 - 動画再生画面をタップすると停止／再生します。

■ お知らせ

- 本機で利用できる機能はパソコン版のYouTubeと異なる場合があります。
-

YouTubeのホーム画面／動画再生画面のメニュー

YouTubeのホーム画面／動画再生画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

項目	説明	
ログイン／ログアウト※ ¹	YouTubeにログインまたはログアウトします。	
YouTube TVを追加※ ²	YouTube TVを追加する設定をします。	
URLをコピー※ ²	動画のURLをコピーします。	
問題を報告する※ ²	問題のある動画としてYouTubeに報告します。	
設定	全般	キャプションのサイズ：字幕の文字サイズを設定します。
	検索	検索履歴を消去：検索ボックスでの検索履歴を消去します。 セーフサーチフィルタ：制限付きコンテンツを含む動画が検索結果に表示されないように設定します。
	YouTubeについて	ヘルプや利用規約などを表示します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。	
ご意見ご感想	YouTubeフィードバックフォームを記入します。	

※1：YouTubeのホーム画面の「アカウント」タブ画面で表示されます。


※2：動画再生画面で表示されます。

動画を投稿する

本機からYouTubeに動画を投稿します。

- YouTubeに動画を投稿するには、GoogleアカウントまたはYouTubeアカウントでYouTubeにログインする必要があります。

1 YouTubeのホーム画面で「アカウント」タブをタップ→使用するアカウントをタップ

2  →アプリケーションをタップ

3 投稿する動画を選択

- アップロードの確認画面が表示された場合は、「Wi-Fi接続時のみ」／「すべてのネットワーク」→「OK」をタップしてください。


4 必要な項目を入力／設定→「アップロード」

アップロードを開始します。

- 通知パネルを開いて、アップロードの状況を確認できます。


Weather Clock

現在地を含めて5つの都市の天気情報と時刻を表示できます。



- 現在地の天気情報は、初期設定でGoogle位置情報サービスの利用を許可するか、ホーム画面で → 「設定」 → 「位置情報サービス」 → 「Googleの位置情報サービス」にチェックを付けると取得できます。

1 ホーム画面で → 「Weather Clock」

天気／時刻画面が表示されます。

- 左／右にスワイプすると、他の都市に切り替わります。
-  → 「更新」をタップすると最新の天気情報に更新されます。

お知らせ

- 天気／時刻画面でをタップすると、都市の変更／削除や天気情報の更新間隔などを設定できます。都市を追加できる場合は、画面右上にが表示されます。タップして主要都市から選択したり、「都市名」欄に都市名を英語で入力したりすることで追加できます。
- 天気情報は米国 AccuWeather 社提供のデータを基に表示しています。

カレンダー

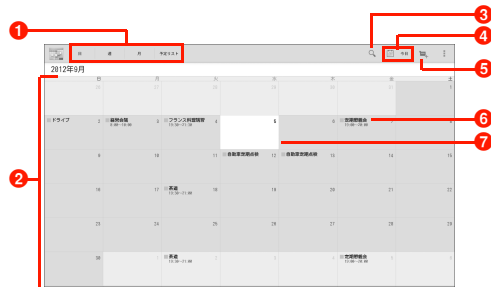
カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。また、本機のカレンダーをウェブ上のGoogleカレンダーなどと同期させることができます (▶P.80)。

- ここでは、「カレンダー」アプリケーションからカレンダーを利用するときの操作を説明します。

カレンダーを表示する

1 ホーム画面で → 「カレンダー」

- 初回利用時は、カレンダー画面（月表示）が表示されます。



カレンダー画面（月表示）

1 表示切替タブ

タップすると、日表示／週表示／月表示／予定リストに切り替えられます。

2 カレンダー

日表示／週表示／月表示の場合に表示されます。

- 日表示／週表示の場合は、現在の日時を過ぎたエリアは背景がグレーで表示されます。
- 月表示の場合は、当月の背景がグレーで、当日の背景が白色で表示されます。


3 検索アイコン

タップすると、キーワードを入力して登録されている予定を検索できます。

4 当日アイコン

タップすると、当日を含む表示に切り替わります。

5 予定作成アイコン

- 週表示の場合は、カレンダーをタップするとが表示されます。
- 日表示の場合は、カレンダーをタップすると「新しい予定を追加」と表示されます。

6 予定


登録した予定が表示されます。

7 現在日時表示


現在の日時を示します。

- 日表示／週表示の場合は、現在日時の位置に表示されます。
- 予定リストの場合は、「タップしてXXXX/XX/XXより前の予定を表示」に表示されている当日以前の予定と、当日以後の予定の間に表示されます。現在日時を経過した予定の背景はグレーで表示されます。

カレンダー画面のメニュー

カレンダー画面でをタップすると、次のメニューが表示されます。

- 利用状況によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
更新	予定の同期を手動で行います。
イベントのインポート	予定のデータをカレンダーにインポートします。
イベントのエクスポート	予定のデータをカレンダーからエクスポートします。
コントロールを表示／コントロールを非表示	週表示、日表示に設定している場合に、画面右側に表示される月表示カレンダーやアカウント情報などを表示するかどうかを設定します。
設定	カレンダーの設定を変更します ( P.150)。

カレンダーの予定を作成する

1 カレンダー画面（週表示）で予定を登録するエリアをタップ→

予定作成画面が表示されます。

■ カレンダー画面（日表示）で作成する場合

- ① 予定を登録するエリアをタップ→「新しい予定を追加」

■ カレンダー画面（月表示）で作成する場合

- ① 

2 必要な項目を設定

- アカウント (▶P.76) が登録されている場合は、「カレンダー」欄をタップすると、スケジュールの登録先を切り替えることができます。
- スケジュールの登録先によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
タイトル	予定のタイトルを入力します。
場所	予定の場所を入力します。
開始	予定の開始日時を設定します。
終了	予定の終了日時を設定します。
終日	終日の予定にするかどうかを設定します。
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。
内容	予定の内容を入力します。
繰り返し	予定を定期的に繰り返すかどうかを設定します。
通知	予定の通知 (▶P.150) を設定します。 <ul style="list-style-type: none">• 「通知を追加」をタップすると、通知の設定を追加できます。

3 「保存」

予定を確認／編集／削除する

1 カレンダー画面で予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

■ 予定を編集する場合



- 繰り返しを設定している予定の場合は、「一連の定期的な予定すべてを変更する」をタップします。

② 予定を編集→「保存」


■ 予定を削除する場合



- 繰り返しを設定している予定の場合は、「これ以降の予定」／「すべての予定」をタップします。

② 「OK」

予定の通知を確認／スヌーズ／消去する

予定の通知を設定した場合、設定した時刻になると、ステータスバーにが表示されます。

- 1 通知パネルを開く
- 2 確認／スヌーズ／消去する通知をタップ
カレンダーの通知画面が表示されます。
- 3 通知を確認／スヌーズ／消去

■ 通知を確認する場合

- ① 確認する通知をタップ


■ 通知をスヌーズする場合

- ① 「すべてスヌーズ」
すべての通知がスヌーズされ、5分後に再度通知します。

■ 通知を消去する場合


- ① 「通知を消去」

■ お知らせ


- 「ポップアップ通知」( P.151) にチェックを付けた場合は、通知日時になるとカレンダーの通知画面が表示され、通知を確認／スヌーズ／消去できます。

予定の同期／表示を設定する

本機のカレンダーの予定とウェブ上のGoogleカレンダーなどの予定を同期／表示します。

- 1 カレンダー画面で→「設定」→設定するアカウントをタップ
- 2 アカウントにチェックを付ける／チェックを外す

カレンダーを設定する

- 1 カレンダー画面で→「設定」→「全般設定」
- 2 項目を設定

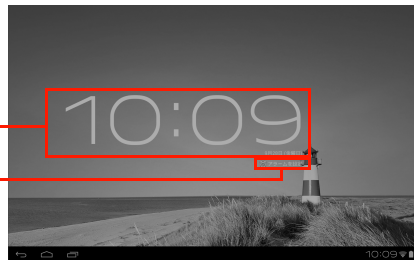
項目	説明
辞退した予定を非表示	招待を辞退した予定をカレンダーに表示するかどうかを設定します。
第何週かを表示	カレンダー画面(月表示)の左側に、第何週かを表示するように設定します。
週の開始日	週の開始日として表示する曜日を設定します。
自宅タイムゾーン	タイムゾーンの異なる地域へ移動している間も、設定した自宅タイムゾーンのままに表示します。
自宅タイムゾーン	自宅タイムゾーンを選択します。

項目	説明
検索履歴を消去	予定の検索履歴を消去します。
通知	予定の通知を行うかどうかを設定します。
着信音の選択	予定通知時の着信音を設定します。
バイブレーション	予定通知時のバイブレーションを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> バイブレーションを設定する場合は、「通知時のバイブレーション」(▶P.48) も合わせて設定する必要があります。
ポップアップ通知	予定の通知日時になると、カレンダーの通知画面を表示するかどうかを設定します。
通知時間の設定	予定の通知時間の初期値を設定します。

時計

時刻を確認したり、設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

1 ホーム画面で → 「時計」



卓上時計画面

- 現在の日付・時刻が表示されます。
- タップするとアラーム設定画面が表示されます。アラームが設定されている場合は、アラームの設定時刻が表示されます。

■ お知らせ

- 画面をタップすると輝度を落とすことができます。また、画面をロングタッチすると、卓上時計の全画面表示(日時が青色、背景が黒色)に切り替えられます。

アラームを設定する

1 卓上時計画面で「アラームを設定」

アラーム設定画面が表示されます。

- アラームが設定されている場合は、「アラーム設定時刻：XXX」をタップします。

2 「アラームの追加」

3 必要な項目を設定

項目	説明
アラームをONにする	アラームのON/OFFを設定します。
時刻	時刻を設定します。
繰り返し	繰り返しの設定をします。
アラーム音	アラーム音を設定します。
バイブレーション	バイブレーションのON/OFFを設定します。
ラベル	アラーム動作時に表示するメッセージを入力します。

4 「OK」

アラーム設定画面に、設定したアラームが追加されます。





■ お知らせ

- アラーム設定画面で各アラーム設定のチェックを付ける／外すと、アラームのON/OFFを設定できます。

アラームが鳴ったときは

アラーム画面が表示されます。「スヌーズ」をタップすると、アラームを停止し、後で再度アラームが鳴るように設定します。「解除」をタップすると、アラームの設定を解除します。

■ お知らせ

- アラームが鳴ったときに、/を押してもスヌーズまたはアラームの解除ができるように設定できます（P.153）。
- アラーム画面表示中やスヌーズ設定中は、ステータスバーに通知アイコン（）が表示されます。
- 本機の電源が切れている場合は、アラーム時刻になってもアラームは動作しません。

アラームの設定を変更／削除する

- 1 アラーム設定画面で変更／削除するアラームをタップ
- 2 アラームの設定を変更／削除
 - 設定を変更する場合
 - ① 設定を変更→「OK」
 - 設定を削除する場合
 - ① 「削除」→「OK」


アラームの基本設定をする

- 1 アラーム設定画面で「設定」
- 2 必要な項目を設定

項目	説明
消音中のアラーム	消音（ミュート）設定中もアラームを鳴らすかどうかを設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を設定します。
自動消音	アラームを自動的に消音にする時間を設定します。
音量およびカメラボタン	アラームが鳴っているときに□/□を押した場合の動作を設定します。
デフォルトの着信音を設定	アラーム音を設定します。

電卓

四則演算（＋、－、×、÷）や関数計算などができます。

- 1 ホーム画面で→「電卓」
電卓画面が表示されます。
- 2 キーをタップして計算

■ お知らせ

- 本機を縦向きにすると、電卓画面が縦画面で表示されます。
- 電卓画面で計算結果の数字をロングタッチして、数字のカット／コピーができます。他のアプリケーションに貼り付けて利用できます。

Polaris Office

Polaris Officeを利用して、Office文書の表示や編集、新規作成ができます。対応しているファイルの種類とバージョンは以下のとおりです。

種類	バージョン	拡張子
Microsoft Word	Word 97、2000、2003、2007、2010 ^{*1}	txt、doc、docx、dot、dotx
Microsoft Excel	Excel 97、2000、2003、2007、2010 ^{*1}	xls、xlsx、xlt、xltx
Microsoft PowerPoint	PowerPoint 97、2000、2003、2007、2010 ^{*1}	ppt、pptx、pot、potx、pps、ppsx
Adobe Acrobat	Acrobat 1.0～9.0 (PDFバージョン 1.0～1.7) ^{*2}	pdf

※1：編集や新規作成はできません。

※2：機能の一部がサポートされていない場合があります。

1 ホーム画面で→「Polaris Office」

Polaris Officeが開き、マイドキュメント画面が表示されます。編集するファイルを選択するか、「新しいファイル」をタップしてファイルを作成してください。

■ お知らせ

- パスワード付きのファイルは利用できない場合があります。
- 対応しているファイルの種類やバージョンでも、表示できない場合や、正しく表示されない場合があります。
- ドキュメントによっては、パソコンなどで表示した内容と異なる場合があります。

ファイルマネージャー

microSDカードや内部ストレージ内のファイルやフォルダを管理します。

ファイルを確認する

- 1 ホーム画面で → 「ファイルマネージャー」
- 2 画面左側のタブをタップ
- 3 カテゴリ／フォルダをタップ
 - 「カテゴリ」タブの場合は、カテゴリをタップします。
 - 「内部」／「SDカード」タブの場合は、確認するファイルが保存されているフォルダをタップします。「内部」／「SDカード」タブをタップしたときに、確認するファイルが表示されている場合は、操作4に進みます。
- 4 ファイルをタップ
 - ファイルを再生するアプリケーションが起動し、ファイルを確認できます。ファイルによっては、本機で再生できない場合があります。

■ お知らせ

- 「内部」／「SDカード」タブ画面でファイルやフォルダをロングタッチ→「詳細」をタップすると、ファイルやフォルダの詳細情報を確認できます。


- 「カテゴリ」／「内部」／「SDカード」タブ画面で → 文字列を入力すると、microSDカード／内部ストレージ内のフォルダやファイルを検索できます。

ファイルを管理する

ファイルやフォルダを移動／コピー／削除する

- 1 「内部」／「SDカード」タブ画面で → 「複数選択」
- 2 移動／コピーするファイルやフォルダをタップ
 - 画面上部の「選択済み：X」→「全件選択」／「全ての選択を解除」をタップすると、すべてのファイルやフォルダを選択／選択解除できます。「X」には選択中のファイルやフォルダの数が表示されます。
- 3
 - ファイルやフォルダを削除する場合
 - ① → 「OK」
- 4 「カット」／「コピー」
 - 「圧縮」をタップすると、選択したファイルやフォルダの圧縮ファイルを作成できます。
- 5 移動先／コピー先を表示 →

■ お知らせ

- 「内部」 / 「SD カード」 タブ画面でファイルやフォルダをロングタッチ→「カット」 / 「コピー」 / 「削除」 / 「圧縮」をタップしても、移動 / コピー / 削除 / 圧縮ができます。
 - 「カテゴリ」タブ画面でカテゴリをタップ→→「複数選択」をタップした場合は、ファイルの削除操作のみできます。
 - 圧縮ファイルを解凍するには、圧縮ファイルをロングタッチ→「解凍」をタップします。
-


ファイルやフォルダの名前を変更する

- 1 「内部」 / 「SDカード」タブ画面でファイルやフォルダをロングタッチ
- 2 「名前の変更」→名前を入力→「OK」

■ お知らせ

- 「カテゴリ」タブ画面の場合は、カテゴリをタップ→ファイルをロングタッチ→「名前の変更」をタップすると、ファイルの名前を変更できます。
-

新規フォルダを作成する

- 1 「内部」 / 「SDカード」タブ画面で→「新規フォルダ」
- 2 名前を入力→「保存」

■ お知らせ

- 「カテゴリ」タブ画面の場合は、カテゴリ内にフォルダを作成できません。
-

ファイルやフォルダをブックマークに追加する

- 1 「内部」 / 「SDカード」タブ画面でブックマークに追加するファイルやフォルダをロングタッチ
- 2 「ブックマークの追加」
ファイルやフォルダが「カテゴリ」タブ画面の「ブックマーク」内に表示されます。

■ お知らせ

- ブックマークを削除するには、「カテゴリ」タブ画面で「ブックマーク」→ファイルやフォルダをロングタッチ→「OK」をタップします。
-

アプリケーションを管理する

- 1 「カテゴリ」タブをタップ
- 2 「アプリ」→「インストール済」／「アプリストア」
 - 「未インストール」内のアプリケーションは、管理操作ができません。
- 3 アプリケーションをタップ→「開く」／「コピー先」／「共有」／「カテゴリに追加」／「アンインストール」




■ お知らせ

- お買い上げ時にインストールされているアプリケーションは、「カテゴリ」タブ画面には表示されません。


DLNA

Huawei DLNAを利用して、他のDLNA (Digital Living Network Alliance) 対応機器とWi-Fi経由で画像や動画などのファイルを共有できます。




- DLNA を利用するには、Wi-Fiの設定が必要です。Wi-Fiの設定確認画面が表示された場合は、「構成を行う」をタップしてWi-FiをONにするか、「アクセスポイントに自動で接続する」(▶P.115)を行ってください。「続行」をタップすると、Wi-FiがOFFの状態ですDLNA画面が表示されます。

- 1 ホーム画面で→「DLNA」
DLNA画面が表示されます。
初回利用時は、ユーザーガイド画面が表示されます。画面を左／右にスワイプし、内容をご確認ください。をタップすると、DLNA画面が表示されます。
- 2 カテゴリをタップ→接続するDLNA対応機器をタップ→共有するファイルが保存されているフォルダをタップ
共有できるファイルの一覧が表示されます。
- 3 共有するファイルをタップ
ファイルが再生／表示されます。
 - →「ダウンロード」をタップすると、ファイルを本機にダウンロードできます。


■ DLNAを終了する場合

① DLNA画面で→「終了」→「はい」

■ お知らせ

- DLNA画面でをタップすると、DLNAを有効にしたままDLNA画面を閉じることができます。ステータスバーにはが表示されます。
- DLNAの操作方法などの詳細については、DLNA画面で→「ヘルプ」をタップし、ユーザーガイドをご確認ください。

DLNAを設定する

1 DLNA画面で→「設定」

2 項目を設定




	項目	説明
プライバシー保護	自分のファイルの共有	本機のファイルの共有を許可するかどうかを設定します。
	アップロードの許可	他のDLNA対応機器からのファイルのアップロードを許可するかどうかを設定します。
デバイス名	自分のサーバーの名前	本機のプレイヤー名を設定します。

項目	説明
アップロード管理	他のDLNA対応機器へアップロードしたファイルを管理します。
ダウンロード管理	他のDLNA対応機器などからダウンロードしたファイルを管理します。
著作権について	著作権に関する宣言文を表示します。





音声レコーダー

自分の声などを録音できます。





音声を録音する

- 1 ホーム画面で→「音声レコーダー」
音声レコーダー画面が表示されます。
- 2 
録音が始まります。
- 3 録音が終了したら

音声ファイルを再生する

- 1 音声レコーダー画面で
直前に録音した音声ファイルが再生されます。
 - 以前に録音した音声ファイルを再生する場合
 - ① →「録音」
 - ② 再生する音声ファイルをタップ→
 - 音声を削除する場合
 - ① →「削除」→「OK」

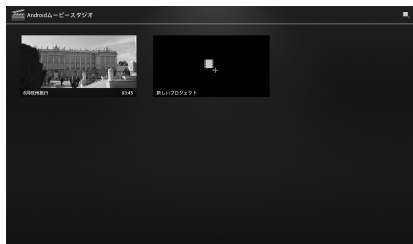
■ お知らせ

- 音声レコーダー画面で→「共有」をタップすると、音声ファイルをBluetooth®やメールなどを使って共有できます。
- 音声レコーダー画面で→「着信音に設定」をタップすると、音声ファイルを通知音に設定できます。
- 音声レコーダー画面で→「録音」をタップし、音声ファイルをタップしてをタップ、または音声ファイルをロングタッチしても、音声ファイルの削除や共有などの設定ができます。

ムービースタジオ

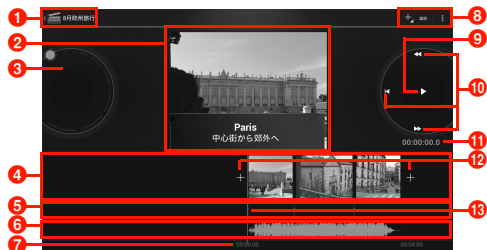
本機やmicroSDカードに保存されている動画や静止画、音楽ファイルなどを利用して、オリジナルの映像を作成できます。

1 ホーム画面で → 「ムービースタジオ」





プロジェクト一覧画面

2 「新しいプロジェクト」 → プロジェクト名を入力 「OK」



プロジェクト作成／編集画面

- 1 プロジェクト名**
アイコン () をタップすると、プロジェクト一覧画面に戻ります
- 2 プレビュー**
編集中のプロジェクトの映像が表示されます。
- 3 ジョグホイール**
映像編集エリアのタイムライン表示の間隔を調節します。
- 4 映像編集エリア**
映像に使用されている動画／静止画の画像、動画／静止画の切り替え効果（トランジション）が表示されます。動画を追加する場合は、 をタップして、動画ファイルを選択します。また、画像の長押しや編集メニューの操作などにより、映像の編集などができます。

5 タイトル編集エリア

映像に使用されている各画像にタイトルを設定できます。タイトルを追加したい画像の位置をタップすると **A** が表示され、タップするとタイトル/サブタイトルの入力画面が表示されます。

6 音楽編集エリア

映像に使用されている音楽の音量波形が表示されます。

- 映像に動画または静止画を追加すると **M** が表示され、タップすると音楽を追加できます。

7 タイムライン表示

プロジェクトの先頭からの経過時間を表示します。

8 編集メニュー

実行中の操作に応じた項目が表示され、タップすると各種操作や設定ができるメニューが表示されます。

9 再生キー

編集中のプロジェクトを再生します。

10 ジャンプキー

▶▶ をタップすると次の画像の先頭、**◀◀** をタップすると1つ前の画像の先頭、**◀** をタップすると、プロジェクトの先頭にそれぞれ再生位置が移動します。

11 再生ポイントの再生時間

プロジェクトの開始位置から再生ポイントの位置までの経過時間が表示されます。

12 動画ファイル追加キー

タップすると、プロジェクトに動画を追加できます。

13 再生ポイント

プロジェクト内の表示/再生したい位置を合わせます。

その他のアプリケーション

アプリケーション	説明
Amazonサイト	ブラウザを起動してAmazonのホームページを表示します。
CamiApp	ノートページを撮影すると、自動で傾き等を補正してデータ化し、分類、編集などができます。
DVD/CDレンタル for EMOBILE	TSUTAYA DISCASサイトに接続し、DVD、CD、コミックなどのレンタル/配信などが利用できます。
EMホーム	ブラウザを起動してイー・モバイルのホームページを表示します。
GREE	GREEアプリをダウンロードします。GREEのソーシャルネットワーキングサービスを利用したり、ゲームを楽しんだりできます。
HMV ONLINE	HMV ONLINEサイトにアクセスし、CDやDVDなどの情報確認や、購入などができます。
HOT PEPPER	HOT PEPPERサイトにアクセスし、グルメ情報を検索したりレストランを予約したりできます。
Playブックス	Google Play™などの電子書籍を閲覧できます。
SUUMO WEB	SUUMOサイトにアクセスし、住宅情報を検索できます。

アプリケーション	説明
Y!ショッピング	Y!ショッピングで買い物ができます。
Y!ブックストア	Y!ブックストアで電子書籍を購入できます。
Yahoo! JAPANウェブ	Y!ブラウザを起動してYahoo! JAPANのホームページを表示します。
カーセンサー	カーセンサーのサイトにアクセスし、中古車情報を検索できます。
じゃらんnet	宿泊先の情報確認や予約などができます。
ダウンロード	ブラウザやメールなどから本機に保存したデータを確認できます。
ヘア&ネイルサロン	HOT PEPPERのBeautyサイトにアクセスし、ヘアサロンやネイルサロン、エステサロンなどの情報を検索できます。
ヤフオク	Y!オークションで買い物や出品などができます。
リクナビNEXT	リクナビNEXTサイトにアクセスし、求人情報を検索できます。
取扱説明書	本機の取扱説明書（PDF版）を確認できます。
楽天gateway	楽天gatewayで買い物やオークションなどができます。

■ お知らせ


- アプリケーションやサービスによっては、個人情報の登録や料金の支払いが必要になる場合があります。ご利用になる場合は、各アプリケーションの注意事項をよくご確認ください。

アプリケーションの管理

提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する



サードパーティのアプリケーションなど、提供元が不明なアプリケーションのインストールを許可します。

- 提供元が不明なアプリケーションをインストールする際は、セキュリティについて十分にご注意ください。


- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「セキュリティ」
- 2 「提供元不明のアプリ」にチェックを付ける
- 3 注意内容を確認 → 「OK」

アプリケーションを確認／操作する

本機にインストール済みのアプリケーションの情報を確認したり、アプリケーションを強制停止、データ消去、アンインストールしたりできます。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「アプリ」
- 2 確認するタブをタップ
 - 「ダウンロード済み」／「実行中」／「すべて」タブ画面で  → 「サイズ順に表示する」／「名前順に表示する」をタップして切り替えると、表示順を変更できます。
- 3 アプリケーションをタップ
 - アプリケーション情報を確認したり、画面に表示されている項目をタップして操作を実行したりできます。

■ お知らせ

- お買い上げ時にインストールされているアプリケーションは、一部を除きアンインストールできません。
- 更新したアプリケーションは、「アップデートのアンインストール」をタップすると、お買い上げ時の状態に戻ります。アプリケーションによっては、「アップデートのアンインストール」をタップすると「無効にする」に変更されます。アンインストールする場合は、「データの初期化」( P.174) を行う必要があります。
- アプリケーションを無効にすると、使用できなくなります。再度使用する場合は「有効にする」をタップしてください。

セキュリティ

15

画面ロック.....P.165

画面ロック

ディスプレイが消灯して本機を操作できなくなるように画面ロックを設定します。また、画面ロックの解除セキュリティを設定できます。

画面ロックを設定する

1 本機起動中に

画面ロックがかかり、ディスプレイが消灯します。

■ 画面ロックを解除する場合

を押してディスプレイを点灯させ、設定中の画面ロックの種類に応じた解除の操作を行います (▶P.165)。

■ お知らせ

- 何も操作しない状態で設定した時間 (▶P.49) が経過すると、ディスプレイが消灯し、画面ロックがかかります。
- 画面ロック中でも、電源を切る (▶P.31) ことはできます。

画面ロックの解除セキュリティを設定する





画面ロックを解除するとき、アイコンをドラッグするか、2Dロック解除やパターン／暗証番号／パスワードの入力による認証を行わないと、本機を使用できないように設定します。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「セキュリティ」

2 「画面のロック」



- 画面ロックの解除セキュリティを「ロックなし」「2Dロック解除」以外に設定している場合は、設定中の解除方法を入力してください。





3 項目を設定

項目	説明
ロックなし	画面ロックの解除セキュリティを無効に設定します。
2Dロック解除	 を右方向に表示される  の位置までドラッグして画面ロックを解除するように設定します。 <ul style="list-style-type: none">• を円の外的上／下／左の各方向に表示されているアイコンの位置までドラッグすると、「ショートカット設定」 (▶P.172) で設定した機能やアプリケーションを起動できます。• 「音楽+」 (▶P.137) で音楽などを再生した場合、画面ロックの解除画面で時刻表示を左右にスライドすると、再生／一時停止／前後の曲への切り替えができます。• 画面ロックの解除画面でをタップすると、本機内の画像がスライドショーで表示されます。

項目	説明
パターン	<p>パターンの入力ですべて画面ロックを解除するように設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 画面の指示に従ってパターンを設定してください。
暗証番号	<p>暗証番号の入力で画面ロックを解除するように設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 画面の指示に従って暗証番号を設定してください。
パスワード	<p>パスワードの入力で画面ロックを解除するように設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 画面の指示に従ってパスワードを設定してください。

■お知らせ

- パターン／暗証番号／パスワードを設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。
- 「暗証番号」は4～16桁の数字、「パスワード」は4～16桁の英文字または数字（英字が最低1文字必要）で設定できます。
- 「2Dロック解除」に設定した場合、画面ロック解除画面で表示されるショートカットを設定できます。ホーム画面で  → 「設定」 → 「セキュリティ」 → 「ショートカット設定」 → 変更するアイコンをタップ → アプリケーションをタップします。
- 「パターン」に設定した場合、画面ロックを解除するときに指でなぞった軌跡を表示するかどうかを設定できます。ホーム画面で  → 「設定」 → 「セキュリティ」 → 「パターンを表示する」にチェックを付けます。

- 「ロックなし」「2Dロック解除」以外に設定した場合、ディスプレイが消灯してから画面ロックがかかるまでの時間を設定できます。ホーム画面で  → 「設定」 → 「セキュリティ」 → 「自動ロック」 → 時間をタップします。
- 「パターン」「暗証番号」に設定した場合、画面ロック解除の入力時にバイブレーション動作をするかどうかを設定できます。ホーム画面で  → 「設定」 → 「セキュリティ」 → 「タッチ操作バイブ」にチェックを付けます。
- 「ロックなし」以外に設定した場合、画面ロックの解除画面で所有者情報を表示するかどうかを設定できます。ホーム画面で  → 「設定」 → 「セキュリティ」 → 「所有者情報」 → 「ロック画面に所有者情報を表示」にチェックを付け、所有者情報を入力します。
- 「ロックなし」「2Dロック解除」以外に設定した場合、「データの初期化」( P.174)を行うときに、設定中の解除方法の入が必要になります。

各種設定


16

設定メニューについて	P.168
無線とネットワーク	P.168
端末	P.169
ユーザー設定	P.172
システム	P.174

設定メニューについて

本機は、設定メニューからさまざまな設定の変更や設定内容の確認ができます。

- 本機の設定の状態によっては、項目が表示／選択できない場合があります。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」
設定メニューが設定内容の種類ごとに表示されます。

無線とネットワーク

ネットワーク接続やWi-Fi、Bluetooth®などの無線接続についての設定をします。

項目		説明
Wi-Fi		「Wi-Fi機能の利用」(▶P.115)
Bluetooth		「Bluetooth®機能の利用」(▶P.117)
データ使用	データ使用 サイクル	データ通信の使用量を、全体またはアプリケーションごとに確認できます。アプリケーションをタップすると、アプリケーションごとの詳細が表示されます。グラフの範囲をドラッグして変更すると、指定した期間の使用量を確認することができます。
その他...		「その他...」(▶P.169)

その他...

機内モードやVPNなどの設定をします。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「その他...」

項目	説明
機内モード	「機内モードを設定する」 (▶P.47)
VPN	「VPNに接続する」 (▶P.104)

端末

音

通知音やバイブレーションなどの設定をします。



1 ホーム画面で → 「設定」 → 「音」

項目	説明
音量	「音量を調節する」 (▶P.48)
デフォルトの通知音	「通知音を設定する」 (▶P.48)
通知時のバイブレーション	「バイブレーションを設定する」 (▶P.48)
タッチ操作音	アプリケーションやメニューを選択したときの操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロック/ロック解除時の通知音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バ イブ	アイコンなどをタップしたり、特定の操作をしたりした場合にバイブレーション動作をするかどうかを設定します。

表示

ディスプレイの明るさや自動回転、消灯時間などについて設定します。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「表示」


項目	説明
画面の明るさ	「画面の明るさの調整」( P.49)
壁紙	ホーム画面の壁紙を設定します。
画面の自動回転	本機の縦／横の向きを感知して、自動的にディスプレイの表示方向を切り替えるかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">一部のアプリケーションでは、本設定にかかわらず自動的にディスプレイの表示方向が切り替わります。
スマートバックライト	表示内容によってディスプレイの明るさの自動調整を行い、電池の消費を抑えるかどうかを設定します。
あざやか表示	画像を色鮮やかに表示するかどうかを設定します。
スリープ	「ディスプレイの消灯時間を設定する」( P.49)
フォントサイズ	画面に表示される文字のサイズを設定します。

ストレージ

内部ストレージのメモリ容量や、本機に取り付けられている microSD カードのメモリ容量の確認を行います。

- 内部ストレージは本機内のメモリに確保されている擬似的な SD カード領域です。この領域により、microSD カードを必須とする一部のアプリケーションを、microSD カードを取り付けることなく使用できます。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「ストレージ」

項目	説明	
データ保存先設定	「データの保存先を設定する」( P.44)	
内部ストレージ	合計容量	内部ストレージの合計データ容量を表示します。
	空き容量	内部ストレージのメモリの空き容量を表示します。
	内部ストレージ内データを消去	内部ストレージのデータを消去します。

項目		説明
SDカード	合計容量	microSDカードの合計データ容量を表示します。
	空き容量	microSDカードのメモリの空き容量を表示します。
	SDカードの マウント解 除/SDカー ドをマウント	「microSDカードのマウントを解除する」(▶P.123)
	SDカード内 データを消去	「microSDカードをフォーマットする」(▶P.124)

■ お知らせ

- 本機内のメモリの空き容量が10%または500Mバイト以下になると、本機の動作が不安定になることがあります。空き容量が少なくなった場合は、不要なデータやアプリケーションを削除してください。

電池


内蔵電池の使用状況を表示します。

- ホーム画面で  → 「設定」 → 「電池」

アプリ

アプリケーションのインストールや使用状況の表示/管理をします。

- 操作の詳細については、「アプリケーションを確認/操作する」(▶P.163)をご参照ください。

- ホーム画面で  → 「設定」 → 「アプリ」

ユーザー設定

アカウントと同期

オンラインサービスとの同期を行うかどうかを設定します。また、登録されているアカウントも表示され、アカウントの追加／削除、同期の設定などもできます。

- 操作の詳細については、「アカウントと同期の設定をする」(▶P.80)をご参照ください。

1 ホーム画面で☰→「設定」→「アカウントと同期」

位置情報サービス

位置情報についての設定をします。

1 ホーム画面で☰→「設定」→「位置情報サービス」

2 「位置情報サービス」

項目	説明
Googleの位置情報サービス	「位置情報を有効にする」(▶P.107)
GPSサテライト	「位置情報を有効にする」(▶P.107)
位置情報とGoogle検索	「位置情報を有効にする」(▶P.107)

セキュリティ

セキュリティについての設定をします。

1 ホーム画面で☰→「設定」→「セキュリティ」

項目	説明
画面のロック	「画面ロックの解除セキュリティを設定する」(▶P.165)
ショートカット設定	ロック画面から起動できるアプリケーションを変更できます。
所有者情報	ロック画面に任意のテキストを表示できます。
パスワードを表示する	パスワード入力時に、文字を表示するかどうかを設定します。
端末管理者	端末管理者を表示したり無効にします。
提供元不明のアプリ	「提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する」(▶P.163)
信頼できる認証情報	信頼できる証明書を表示します。
SDカードからインストール	暗号化された証明書をmicroSDカードからインストールします。
認証ストレージの消去	認証情報ストレージ (VPN接続時に使用する認証情報データ) のすべての証明書 (コンテンツ) を消去します。

言語と文字入力

本機で使用する言語と文字入力時のキーボードについての設定をします。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「言語と文字入力」

項目	説明
言語	本機の表示言語を設定します。
スペルチェッカー [※]	英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語の入力時に、スペルをチェックします。
ユーザー辞書 [※]	登録した語句をスペルチェッカーのチェック対象から除外します。
デフォルト	「キーボードを変更する」 (▶P.51)
Androidキーボード	「キーボードの設定を変更する」 (▶P.62)
FSKAREN	「キーボードの設定を変更する」 (▶P.62)
Google音声入力	「キーボードの設定を変更する」 (▶P.62)

項目	説明	
音声検索	言語	Google 音声検索時に入力する言語を設定します。
	セーフサーチ	Google 音声検索時に、画像やテキストのアダルトフィルタを設定します。
	不適切な語句をブロック	Google 音声検索時に、不適切な語句の検索結果を表示するかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力 [※]	Googleテキスト読み上げエンジン	テキスト読み上げに使用する音声合成エンジンについて設定します。
	音声の速度	テキストを読み上げる速度を設定します。
	音声のサンプルを再生	音声合成のサンプルを再生します。
ポインタの速度	ポインタの速度を設定します。	

※：2012年10月現在、日本語には未対応です。

バックアップとリセット

データなどのバックアップについての設定や本機のリセットを行います。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「バックアップとリセット」

項目	説明
データのバックアップ	Googleが提供する各種サービス、サードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをGoogleサーバーにバックアップします。バックアップ機能の詳細については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。
バックアップアカウント	データのバックアップ先としてGoogleアカウントを設定します。
自動復元	アプリケーションの再インストール時に、バックアップ済みの設定やデータを復元します。
データの初期化	本機に設定したGoogleアカウントや、ダウンロードしたアプリケーションなど本機内のデータを消去し、お買い上げ時の状態に戻します。 <ul style="list-style-type: none">本機能を実行する前に、重要なデータはバックアップしてください。

システム

日付と時刻

日付と時刻についての設定をします。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「日付と時刻」

項目	説明
日付と時刻の自動設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を基にして、自動的に補正するかどうかを設定します。
日付設定	年月日を設定します。
時刻設定	時刻を設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを設定します。
24時間表示	時刻を24時間表示にするかどうかを設定します。
日付形式	年月日の表示形式を切り替えます。

ユーザー補助

ユーザーの操作を補助するアプリケーションや機能についての設定をします。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「ユーザー補助」

項目	説明
大きい文字サイズ	大きい文字で表示するかどうかを設定します。
画面の自動回転	本機の縦／横の向きを感知して、自動的にディスプレイの表示方向を切り替えるかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">一部のアプリケーションでは、本設定にかかわらず自動的にディスプレイの表示方向が切り替わります。
パスワードの音声出力	入力したパスワードを音声で読み上げるかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">ユーザー補助アプリケーションをインストールすると、本機能を使用できます。
押し続ける時間	タッチパネルをロングタッチする時間を設定します。
ウェブスクリプトをインストール	アプリケーションからウェブコンテンツへのアクセスを簡単に行えるスクリプトをインストールするかどうかを設定します。

お知らせ

- お買い上げ時は、ユーザー補助アプリケーションがインストールされていません。
- ユーザー補助アプリケーションがインストールされていない場合は、操作1の後に「スクリーンリーダーをご利用になりますか?」というメッセージが表示され、「OK」をタップするとGoogle Play™に接続します。



開発者向けオプション

アプリケーション開発時に利用できるオプションを設定します。

タブレット情報

本機の電池残量など、本機についての情報を確認できます。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「タブレット情報」





項目	説明
システム更新	「手動でソフトウェアを確認／更新する」( P.182)
システム更新 (SDカード)	「microSDカードに保存したソフトウェアを使って更新する」( P.182)
端末の状態	電池の状態や電池残量、IPアドレス、MACアドレスなどを表示します。


項目		説明
法的情報	認証情報	電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。
	オープンソースライセンス	オープンソースの使用許諾条件(英語)を確認します。
	Google利用規約	Googleの利用規約を確認します。
モデル番号、Androidバージョン、カーネルバージョン、ビルド番号		本機のハードウェアやソフトウェア、およびAndroid OSについての情報などが表示されます。

故障かな?と思ったら	P.178
ソフトウェアの更新	P.181
仕様	P.183
保証とアフターサービス	P.185
GPL書面によるオファー	P.187
索引	P.194
お問い合わせ先	P.197

故障かな？と思ったら

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> • 電池切れになっていませんか？ (▶P.29) • 〽️を長押ししましたか？
充電できない	<ul style="list-style-type: none"> • 付属のACアダプタをご使用の場合、USBケーブルが本機とACアダプタにしっかりと接続されていることを確認してください (▶P.29)。 • ACアダプタのプラグがしっかりと家庭用コンセントに差し込まれていることを確認してください (▶P.29)。 • 本機およびACアダプタの端子が汚れていませんか？ 汚れたときは、乾いたきれいな布、綿棒などで拭いてください。 • 使用環境の温度が0℃～45℃の範囲を超えると充電できない可能性があります。 • 内蔵電池の寿命、または内蔵電池の異常の可能性があります。
電源を入れた後、通常の操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> • 画面ロックがかかっていませんか？ 〽️を押してディスプレイを点灯させてください。 • 画面ロック解除画面が表示されていませんか？ 画面ロックの解除セキュリティが「2Dロック解除」に設定されています。🔑を右方向に表示される🔑の位置までドラッグして、ロックを解除してください。 • パターンの入力画面が表示されていませんか？ 画面ロックの解除セキュリティが「パターン」に設定されています (▶P.165)。パターンを入力してロックを解除してください。 • 暗証番号の入力画面が表示されていませんか？ 画面ロックの解除セキュリティが「暗証番号」に設定されています (▶P.165)。暗証番号を入力してロックを解除してください。 • パスワードの入力画面が表示されていませんか？ 画面ロックの解除セキュリティが「パスワード」に設定されています (▶P.165)。パスワードを入力してロックを解除してください。

現象	確認すること／対処方法
メールやインターネットが利用できない	<ul style="list-style-type: none"> ステータスバーにが表示されていますか？電波の届きにくい場所にいませんか？電波の届く場所に移動して再度接続してください。 機内モードが設定されていませんか？機内モード設定中にステータスバーの時刻／ステータスアイコン部分をタップして、機内モードの設定を解除してください。
メールが受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ステータスバーにが表示されていますか？電波の届きにくい場所にいませんか？電波の届く場所に移動してください。
キーやディスプレイに触れても、何も反応しない	<ul style="list-style-type: none"> 画面ロックがかかっていますか？ を押してディスプレイを点灯させてからロックを解除してください (▶P.165)。
使用できない機能がある	<ul style="list-style-type: none"> microSDカードを本機に取り付けていますか？ 本機にmicroSDカードを取り付けていないと、一部使用できない機能があります。電源を切り、microSDカードが正しく取り付けられていることを確認してください (▶P.27)。 microSDカードのマウントが解除されていませんか？ microSDカードのマウントが解除されていると、一部使用できない機能があります。ホーム画面で→「設定」→「ストレージ」→「SDカードをマウント」をタップして、マウント状態にしてください。 microSDカードまたは内部ストレージのメモリがいっぱいではありませんか？ microSDカードまたは内部ストレージのメモリの空き容量を確認して、いっぱいであれば不要なデータを削除するか、microSDカードを取り替えてください。 本機をUSBストレージとして使用していませんか？ USBストレージの操作を終了してください (▶P.121)。

現象	確認すること／対処方法
静止画、動画、音楽などのファイルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • microSDカードまたは内部ストレージにファイルが保存されていますか？ あらかじめパソコンなどからmicroSDカードまたは内部ストレージにファイルをコピーしてください（▶P.137）。 • microSDカードのマウントが解除されていませんか？ microSDカードに保存されたファイルは、microSDカードのマウントが解除されていると表示されません。ホーム画面で→「設定」→「ストレージ」→「SDカードをマウント」をタップして、マウント状態にしてください。 • 本機をUSBストレージとして使用していませんか？ USBストレージの操作を終了してください（▶P.121）。
音楽ファイルを再生中にキーを押しても応答しない	<ul style="list-style-type: none"> • 画面ロックがかかっていませんか？ ⏪を押してディスプレイを点灯させてからロックを解除してください（▶P.165）。
本機／アクセサリが温かい	<ul style="list-style-type: none"> • 充電中は本機およびACアダプタが温くなる可能性があります、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
本機の待受時間および通信時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> • 気温、充電条件、電波の強さ、設定などにより異なりますので、ご確認ください。

こんなときはご使用になれません

画面ロックが設定されているとき	誤操作防止のため画面ロックが設定されています (▶P.165)。画面ロックを解除しないと本機を操作できません。
「機内モード」が設定されているとき	「機内モード」が設定されていると、すべての電波の発信が制限されます (▶P.47)。
電池残量がわずかな旨のメッセージ、または電池が空であることを警告するメッセージが表示されたとき	電池残量が不足しているか、なくなっています。内蔵電池を充電してください (▶P.29)。

ソフトウェアの更新


本機のソフトウェアの更新が必要かどうかをチェックして、必要な場合はサーバーからソフトウェアをダウンロードして更新できます。

- 本機は、ソフトウェアのアップデートや、サーバーとの接続を維持する通信など一部自動的に通信を行う仕様となっております。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新は、内蔵電池が十分に充電されているか、本機をACアダプタに接続した状態で実行してください。電池残量が不十分な場合は、更新に失敗したり、更新が開始できなかったりすることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電源を切ったり、microSDカードを取り外したりしないでください。更新に失敗する場合があります。
- ソフトウェア更新は、電波状態の良い環境で、移動せずに実行してください。
- ソフトウェア更新中は、他の機能を操作できません。
- ソフトウェア更新の前には、すべてのデータのバックアップを確実に行ってください。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状態（故障、破損、水濡れなど）によってはデータが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- Google が提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

■ お知らせ

- ソフトウェア更新に失敗した場合、本機を使用できなくなることがあります。お問い合わせ先 (☎P.197) までご連絡ください。また、失敗した状態によっては修理対応が必要となる場合があります。その際には所定の修理費用が発生する場合がありますのでご了承ください。

ソフトウェアを更新する

サーバーに新しいソフトウェアがある場合は、ステータスバーに  が表示されます。

- 1 通知パネルを開く→該当するソフトウェアをタップ
- 2 画面の指示に従ってダウンロードする
- 3 ダウンロードが完了したら「インストール」

手動でソフトウェアを確認／更新する

新しいソフトウェアがあるかどうかを手動で確認します。


- 1 ホーム画面で  →「設定」

2 「タブレット情報」→「システム更新」

アップデートの確認中画面が表示されます。

■ サーバーに新しいソフトウェアがない場合

アップデートは無い旨のメッセージが表示されます。


 → をタップし、そのままお使いください。

■ サーバーに新しいソフトウェアがある場合

「ソフトウェアを更新する」(☎P.182) の操作2に進みます。

microSDカードに保存したソフトウェアを使って更新する

新しいソフトウェアがあるかどうかを手動で確認します。

- 1 ホーム画面で  →「設定」
- 2 「タブレット情報」→「システム更新 (SDカード)」
注意事項が表示されます。
- 3 「確認」

仕様

主な仕様

■ システム情報

プロセッサ (アプリケーションプロセッサ)	Hisilicon Hi3620, ARM Cortex A9 Quad Core 1.4 GHz
メモリ	Flash : 16GB RAM : 2GB
プラットフォーム	Android™ 4.0.4

■ 電源

内蔵電池	リチウムイオンポリマー電池、6400mAh
充電時間※1	ACアダプタ使用時：約300分 USB充電：約850分
連続待機時間※2	約1920時間

※1：充電完了までの時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などによって異なります。

※2：本機のディスプレイを消灯し、無線 LAN 接続を切断した状態で内蔵電池の電池残量が無くなるまでの時間の目安です。

- ・内蔵電池の利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

■ ディスプレイ

方式	タッチパネル付10.1インチ IPS LCD
解像度	1920×1200 ドット (約1670万色)

■ 外装

サイズ	約258mm (W) × 176mm (H) × 8.8mm (D)
質量	約590g

■ 環境条件

動作温度範囲	0～35℃
保管温度範囲	-40～70℃

■ インカメラ

タイプ	約130万画素CMOSカメラ	
ファイル形式 (拡張子)	静止画	jpg
	動画	mp4
解像度	静止画	1.3メガ：1280×960 0.9メガ：1280×720 0.3メガ：640×480
	動画	HD：1280×720 VGA：640×480 QVGA：320×240 MMS：176×144
デジタルズーム	最大4倍	
動画のフレームレート	30fps	

■ アウトカメラ

タイプ	約800万画素CMOSカメラ	
ファイル形式 (拡張子)	静止画	jpg
	動画	mp4
解像度	静止画	8メガ: 3264×2448 6メガ: 3264×1840 5メガ: 2592×1952 3.8メガ: 2592×1456 0.3メガ: 640×480
	動画	Full HD: 1920×1088 HD: 1280×720 QHD: 960×544 VGA: 640×480 QVGA: 320×240 MMS: 176×144
デジタルズーム	最大4倍	
動画のフレームレート	25fps	

■ 拡張スロット

カードスロット	microSD (最大2GBまで) / microSDHC (最大32GBまで)
---------	--

- すべてのmicroSDカード / microSDHCカードの動作を保証するものではありません。

■ 外部接続

Bluetooth®		標準規格Ver.3.0準拠 Power Class 1 GAP、HSP、GAVDP、GOEP、PBAP、SDAP、OPP、A2DP、AVRCP、HID、PAN
無線LAN	規格	IEEE802.11b/g/n
	通信速度 (最大)	IEEE802.11b: 11 Mbps IEEE802.11g: 54 Mbps IEEE802.11n: 65 Mbps

保証とアフターサービス

保証について

お買い上げいただくと、保証書が添付されています。保証書に「お買い上げ日」および「販売店」の記載がされているかをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。

「お買い上げ日」や「販売店」の記載がない場合や、納品書または領収書等にて「お買い上げ日」や「販売店」が特定できる書類がない場合、改ざんのある場合には保証対象外となりますのでご注意ください。保証内容については、保証書に記載されています。

お知らせ

- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したためにお客さままたは第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理について

本書の「故障かな？と思ったら」(▶P.178)をお読みになり、もう一度お調べください。それでも正常に戻らない場合には、お問い合わせ先(▶P.197)までご連絡ください。

- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理致します。
- 保証期間経過後の修理
修理によって使用できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理致します。

お知らせ

- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、連絡先など大切なデータは控えを取っておかれることをおすすめします。
- 故障または修理の際に、本機に登録した情報内容または設定した内容が消失・変化した場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解・改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お問い合わせ先(▶P.197)までご連絡ください。

修理用部品について

本機および周辺機器の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

携帯電話・PHS端末のリサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

- 回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするため返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さまの情報（連絡先、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。



Li-ion

GPL書面によるオファー

本機はGNU Lesser General Public Licenseが適用されたフリーソフトウェア、および以下のソフトウェアを使用しています。

■ 著作権情報

Alien::V8 0.03

Copyright ©2011 Remy Chibois.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

android_external_alsa-utils gingerbread-20110129

Copyright ©2012 www.alsa-project.org. All rights reserved.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

APE - Ad Hoc Protocol Evaluation testbed 0.5

Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Autoconf 2.62

Copyright ©1998, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009 Free Software Foundation, Inc.

Autoconf GPL 2.0 with Exception

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

autogen 5.9.5

Copyright ©1999-2012 Bruce Korb, all rights reserved.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Automake 1.9.6 master-20110417

Copyright ©1997, 1998, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2010, 2011 Free Software Foundation, Inc.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Bali-V4G master-20110417

2012 GitHub Inc. All rights reserved.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

BlueZ 4.89

Copyright ©2000-2010 BlueZ Project. All Rights Reserved.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Callweaver master-20100926

Copyright 1999-2005, Digium.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

CNC-Suite 1167077833

Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

D-Bus 1.2.1

Copyright ©2002, 2003, 2006 Red Hat Inc.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

DD-WRT r11863

Copyright ©2012 NewMedia-NET GmbH.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Disk Station GPL Source - Synology NAS GPL Source 2.6.32

©2012 Geeknet, Inc.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Doxygen 1.5.7.1

Copyright ©1997-2012 by Dimitri van Heesch.

The GPL V2.0 License

<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Dr. DivX 2-2.0.0
©2012 Rovi Corporation or its subsidiaries. All rights reserved.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

Eclipse BIRT Project - Business Intelligence and Reporting Tools 3.7.1
Copyright ©2012 The Eclipse Foundation. All Rights Reserved.
Eclipse Public License - v 1.0
<http://www.eclipse.org/org/documents/epl-v10.php>

Eclipse Project 3.6.1
Copyright ©2012 The Eclipse Foundation. All Rights Reserved.
Common Public License
<http://junit.sourceforge.net/cpl-v10.html>

Embedded PowerPC Linux Boot Code ppcboot-2.0.0
Copyright ©2000 Raphael Bossek.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

EMMA code coverage maven-1.0-plugin-0.4
Copyright © 2001-2005 Vlad Roubtsov All rights reserved.
Common Public License
<http://junit.sourceforge.net/cpl-v10.html>

Endian Firewall Community 2.2RC2
Copyright ©2012 Endian Firewall Community.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Expat XML Parser - expat 2.0.1
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
Expat License
<http://www.jclark.com/xml/copying.txt>

FF MPEG 0.4.9-pre 1
Copyright © 2000-2003 Fabrice Bellard.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

Filesystem in Userspace 2.8.0-prel
© 2012 Geeknet, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

FTE QuakeWorld - Source 3343
Copyright ©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

G Libraries 1.3.3
Copyright © 2007-2012 The GTK+ Team.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

GCC 4.1.2
Copyright © Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNOME Utils 2.12.2
Copyright © 2005-2012 The GNOME Project.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU Automake 1.11.1
Copyright © 1997, 1998, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2010, 2011 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU Bin Utils 2.14
Copyright © 1998, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2008, 2009, 2011 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU Core Utils 6.9
Copyright © 1998, 2001, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007 Free Software
Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU Diff Utils 2.8
Copyright © 2010 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU Get Text 0.15
Copyright © 1998, 2010 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU IDN Library - Libidn 0.6.5
Copyright © 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010,
2011 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU Lib Tool 1.5.24
Copyright © 2007, 2008, 2011 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GNU M4 1.4.6
Copyright © 1998, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009 Free Software
Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Gnu Make 3.81
Copyright © 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2006,
2010 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

GTK+ 1.3.2
Copyright © 2007-2012 The GTK+ Team.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

GTK+ for Windows Runtime Environment 2.2.4-2
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

Hispread P2P Backup and Sharing System 2.2
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

hostap-sae master-20110415
Copyright © 2002-2011, Jouni Malinen and contributors.
All Rights Reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

huawei_s7_kernel master-20110417
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Intel Wired Ethernet - DCB Tools 0.9.7
© 2012 Geeknet, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

italyKernel master-20100918
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

JFreeChart - 1. JFreeChart 1.0.9
© 2005-2011 Object Refinery Limited.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

JFreeChart - 3. JCommon 1.0.12
Copyright © 2005-2011 Object Refinery Limited.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

JUnit 4.1
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
Common Public License
<http://junit.sourceforge.net/cpl-v10.html>

KDE Libs 3.2.0
Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008,
2009, 2010, 2011, 2012 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Kernel Configuration System
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Kernel Configuration System 0.1.1
Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008,
2009, 2010, 2011, 2012 Free Software Foundation, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

kernel-2638 master-20110410
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

kernel-centos5 2.6.18-128.el5
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

kernel-mecha-2.6.32-base master-20110416
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

koslib 20100518
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

libangelwing 6.5.0
Copyright © 2012 Google, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Likewise Open 4.1.0 build24061
Copyright © 2010 Likewise Software. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Linux Kernel 3.0.8
Copyright 1997-2007 The Linux Kernel Organization, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Linux Test Project 1.1
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

linux-pln3 2.6.18
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

LinuxKernel2.6.27_SQ master-20101113
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

lullaby master-20100916
Copyright © 2010 ABAAKOUK Mehdi.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

MBSE BBS for Unix 0.92.0
© 2012 MBSE WEB.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

MinGW - Minimalist GNU for Windows 64 Unspecified-20110519
Copyright © 2010 RSS.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

Mono AssemblyInfo.cs (Autogen) 1.0
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

MoSync 2.4.beta-r2269
Copyright © 2004-2012 MoSync AB. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

MySQL Connector/J 5.1.10
© 2012, Oracle Corporation and/or its affiliates.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

NIOS Cross Development Kit - cdk-nios-example-u-boot 20040316cvs-20040317
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

nook_color_bn_kernel_source master-20110105
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

openFrame | J2EE R2.0
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

OpenJDK b99
© 2012 Oracle Corporation and/or its affiliates.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Opensignature - webfirma 0.0.3
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

OpenWAG54 1.02.23
Copyright © 2006-2012 Volkan K.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

OPhone SDN SDK 2.0
Copyright © 2009 OPhone SDN.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Opie 1.2.2
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

OProfile 0.9.6
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

PinDroid 1.0.0
Copyright © 2010 Matt Schmidt.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

PW32 the Posix-over-Win32 layer 0.7.1
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

Bacula - depkgs 2007-7-30
Copyright © 2009 - 2012 Bacula Systems™ SA. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Resin 4.0.5
Copyright © 1998-2012 Caucho Technology, Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Rockbox 3.7.1
Copyright © by the contributing authors.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

RTSP/RTP DirectShow Source Filters 2009-11-15
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

samsung_kernel_GB master-20110420
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Sapphire_kernel_omap master-20110916
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

SELinux reference policies 20050615
Copyright©2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

spidroid-fork master-20110401
Copyright © 2009 The Spidroid Open Source Project (<http://spidroid.org>)
Copyright © 2008 Hughes Systique Corporation, USA (<http://hsc.com>)
Copyright © 2006 The Android Open Source Project (<http://android.com>)
Copyright © 2005 Luca Veltri - University of Parma - Italy (<http://mjsip.org>)
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

StreakKernel master-20110115
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

tegra_kernel_gtablet-10.9.8(tegra-10.11.1.1)
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

The WebKit Open Source Project r100094
Copyright © 2005 Apple Computer, Inc. All rights reserved.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

Tk-UI - tk-ui workspace-tkui-jface-3.4
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
Eclipse Public License - v 1.0
<http://www.eclipse.org/org/documents/epl-v1.0.php>

uCLinux dist-20080808
Copyright © 1998 - 2002 D. Jeff Dionne and Michael Durrant Copyright ©
2001 - 2012 Arcturus Networks Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

uCLinux - Embedded Linux/Microcontroller Project 20070130
Copyright © 1998 - 2002 D. Jeff Dionne and Michael Durrant Copyright ©
2001 - 2012 Arcturus Networks Inc.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

uClinux for vdsp - vdsp-uclinux linux-2.6
© Copyright 1999-2009 - Geeknet, Inc., All Rights Reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Ultra Corba Simulator ucs 1.1.5
Copyright © 2004-2012 Regular Triangle Team.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Valgrind Instrumentation Framework 3.5.0
Copyright © 2000-2011 Valgrind™ Developers.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Video Annotation and Reference System VARS-6.0.0-SNAP
Copyright © 2011 Monterey Bay Aquarium Research Institute.
The LGPL V2.1 License
<http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php>

WASTE 1.5 beta 3
© 2003-2004 WASTE Development Team.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Wireshark 1.4.0rc1
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

WOLK - Working Overloaded Linux Kernel 2.4.20-WOLK4.17
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

wpa_supplicant - IEEE 802.1X, WPA, WPA2, RSN, IEEE 802.11i 0.7.1
Copyright © 2003-2012, Jouni Malinen and contributors.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

wpa_supplicant_n180211 android
© 2012 GitHub Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

wxCode - Components wxXml2.1.8
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
wxWindows Library License
<http://opensource.org/licenses/wxwindows.php>

XBMC for Linux - source code r15633-8.10b1
Copyright © 2003-2012 XBMC.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Xen 4.1.2
Copyright 2005-2012 Citrix Systems, Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Xtables-addons 1.1
Copyright © 2011. All Rights Reserved. SourceForge.net.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Zimbra Community Builds - Source 6.0.0
Copyright © 2012 Zimbra and VMware, Inc. All rights reserved.
The GPL V2.0 License
<http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php>

Android 4.0.4
Copyright © 2012 Google, Inc.
Apache License Version 2.0
<http://www.opensource.org/licenses/Apache-2.0>

■ 書面によるオファー

本機に含まれるGPLソースコード入りCDの送付をご希望の場合、20
ドル (CD、送料含む) でご提供いたします。
Mobile@huawei.comまでお問い合わせください。

索引

英数字

ACアダプタ	2
充電	29
Androidキーボード	51
Bluetooth®	117
仕様	117
データの送受信	119
ペアリング/接続	118
BookLive!Reader for Partners	145
Chrome	102
DLNA	157
Eメール	87
アカウント管理	88
アカウント設定	87
確認	91
作成/送信	90
Facebook	83
FSKAREN	52
Gmail	87
Google Latitude	111
Google Play™	143
Googleアカウント	76
手動で同期	80
設定	76
追加	79
同期	80
Googleトーク	85
Googleマップ	107
Googleマップナビ	111
Google+	84

microSDカード	27
音楽の削除	141
取り付けかた/取り外しかた	27
ファイルのコピー	137
フォーマット	124
マウント解除	124
Microsoft Exchange ActiveSync	79
Playムービー	144
Polaris Office	154
SNS	83
Twitter	84
USBケーブル	2
充電	29
パソコン接続	120
VPN	104
Weather Clock	147
Wi-Fi	115
YouTube	145
再生	145
投稿	146
Y!ブラウザ	103

あ

アカウント	76
削除	81
手動で同期	80
追加	79
同期	80
アカウントと同期	
設定	172

アドレス帳	66
お気に入りに追加	70
確認	67
グループ	73
検索	69
コピー	72
登録	66
編集	70
メール作成	71
連絡先のインポート/エクスポート	71
アプリケーション	
インストール	143
管理	163
更新/削除	144
アラーム	
設定	152
変更/削除	153
安全上のご注意	7
位置情報	107
位置情報サービス	
設定	172
インターネット接続	
Wi-Fi	115
お買い上げ品	2
音	
音量の調節	48
設定	169
通知音の設定	48
お問い合わせ先	197
主な仕様	183
音楽	137
共有/確認	141
再生	138
削除	141
ファイルのコピー	137
プレイリスト	139
音声レコーダー	159

か

各部の名称	25
カメラ	126
起動	126
撮影画面の見かた	127
静止画撮影	128
動画撮影	128
画面	
明るさの調整	49
スリープ	49
画面の表示内容の保存	49
画面ロック	165
カレンダー	147
設定	150
表示	147
予定の作成	148
機内モード	47
ギャラリー	131
静止画再生	132
静止画編集	135
動画再生	132
開く	131
クイック検索ボックス	45
言語と文字入力	
設定	173
検索	45
故障かな?と思ったら	178
ご利用上のお願いとご注意	14

さ

最近使用したアプリケーション	45
再生	
YouTube	145
音楽	138
ギャラリー	132

システム

設定	174
充電	29
肖像権	21
商標	22
初期設定	31
ステータスアイコン	37
ステータスバー	35
ストレージ	
設定	170
セキュリティ	
画面ロック	165
設定	172
設定	168
アカウントと同期	172
アプリ	171
位置情報サービス	172
音	169
言語と文字入力	173
ストレージ	170
セキュリティ	172
タブレット情報	175
電池	171
バックアップとリセット	174
日付と時刻	174
表示	170
無線とネットワーク	168
ユーザー補助	175
ソフトウェア更新	181

た

タッチパネル	38
タブレット情報	
設定	175
端末	
設定	169

著作権	21
通知アイコン	35
通知音	48
通知パネル	37
データ保存先設定	44
電源を入れる/切る	30
電卓	153
時計	151

な

内蔵電池	
残量	29
充電	29
使用状況	171
内部ストレージ	170

は

バイブレーション	48
パソコン接続	120
バックアップとリセット	
設定	174
日付と時刻	
設定	174
表示	
設定	170
ファイルマネージャー	155
ブックマーク	98
ブラウザ	94
起動	95
設定	100
操作	96
ブックマークと閲覧履歴	98
リンクの利用	97
ホーム画面	
カスタマイズ	41

保証とアフターサービス.....	185
本書の検索方法／見かた.....	5

ら

ローカル.....	112
-----------	-----

ま

無線とネットワーク	
設定.....	168
メール	87
Eメール.....	87
Gmail.....	87
メールアカウント	
削除.....	89
追加.....	88
メッセージャー	85
メモリの空き容量	
microSDカード.....	171
内部ストレージ.....	170
目次	3
文字入力	51
Androidキーボード.....	51
FSKAREN.....	52
キーボードの変更.....	51
設定.....	62
選択／切り取り／コピー／貼り付け	
.....	58

や

ユーザー辞書 (FSKAREN)	59
辞書編集.....	60
単語登録.....	59
ユーザー設定	
設定.....	172
ユーザー補助	
設定.....	175
輸出管理規制	23

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。電話番号はお間違いのないようおかけください。

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

一般電話から：0120-736-157（無料）

※他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

海外から：+81-3-6831-3333（有料）

受付時間 9：00～21：00（日本時間／年中無休）

※間違い電話が多くなっております。

番号をよくお確かめの上、おかけください。

※一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。

ホームページ <http://emobile.jp/>



発売元：イー・アクセス株式会社

(製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.)

発行年月：2012年10月 第1版